

年 月 日

茨城縣 知事 宛

第三號書式(甲)

遺族扶助料請求書

何 某 印

故 何 某 儀

明治何年何月何日茨城縣巡查拜命在職滿何年以上ニシテ同何年何月何日何々ニ由リ死亡致シ候ニ付テハ巡查看守退隱料及遺族扶助料法ニ據リ相當扶助料支給相成度關係書類相添ヘ此段請求候也

何府縣何郡市何町村番地(現住所)

故茨城縣巡查何級俸何某寡婦(又ハ子父母)

年 月 日

茨城縣 知事 宛

第三號書式(乙)

遺族扶助料請求書

故 何 某 儀

明治何年何月何日ヨリ退隱料年額金何圓下賜相成居リ候處何年何月何日何々ニ依リ死亡致候ニ付テハ巡查看守退隱料及遺族扶助料法ニ依リ相當扶助料支給相成度關係書類及年金証書相添ヘ

此段請求候也

何府縣何郡市何町村番地(現住所)

故茨城縣巡查何級俸何某寡婦(又ハ子父母)

年 月 日

茨城縣 知事 宛

第四號書式

遺族扶助料轉給請求書

故茨城縣巡查何某寡婦(又ハ子父母)

何 某

右者從來扶助料ヲ受ケ居候處今般(死亡其他權利ノ消滅若クハ支給停止ノ事實)候ニ付巡查看守退隱料及遺族扶助料法ニ依リ自今私ヘ轉給相成度關係書類相添ヘ此段請求候也

何府縣何郡市何町村番地(現住所)

故茨城縣巡查何某子(又ハ父母)

年 月 日

茨城縣 知事 宛

第五號書式

一時扶助料請求書

故 何 某 儀

(注意) 法定代理人又ハ保佐人アルキハ連署スヘシ)

明治何年何月何日茨城縣巡查拜命在職滿何年以上ニシテ同何年何月何日何々ニ由リ死亡ノ處私儀二十歳未満(又ハ何々)ニシテ自活スルヲ能サル者ニ無之候ニ付テハ巡查看守退隱料及遺族扶助料法ニ依リ相當一時扶助料支給相成度關係書類相添ヘ此段請求候也

何府縣何郡市何町村番地(現住所)

故茨城縣巡查某何級俸何某兄(又ハ弟姉妹)

年 月 日

何 某印

茨城縣 知事 宛

(注意 法定代理人又ハ保佐人アルキハ連署スヘシ)

第六號書式

請 求 書

巡查退隱料(又ハ遺族扶助料)年額金何圓

一金 何 圓

請 求 額

但明治何年何月ニ至ル三ヶ月分

右 請 求 候 也

何府縣何郡市何町村番地(現住所)

元茨城縣巡查

又ハ故茨城縣巡查何某寡婦(其他續柄)

年 月 日

何 某印

茨城縣 知事 宛

右ハ當部内現住ノ者ニシテ巡查看守退隱料及遺族扶助料法第何條第何項號ニ抵觸セサルヲ證
明ス

年 月 日

市町村長 何 某印

(注意 支給停止又ハ其他ノ事由ニ依リ既定金額ニ異動ヲ生シタルキハ但書ニ其事由年月日等ヲ記シ請求金額ノ算出ヲ明ニスヘシ)

第七號書式

請 求 書

巡查退隱料(又ハ給助)年額金何圓

退職當時ノ月俸金何圓

現職(何々官吏)月俸金何圓

一金 何 圓

俸給差額請求額

但明治何年何月ヨリ何月ニ至ル三ヶ月分

右 請 求 候 也

何府縣何郡市何町村何番地(現住所)

元茨城縣巡查 何

某印

年 月 日

茨城縣 知事 宛

右ハ當部内現住ノ者ニシテ巡查看守退隱料及遺族扶助料法第何條第何項號ニ抵觸セサルヲ證
明ス

年 月 日

市町村長 氏 名印

(注意 増俸又ハ其他ノ事由ニ依リ既定額ニ異動ヲ生シタルキハ但書ニ其事由年月日等ヲ記

シ請求金額ノ算出ヲ明ニスヘシ

○石川縣告示第二百十四號

明治三十五年七月本縣告示第百八十四號衆議院議員選舉投票立會人開票立會人選舉立會人費用額及支給方法第一條第三號ヲ削除シ第四號ヲ第三號トシ又ハ第三號ノ五字ヲ削除ス

明治三十五年八月十六日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第二百十五號

明治三十五年七月石川縣告示第百八十三號中「島根縣」ノ下ニ「廣島縣」ノ三字ヲ追加シ本日ヨリ施行ス

明治三十五年八月十九日

石川縣知事 村上 義雄

參照

石川縣告示第百八十二號(明治三十五年七月二十日)

虎列刺病豫防ノ爲メ佐賀縣、長崎縣、福岡縣、東京府、山口縣、熊本縣、大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、香川縣、愛媛縣、島根縣ヲ發シ又ハ同地ヲ經テ來ル船舶ニ對シ縣下鹿島郡七尾港ニ於テ本日ヨリ検査ヲ施行ス

○石川縣告示第二百十六號

縣下金澤市選出縣會議員山森隆辭職ニ付來ル九月十五日其ノ補欠選舉ヲ行ハシム

選舉ヲ行フベキ選舉區

金澤市

投票ヲ行フベキ日時九月十五日午前八時ヨリ午後三時迄

選舉スベキ議員數

一人

明治三十五年八月十九日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第二百十七號

虎列刺病豫防ノ爲メ左記ノ通運車檢疫施行ノ旨當該縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年八月二十二日

石川縣知事 村上 義雄

福井縣ニ於テハ佐賀縣外三府十二縣ノ虎列刺病發生地方ヨリ來ル旅客ニ對シ本月十五日ヨリ左ノ箇所ニ於テ施行

敦賀驛 武生驛 鯖江驛 福井驛 金津驛

和歌山縣ニ於テハ東京府、京都府、大坂府下ヲ發シ又ハ同地ヲ通スル鐵道ニ由リ縣下ニ來ル瀟車旅客ニ對シ本月十六日ヨリ左ノ箇所ニ於テ施行

北口停車場 橋本停車場

兵庫縣ニ於テハ京都府、大坂府及岡山縣ヲ發シ又ハ同縣下ヲ經テ來ル瀟車ニ對シ本月十四日ヨリ左ノ箇所ニ於テ施行

神戸驛 三宮驛 兵庫驛 神崎驛 姫路驛 上郡驛

靜岡縣ニ於テハ佐賀、長崎、福岡、東京、京都、大坂、徳島、山口、熊本、兵庫、岡山、大分、香川、愛媛、島根ノ各府縣ニ於テ虎列刺病發生蔓延ニ付該有病地方ヨリ來ル瀟車ニ對シ本月十六日ヨリ左記ノ箇所ニ於テ施行

濱松驛 靜岡驛 沼津驛

岐阜縣ニ於テハ東京府、大坂府、兵庫ノ各府縣ヲ發シ又ハ同地ヲ經テ來ル旅客ニ對シ本月十七日ヨリ左ノ箇所ニ於テ施行

岐阜驛 大垣驛

○石川縣告示第二百十八號

愛媛縣ニ於テハ虎列刺病豫防ノ爲メ左記縣令發布ノ旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年八月二十二日

石川縣知事 村上 義雄

左記

愛媛縣令第三十五號

虎列拉豫防上必要ニ付當分ノ間大和船漁船等ニシテ他府縣下ヨリ本縣下ニ來航シ又ハ歸航シタル
トハ所轄警察官署又ハ巡查部長派出所若クハ巡查駐在所ニ届出臨檢ヲ受ケタル後ニアラザレハ他
ク地方ニ航行シ又ハ他船ト交通シ若クハ乘客乗組人ヲ上陸セシメ又ハ物件ヲ上陸スルヲ得ス
本令ニ違背シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス
本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十五年八月十五日

愛媛縣知事 本部 泰

石川縣告示第二百十九號

虎列拉病豫防ノ爲船舶檢疫施行ノ義左記ノ通通知ケリタリ

明治三十五年八月二十二日

石川縣知事 村上 義雄

福井縣ニ於テハ左記發船地ヲ追加

香川縣、愛媛縣本月十四日ヨリ施行 島根縣本月十四日ヨリ施行

北海道廳ニ於テハ左記ノ通り施行

發船地 東京府本月四日ヨリ施行 山口縣、熊本縣、本月七日ヨリ施行 大分府、兵庫縣、岡山縣

大分縣、本月十一日施行 香川縣、愛媛縣本月十四日施行

檢疫地 函館、小樽、室蘭、釧路、各港

新潟縣ニ於テハ左記發船地ヲ追加

大分府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、本月七日ヨリ施行 香川縣、愛媛縣本月十六日ヨリ施行

京都府ニ於テハ本月七日ヨリ左記ノ通施行

發船地 東京府、大分府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、山口縣、福岡縣、熊本縣、佐賀縣、長崎縣

檢疫地 伏見町、濱町、八幡町、舞鶴港、宮津港

宮城縣ニ於テハ左記發船地ヲ追加

大分府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、本月八日ヨリ施行 香川縣、愛媛縣本月十五日ヨリ施行

佐賀縣ニ於テハ左記發船地ヲ追加

香川縣、愛媛縣本月九日ヨリ施行 島根縣本月十四日ヨリ施行

岩手縣ニ於テハ本月九日ヨリ左記ノ通追加

發船地 山口縣、熊本縣、兵庫縣、岡山縣、大分縣

檢疫地 宮古港

和歌山縣ニ於テハ本月十日ヨリ左記發船地ヲ追加

香川縣、愛媛縣、島根縣本月十四日ヨリ施行

千葉縣ニ於テハ本月十一日ヨリ左記發船地ヲ追加

大分府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、香川縣、愛媛縣

三重縣ニ於テハ左記發船地ヲ追加

香川縣、愛媛縣本月十日ヨリ施行 島根縣本月十五日ヨリ施行

鳥取縣ニ於テハ左記發船地ヲ追加

大分府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、八月七日ヨリ施行 香川縣、愛媛縣八月十日ヨリ施行

島根縣ニ於テハ左記發船地ヲ追加

香川縣、愛媛縣本月九日ヨリ施行 島根縣美濃郡本月十三日ヨリ施行

青森縣ニ於テハ本月十三日ヨリ左記發船地ヲ追加
 大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、香川縣、愛媛縣
 神奈川縣ニ於テハ本月十四日ヨリ左記發船地ヲ追加
 香川縣、愛媛縣、島根縣
 千葉縣ニ於テハ本月十六日ヨリ左記檢疫地ヲ追加
 安房郡鴨川町海岸

警視廳ニ於テハ本月十四日ヨリ左記發船地ヲ追加
 大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、山口縣、熊本縣、香川縣、愛媛縣

○石川縣告示第二百二十號
 岐阜縣惠那郡坂本村大字茄子川ニ於テ靴馬一頭假性皮疽ニ罹リタルヲ以テ撲殺シタル旨同縣ヨリ
 通知アリタリ

明治三十五年八月二十二日
 石川縣知事 村上 義 雄

○石川縣告示第二百二十一號
 石川縣金澤市選舉區及郡部選舉區ニ於テ衆議院議員ニ當選シ當選證書ヲ附與シタル者左ノ通り
 明治三十五年八月二十二日
 石川縣知事 村上 義 雄

- 金澤市選舉區當選人 山 森 隆
 郡部選舉區當選人 松田吉三郎 田中喜太郎 中谷 宇 平
 庭田 次 平 室木彌八郎

○石川縣告示第二百二十號
 明治三十五年八月二十二日
 石川縣告示第二百二十二號中「廣島縣」ノ下ニ「高知縣」ノ三字ヲ追加シ本月ヨリ施行ス

ヨリ施行セリ
 明治三十五年八月二十二日
 石川縣知事 村上 義 雄

參照
 石川縣告示第二百二十二號（明治三十五年八月十五日）
 虎列刺病豫防ノ爲メ東京府京都市大坂府兵庫縣佐賀縣長崎縣福岡縣熊本縣大分縣香川縣愛媛縣島根縣山口縣岡山縣島根縣ヲ發
 シ若クハ全地ヲ經テ來ル者ニ對シ傳染病性防疫法第十八條ニ依リ野下左記ノ箇所ニ於テ本月十六日ヨリ汽車檢疫ヲ施行ス
 大聖寺停車場 金澤停車場 七尾停車場

○石川縣告示第二百二十三號
 明治三十五年七月七石川縣告示第八十二號中「廣島縣」ノ下ニ「高知縣」ノ三字ヲ追加シ本日ヨリ施行ス
 明治三十五年八月二十三日
 石川縣知事 村上 義 雄

參照
 石川縣告示第八十二號（明治三十五年七月二十日）
 虎列刺病豫防ノ爲メ佐賀縣、長崎縣、福岡縣、東京府、山口縣、熊本縣、大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、香川縣、愛媛縣、島根縣、廣島
 縣ヲ發シ又ハ同地ヲ經テ來ル船舶ニ對シ縣下連島郡七尾港ニ於テ本日ヨリ檢疫ヲ施行ス

○石川縣告示第二百二十四號
 本縣蠶種検査員左ノ通り任免セリ
 明治三十五年八月二十三日
 石川縣知事 村上 義 雄

- 石川縣蠶種検査監督ヲ免ス 福田 啓太郎
 石川縣蠶種検査監督ヲ命ス 山 本 久 男
 石川縣蠶種検査員ヲ命ス 加茂野 喜平

○石川縣告示第二百二十五號
 明治三十五年石川縣歲入歳出豫算追加更正臨時縣會ノ議決ヲ經左ノ通り追加更正ス

明治三十五年八月二十三日

石川縣知事 村上 義 雄

明治三十五年度石川縣歲入歲出豫算追加更正

歲入

經常部

第一款 地 租 割 金拾壹萬六千九百九拾五圓四拾五錢七厘

郡市收入金拾壹萬六千九百九拾五圓四拾五錢七厘

但明治三十四年四月一日現在地租(地價百分ノ二箇半)金六拾參萬貳千四

百七圓八拾七錢參厘地租壹圓ニ付金拾八錢五厘

第五款 戶 數 割 金參萬貳千參百九拾九圓九拾六錢

但明治三十四年四月一日調總戶數拾壹萬千七百貳拾四戶平均一戶額金貳拾

九錢

第六款 家 屋 稅 金五千參百貳拾圓六拾參錢

但明治三十四年四月一日調總軒數壹萬八千參百四拾七軒平均一軒額金貳拾

九錢

歲入經常部合計金拾五萬四千七百拾六圓四錢七厘

歲入總計金拾五萬四千七百拾六圓四錢七厘

歲出

經常部

第三款 土 木 費

拾九圓九拾五錢六厘ト更正ス

第二款 治水堤防費 金八萬八千貳百五拾七圓參拾貳錢四厘トアルヲ金七萬七百

五拾七圓參拾貳錢四厘ト更正ス

第十三款 測量費 金七百貳拾四圓

第十二款 縣稅取扱費 金壹千五百八圓八拾貳錢四厘

第一款 徵 収 費 金壹千五百八圓八拾貳錢四厘

第十七款 縣 吏 員 費 金壹千四拾參圓

第一款 吏 員 費 金壹千四拾參圓

第十九款 豫 備 費 金七百六拾圓七拾貳錢參厘

第一款 豫 備 費 金七百六拾圓七拾貳錢參厘

歲出經常部合計 金六拾壹萬九千五百五拾貳圓四拾四錢六厘トアルヲ金六拾萬五千六百八拾八圓九

拾九錢參厘ト更正ス

臨時部

第二款 土 木 費

金拾六萬八千七百七拾九圓五拾錢

第一款 道路橋梁費 金壹萬貳千八百壹圓

第二款 治水堤防費 金拾五萬五千參百七拾八圓五拾錢

歲出臨時部合計金拾六萬八千壹百七拾九圓五拾錢

歲出總計金拾五萬四千七百拾六圓〇四錢七厘

○石川縣告示第二百二十六號

明治三十五年度石川縣歲入歲出豫算本縣參事會ノ議決ヲ經左ノ通り追加ス

明治三十五年八月二十三日

石川縣知事 村上 義雄

明治三十五年度石川縣歲入歲出豫算追加

歲入

經常部

第五款 戶數割 金四千六百九拾貳圓四拾錢八厘

第一項 戶數割 金四千六百九拾貳圓四拾錢八厘

但明治三十四年四月一日調給戶數拾壹萬千七百貳拾四戶平均壹戶額四錢貳厘

第六款 家屋稅 金七百七拾圓五拾七錢四厘

第一項 家屋稅 金七百七拾圓五拾七錢四厘

但明治三十四年四月一日調給軒數壹萬八千參百四拾七軒平均壹軒額四錢貳厘

第八款 國庫下渡金 金千八拾四圓參拾參錢參厘

第四項 傳染病豫防費補助金 金千八拾四圓參拾參錢參厘

歲入經常部合計金六千五百四拾七圓參拾壹錢五厘

歲入總計金六千五百四拾七圓參拾壹錢五厘

歲出

經常部

第五款 衛生及病院費 金六千五百六圓

第一項 衛生諸費 金六千五百六圓

第十九款 豫備費 金四拾壹圓參拾壹錢五厘

第一項 豫備費 金四拾壹圓參拾壹錢五厘

歲出經常部合計金六千五百四拾七圓參拾壹錢五厘

歲出總計金六千五百四拾七圓參拾壹錢五厘

○石川縣告示第二百二十七號

明治三十五年度石川縣家屋稅追加賦課ニ關スル方法臨時縣會并縣參事會ノ議決ヲ經左ノ通り定ム

明治三十五年八月二十三日

石川縣知事 村上 義雄

明治三十五年度石川縣家屋稅追加賦課方法

一、金六千〇九拾壹圓貳拾錢四厘

但明治三十四年四月一日調建物ノ總軒數壹萬八千參百四拾七軒平均一軒ニ付金參拾參錢貳厘

外

金拾五錢四厘

徵收 過

此賦課總數一億千四百七拾六萬八千八百七十四個ニ付金〇毛五三〇七五

二、其他ノ賦課方法ハ明治三十五年(二月)石川縣告示第四十五號ノ定ムルトコロニ依ル

○石川縣告示第二百二十八號

虎列拉病豫防ノ爲メ左記ノ通船舶檢疫施行ノ旨當該府縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年八月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

宮崎縣ニ於テ左ノ各港ニ於テ本月十四日ヨリ追加

細島 土々呂 油津 福島 各港

福井縣ニ於テハ本月二十一日ヨリ左記箇所ヲ追加及ヒ削除

(佐賀縣)ノ下ニ東松浦郡及ヒ小城郡ノ八字(長崎縣)ノ下ニ長崎市豊岐郡ノ六字(福岡縣)ノ下ニ福岡市門司早良郡ノ九字(徳島縣)ノ下ニ海部ノ三字(山口縣)ノ下ニ豊浦郡ノ三字(熊本縣)ノ下ニ天草郡宇土郡ノ六字ヲ削ル(島根縣)ノ下ニ(廣島縣)ノ三字ヲ加フ
 和歌山縣ニ於テハ本月二十日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加
 島根縣ノ次ニ廣島縣ヲ加フ
 鳥取縣ニ於テハ本月十九日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加
 香川縣 愛媛縣 島根縣
 岩手縣ニ於テハ本月十八日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加施行
 香川縣 愛媛縣 島根縣
 神奈川縣ニ於テハ本月二十一日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加
 廣島縣
 鳥根縣ニ於テハ本月二十日ヨリ廣島縣下ヲ發シタル船舶ニ對シテハ左ノ各港ヲ追加
 美保關 濱田 西郷 各港
 秋田縣ニ於テハ本月十九日ヨリ島根縣下ヲ發シタル船舶ニ對シテハ左ノ各港ヲ追加
 土崎 船川 能代 古雪 各港
 富山縣ニ於テハ本月二十二日ヨリ船舶ニ對シテハ左ノ各港ニ於テ施行
 魚津 泊 岩瀬 伏木 各港
 福井縣ニ於テハ本月二十四日ヨリ「廣島縣」ノ下ニ(高知縣)ノ三字追加
 ○石川縣告示第二百二十九號
 虎列刺病豫防ノ爲メ左記ノ通り瀛車檢疫施行ノ旨當該廳府縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年八月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

警視廳ニ於テハ本月十九日ヨリ左ノ各驛ニ於テ施行
 大森 品川 新橋 各驛
 京都府ニ於テハ本月十八日ヨリ左ノ各驛ニ於テ施行
 京都 福知山 木津 加茂 各驛
 滋賀縣ニ於テハ本月十八日ヨリ大谷、馬場、米原、貴生川、ノ各驛ニ於テ左ノ地方ヨリ來ル乘客ニ對シ施行
 東京 京都 大坂 佐賀 長崎 福岡 熊本 大分 山口 愛媛
 香川 徳島 岡山 兵庫 右各府縣
 奈良縣ニ於テハ本月十六日ヨリ左ノ各驛ニ於テ施行
 三條 玉寺 各驛
 愛知縣ニ於テハ本月十七日ヨリ宮、名古屋、愛知、豊橋、彌富、ノ各驛ニ於テ左ノ地方ヨリ來ル乘客ニ對シ施行
 兵庫 岡山 香川 佐賀 徳島 愛媛 島根 山口 福岡 大分
 熊本 長崎 右各縣
 神奈川縣ニ於テハ本月十九日ヨリ横濱、平沼、川崎、山北、各驛ニ於テ左ノ地方ヨリ來ル乘客ニ對シ施行
 東京府下 愛知縣名古屋以西
 佐賀縣ニ於テハ本月十六日ヨリ左ノ各驛ニ於テ施行
 鳥栖 有田 各驛

富山縣ニ於テハ本月十七日ヨリ富山、高岡、石動、ノ各驛ニ於テ左ノ地方ヨリ來ル乗客ニ對シ施行
 佐賀 長崎 福岡 東京 山口 熊本 徳島 大坂 兵庫 大分
 香川 愛媛 島根 各府縣
 兵庫縣ニ於テ左記各驛ヲ本月十七日ヨリ施行追加
 生野 柏原 各驛

○石川縣告示第二百三十號

明治三十五年八月二十七日
 石川縣告示第二百三十二號中「廣島縣」ノ下ニ「奈良縣」ノ三字ヲ追加シ本日ヨリ施行ス
 石川縣知事 村上 義雄

參照

石川縣告示第二百二十二號 (明治三十五年八月十五日)

虎列刺病豫防ノ爲東京府京都府大坂府兵庫縣佐賀縣長崎縣福岡縣熊本縣大分縣香川縣愛媛縣徳島縣山口縣岡山縣島根縣廣島縣
 ナリ發シ若ハ全地ヲ廻テ來ル者ニ對シ傳染病豫防法第十八條ニ依リ縣下左記ノ箇所ニ於テ本月十六日ヨリ汽車檢疫ヲ施行ス
 大聖寺停車場 金澤停車場 七尾停車場

○石川縣告示第二百三十一號

明治三十五年八月二十九日
 石川縣告示第二百三十二號中「奈良縣」ノ下ニ「滋賀縣」ノ三字ヲ追加シ本日ヨリ施行ス
 石川縣知事 村上 義雄

參照

石川縣告示第二百二十二號 (明治三十五年八月十五日)

虎列刺病豫防ノ爲東京府京都府大坂府兵庫縣佐賀縣長崎縣福岡縣熊本縣大分縣香川縣愛媛縣徳島縣山口縣岡山縣島根縣廣島縣
 ナリ發シ若ハ全地ヲ廻テ來ル者ニ對シ傳染病豫防法第十八條ニ依リ縣下左記ノ箇所ニ於テ本月十六日ヨリ汽車檢疫ヲ施行ス
 大聖寺停車場 金澤停車場 七尾停車場

○石川縣告示第二百三十二號

明治三十五年七月 石川縣告示第八十二號中「高知縣」ノ下ニ「鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣」ノ十字ヲ追
 加シ本日ヨリ施行ス
 石川縣知事 村上 義雄

參照

石川縣告示第八十二號 (明治三十五年七月二十日)

虎列刺病豫防ノ爲佐賀縣、長崎縣、福岡縣、東京府、山口縣、熊本縣、大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、香川縣、愛媛縣、島根縣、廣島縣
 高知縣ヲ發シ又ハ同地ヲ廻テ來ル船舶ニ對シ縣下鹿兒島郡七尾港ニ於テ本日ヨリ檢疫ヲ施行ス

○石川縣告示第二百三十三號

明治三十五年七月 石川縣告示第八十二號中「宮崎縣」ノ下ニ「沖繩縣」ノ三字ヲ「七尾港」ノ下ニ「珠
 洲郡小木港」ノ六字ヲ追加シ本日ヨリ施行ス
 石川縣知事 村上 義雄

參照

石川縣告示第八十二號 (明治三十五年七月二十日)

虎列刺病豫防ノ爲佐賀縣、長崎縣、福岡縣、東京府、山口縣、熊本縣、大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、香川縣、愛媛縣、島根縣、廣島縣
 高知縣、鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣ヲ發シ又ハ同地ヲ廻テ來ル船舶ニ對シ縣下鹿兒島郡七尾港ニ於テ本日ヨリ檢疫ヲ施行ス

○石川縣告示第二百三十四號

明治三十五年九月二日
 石川縣知事 村上 義雄
 虎列刺病豫防ノ爲左記ノ通船舶及汽車檢疫施行ノ旨當該縣廳ヨリ通知アリタリ

北海道廳ニ於テハ本月十九日ヨリ島根縣下ヲ發シタル船舶ニ對シ左ノ各港ニ於テ施行
 函館、小樽、室蘭、釧路、各港

千葉縣ニ於テハ島根縣鹿兒島縣下ヲ發シタル船舶ニ對シ左ノ各港ニ於テ施行
 八幡、木更津、金谷、北條、鴨川、各港
 新潟縣ニ於テハ島根縣下ヲ發シタル船舶ニ對シ左ノ各地ニ於テ施行
 新瀉、直江津、夷、小木、二見、各港
 佐賀縣ニ於テハ本月十九日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ施行
 廣島縣
 島根縣ニ於テハ本月廿三日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ施行
 高知縣
 佐賀縣ニ於テハ本月二十三日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ施行
 高知縣
 富山縣ニ於テハ本月廿五日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ施行
 高知縣
 宮城縣ニ於テハ本月十九日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ施行
 島根縣
 愛知縣ニ於テハ本月十九日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ施行
 廣島縣
 三重縣ニ於テハ本月廿二日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ施行
 廣島縣
 和歌山縣ニ於テハ本月廿四日ヨリ左ノ縣ヲ追加
 高知縣
 宮城縣ニ於テハ本月廿五日ヨリ左ノ縣ヲ追加
 廣島縣

青森縣ニ於テハ十月廿五日ヨリ左ノ船舶檢疫所ヲ追加
 巖手縣ニ於テハ本月廿六日ヨリ左ノ縣ヲ追加
 高知縣
 鳥取縣ニ於テハ本月廿五日ヨリ左ノ縣ヲ追加
 高知縣
 福井縣ニ於テハ本月廿九日ヨリ左ノ各地ヲ發シタル乗客ニ對シ瀧車檢疫ヲ追加
 長崎、福岡、德島、山口、熊本、京都、大坂、兵庫、岡山、大分、香川、愛媛、島根、奈良、
 ○石川縣告示第二百三十五號
 巡查退隱料遺族扶助料及給助年金請求書式左ノ通定メタル旨栃木縣ヨリ通知アリタリ
 明治三十五年九月二日
 石川縣知事 村上 義雄
 栃木縣告示第二百九十三號
 本縣巡查退隱料遺族扶助料并ニ給助年金ヲ受クル者ハ每支給期月(死亡又ハ權印消滅者ハ)ニ別紙書式
 ノ請求書ニ現住地市町村長(市制町村制ヲ施行セザル地ニ住)ノ証明ヲ請ケ本廳ニ差出スヘシ
 明治三十五年八月八日
 栃木縣知事 溝部 惟幾
 (第一號書式)
 請求書(用紙半紙ニシテ上端及左右各二)寸二分ノ余地ヲ存スル者トス
 巡查退隱料(遺族扶助料)(給助)年金何拾圓ノ内
 一金 何 程 請 求 高
 但明治何年何月ヨリ何月マテ三ヶ月分(給助年金ハ六ヶ月)分

又ハ明治何年何月何日何官職拜命ニ付何月ヨリ何月マテ何ヶ月分
 又ハ何官職奉職中ノ處何月何日何職ニ付何月ヨリ何月迄何ヶ月分
 其ノ他支給ノ廢止消滅又ハ解除等ニ依リ請求高ノ異ナルキハ其ノ算出ノ事由ヲ明記スヘシ
 右 請 求 候 也

年 月 日

何府何郡何町大字何番地(寄留)

元枋木縣巡查 何 某 ㊦

又ハ故枋木縣巡查何某身婦(孤兒等ノ續柄)

何 某 ㊦

(未成年者ナルキハ後見人又ハ
法定代理人署名捺印ヲ要ス)

知 事 宛

右ハ肩書地現住者ニシテ巡查看守退隱料及遺族扶助料法第何條(退隱料給助金ニ在テハ第十一條第十四條ニ抵觸セサルヲ証明ス)

年 月 日

何市町村長 何 某 ㊦

(第二號書式)

請 求 書

巡查退隱料(給助)年金何拾圓

一金 何圓

請 求 高

但明治何年何月何日退隱當時ノ月俸何圓現職(何々)月俸何圓ニ付其差額何月ヨリ何月マテ何ヶ月分

右 請 求 候 也

年 月 日

何府何郡何町何(大字等)何番地(寄留)

元枋木縣巡查 何 某 ㊦

知 事 宛

右ハ肩書地現住者タルヲ証明ス

年 月 日

何市町村長 何 某 ㊦

○石川縣告示第二百三十六號

縣下石川郡富樫用水普通水利組合區域左ノ通り變更ス

明治三十五年九月二日

石川縣知事 村 上 義 雄

一石川郡鶴來町 三十四町七反四畝十一歩トアルヲ

三十四町六反五畝一步ト更ム

○石川縣告示第二百三十七號

明治三十五年七月石川縣告示第百八十二號中「沖繩縣」ノ下ニ「和歌山縣」ノ四字ヲ追加シ本日ヨリ施行ス

明治三十五年九月三日

石川縣知事 村 上 義 雄

參照

石川縣告示第百八十二號(明治三十五年七月二十日)

虎列刺病豫防ノ爲佐賀縣、長崎縣、福岡縣、東京府、山口縣、熊本縣、大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、香川縣、愛媛縣、島根縣、廣島縣、高知縣、鹿兒島縣、島根縣、宮崎縣、沖繩縣ヲ發シ又ハ同地ヲ經テ來ル船舶ニ對シ縣下鹿島郡七尾、珠洲郡小木港ニ於テ本日ヨリ檢疫ヲ施行ス

告示

三百六十七

○石川縣告示第二百三十八號
傳染病豫防法第十九條第二號ニ依リ左記部落ニ對シ本日ヨリ交通遮斷ヲ施行ス

明治三十五年九月四日

石川縣知事 村上 義雄

石川縣珠洲郡宮崎村字新保

○石川縣告示第二百三十九號

松金馬車鐵道敷設線路實測ノ爲メ左記地内ノ民有土地ニ立入測量ノ義松金馬車鐵道株式會社發起人總代ヨリ出願ニ付許可ヲ與ヘタリ

明治三十五年九月六日

石川縣知事 村上 義雄

左記

石川郡 松任町字八ッ矢町、中與村字五步市、鄉村字番匠垣内字田中字、德用字三日市、野々

市村、押野村字押野、三馬村字米泉字西泉字久安字有松字横川字泉

金澤市 有松町泉新町泉町石坂角場五番丁ヨリ同十一番丁マテ

○石川縣告示第二百四十號

虎列刺病豫防ノ爲メ左記ノ通り瀛車檢疫施行ノ旨當該縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年九月六日

石川縣知事 村上 義雄

愛知縣ニ於テハ八月二十九日ヨリ左記ノ地方ヲ發シタル乗客ニ對シ追加

廣島縣

福井縣ニ於テハ八月三十一日左記ノ地方ヲ發シタル乗客ニ對シ追加

滋賀縣

富山縣ニ於テハ九月一日福岡小杉各驛ヲ加ヘ左記ノ地方ヲ發シタル乗客ニ對シ追加

奈良縣、滋賀縣

愛知縣ニ於テハ九月二日ヨリ大府驛ニ檢疫所追加

岐阜縣ニ於テハ九月三日ヨリ岐阜驛、大垣驛ニ於テ左ノ地方ヲ發シタル乗客ニ對シ追加

滋賀縣

奈良縣ニ於テハ本月三日ヨリ左ノ縣ニ於テ檢疫所追加

高田驛

○石川縣告示第二百四十一號

虎列刺病豫防ノ爲メ左記ノ通船檢疫施行ノ旨當該縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年九月六日

石川縣知事 村上 義雄

新潟縣ニ於テハ八月二十七日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

廣島縣、高知縣

神奈川縣ニ於テハ八月廿八日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

高知縣

秋田縣ニ於テハ八月廿八日ヨリ左ノ府縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、香川縣、愛媛縣、各府縣

愛知縣ニ於テハ八月廿九日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

高知縣

宮城縣ニ於テハ本月廿九日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

高知縣

静岡縣ニ於テハ本月三日ヨリ清水下熱田各港ニ於テ船舶檢疫シ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

廣島縣、高知縣

警視廳ニ於テハ八月三十日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

高知縣

島根縣ニ於テハ八月三十日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

鳥取縣、鹿兒島縣、宮崎縣、各縣

福井縣ニ於テハ八月三十一日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣

和歌山縣ニ於テハ八月三十一日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣

島根縣ニ於テハ本月三十一日ヨリ左ノ各港ニ於テ船舶檢疫追加

安來、馬瀨、各港

富山縣ニ於テハ九月一日ヨリ滑川港ヲ加ヘ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣各縣

神奈川縣ニ於テハ九月一日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

鹿兒島、鳥取縣

鳥取縣ニ於テハ九月一日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

鹿兒島縣、宮崎縣

福井縣ニ於テハ九月二日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

沖繩縣

和歌山縣ニ於テハ九月二日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

沖繩縣

愛知縣ニ於テハ九月三日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣、沖繩縣

佐賀縣ニ於テハ本月二日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣、沖繩縣

鳥取縣ニ於テハ本月一日ヨリ左ノ港ニ於テ檢疫所追加

境港

鳥取縣ニ於テハ本月二日ヨリ左ノ港ニ於テ檢疫所追加

加露港、橋津

神奈川縣ニ於テハ本月三日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

沖繩縣

鹿兒島縣ニ於テハ本月三日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

高知縣、沖繩縣、鹿兒島縣

島根縣ニ於テハ本月三日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

沖繩縣

福井縣ニ於テハ本月五日ヨリ左ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

和歌山縣

○石川縣告示第二百四十二號

虎列刺病豫防ノ爲左ノ通船舶檢疫施行ノ旨當該縣廳ヨリ通知アリタリ

明治三十五年九月十二日

石川縣知事 村上 義雄

●告示

兵庫縣ニ於テハ八月三十日ヨリ神戸港ニ於テ左記ノ發船地ヲ追加

鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣

兵庫縣ニ於テハ八月三十一日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

沖繩縣

兵庫縣ニ於テハ本月二日ヨリ左ノ検査所ヲ追加

洲本港

鳥根縣ニ於テハ本月三日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

和歌山縣

佐賀縣ニ於テハ本月三日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

和歌山縣

北海道廳ニ於テハ本月三日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

廣崎縣、高知縣

鳥取縣ニ於テハ本月四日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

沖繩縣、和歌山縣

三重縣ニ於テハ本月四日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

沖繩縣

富山縣ニ於テハ本月五日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

沖繩縣、和歌山縣

愛知縣ニ於テハ本月五日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

和歌山縣

神奈川縣ニ於テハ本月五日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

和歌山縣

新潟縣ニ於テハ本月五日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣、沖繩縣

○石川縣告示第二百四十三號
虎列剎病豫防ノ爲縣下珠洲郡小木港ヲ發シ若ハ同地ヲ經テ來ル船舶ニ對シ傳染病豫防法第十八條ニ依リ左記ノ箇所ニ於テ本日ヨリ船舶検査ヲ施行ス

明治三十五年九月十四日

珠洲郡飯田港 鳳至郡宇出津港

鹿島郡七尾港

○石川縣告示第二百四十四號
明治三十五年七月石川縣告示第百八十二號中「和歌山縣」ノ下ニ「北海道廳」ノ四字ヲ追加シ本日ヨリ施行ス

明治三十五年九月十六日

施行ス

参照

石川縣告示第百八十二號 (明治三十五年七月二十日)
虎列剎病豫防ノ爲佐賀縣、長崎縣、福岡縣、東京府、山口縣、熊本縣、大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、香川縣、愛媛縣、島根縣、廣島縣、高知縣、鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣、沖繩縣、和歌山縣ヲ發シ又ハ同地ヲ經テ來ル船舶ニ對シ縣下鹿島郡七尾港、珠洲郡小木港ニ於テ本日ヨリ検査ヲ施行ス

○石川縣告示第二百四十五號

岐阜縣ニ於テ左記ノ通假性皮膚轉蹄及撲殺ノ旨同縣ヨリ通知アリタリ

●告示

明治三十五年九月十七日

牡馬一頭 撲殺 惠那郡福岡村
 牡馬一頭 全癒 惠那郡中津町
 牡馬一頭 全癒 惠那郡三郷村
 牡馬一頭 全癒 土岐郡益戸村

牡馬一頭 斃死 惠那郡中津町
 牡馬一頭 全癒 惠那郡武並村
 牡馬一頭 全癒 土岐郡日吉村

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第二百四十六號

虎列刺病豫防ノ爲メ左記ノ通り船舶検査施行ノ旨當該縣廳ヨリ通知アリタリ

明治三十五年九月十七日

石川縣知事 村上 義雄

秋田縣ニ於テハ本月二日ヨリ左記ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

廣島縣、高知縣

三重縣ニ於テハ本月四日ヨリ木本浦ニ検査所ヲ加ヘ左記ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

和歌山縣

北海道廳ニ於テハ本月五日ヨリ左記ノ縣ヲ發シタル船舶ニ對シ追加

鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣、沖繩縣

秋田縣ニ於テハ本月五日ヨリ左記ノ縣ヲ追加

鹿兒島縣、宮崎縣、沖繩縣

宮城縣ニ於テハ本月九日ヨリ左記ノ縣ヲ追加

和歌山縣

○石川縣告示第二百四十七號

虎列刺病豫防ノ爲メ左記ノ通流車検査施行ノ旨當該縣ヨリ通知アリタリ

石川縣知事 村上 義雄

明治三十五年九月十七日

佐賀縣ニ於テハ本月五日ヨリ左記ノ各驛へ検査所ヲ追加

武雄驛、伊萬里驛

三重縣ニ於テハ本月六日ヨリ左記ノ地方ヨリ來ル乗客ニ對シ施行

高知縣、鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣、沖繩縣、和歌山縣

○石川縣告示第二百四十八號

産婆名簿之登録ヲ取消シタル者左ノ通

明治三十五年九月十七日

石川縣知事 村上 義雄

族 籍

氏 名

取消ノ理由

石川縣平民

山本 ゆう

北海道へ轉籍

○石川縣告示第二百四十九號

警視廳ニ於テハ牛疫豫防ノ爲メ左記ノ廳令ヲ發布シタル旨通知アリタリ

明治三十五年九月十七日

石川縣知事 村上 義雄

警視廳令第三十九號

牛疫豫防ノ爲明治二十九年三月法律第六十號獸疫豫防法第十二條ニ依リ左ノ地方ヲ發シ若ハ通過シタル牛羊豚及其ノ生皮生骨ノ輸入ヲ停止ス但シ瀛車又ハ船舶積込ノ儘同地方ヲ通過シタル者ハ此限ニアラス

明治三十五年九月九日

警視總監 大浦 兼武

大分縣

○石川縣告示第二百五十號

漁業法施行規則及本縣漁業取締規則ニ依リ出願申請届出ノ書式左ノ通り之ヲ定ム

明治三十五年九月十八日

書式

(注意)凡テ文書圖面ノ綴目繼目ニハ調印者何レモ契印スルヲ要シ文字ヲ改竄シタルキハ其字數ヲ冒頭ニ記シ又何レモ捺印スルヲ要ス凡テ漁獲物ノ種類ヲ漢字ニテ記入スルキハ必ス傍訓ヲ付スヘシ

(第一號)

〔収入印紙〕 定置(區畫)(特別)漁業免許願書

- 一 漁場ノ位置及區域
- 一 漁業ノ種類及名稱
- 一 漁獲物ノ種類
- 一 漁業時期
- 一 免許期間
- 前記ノ通り(從來ノ慣行ニ依リ)漁業免許相受ク度別紙關係書類相添ヘ此段相願候也

年月日 出願者 氏名 住所 氏名 印

石川縣知事 村上 義雄

(何々漁業組合理事 氏名 印)

知事 宛

附屬書類ノ表示

一 漁場圖正副二通

一 (慣行證據書何通)

第何號ヨリ第何號迄

一 何々 何通

以上 何通

(注意)

- 一、二人以上共同出願ノ場合ニアリテ代表者ノ届出ヲナシタルキハ其願書ニ記名捺印シ又別ニ届出ヲナサスシテ願書ニ代表者ヲ記載セムトスルキハ下ノ例ニ依ルヘシ以下之ニ準ス
- (漁業法施行規則第十八條)
- (出願者ノ氏名場所ニ)

出願者 甲 某 印

知事 宛

附屬書類ノ表示

一 何々 何通

以上

(注意)

- 一、漁場區域變更ノ出願ニ付テハ漁場圖正副二通ヲ添付スヘシ
- (漁業法施行規則第二十九條)
- 二、何年何月何日免許第何號トアルハ免許狀ニ記載シタル免許年月日及免許番號トス以下之ニ準ス
- (第三號)

〔収入印紙〕 定置(區畫)(特別)漁業免許狀訂正申請書

何年何月何日免許第何號

一 漁業權者(代表者)ノ氏名(名稱)住所

前記ノ通り變更ニ付免許狀訂正相成度別紙免許狀及關係書類相添此段申請候也

年月日 申請者 氏名 住所 氏名 印

- 出願者 乙 某 印
- 出願者 丙 某 印
- 右代表者 甲 某 印
- (漁業組合ノ共同出願ナルキハ)
- 出願者 甲何々漁業組合理事 某 印
- 同 乙何々漁業組合理事 某 印
- 同 丙何々漁業組合理事 某 印
- 右代表者 甲何々漁業組合理事 某 印

(第二號) 〔収入印紙〕 定置(區畫)(特別)漁業免許變更願書

何年何月何日免許第何號

一 (漁獲物種類)

一 (漁業期間)

一 (漁場區域別紙漁場圖ノ通り)

前記ノ通り變更ノ免許相受ク度別紙免許狀及關係書類相添此段相願候也

年月日 出願者 氏名 住所 氏名 印

(何々漁業組合理事 氏名 印)

知事宛

附屬書類ノ表示
一何々 何通
以上

(第四號)

〔収入印紙〕 定置(區畫)(特別)漁業免許期間更新申請書
何年何月何日免許第何號

一更新期間
一更新ノ理由

前記ノ通り免許期間更新ノ免許相受度別紙免許狀及關係書類相添此段申請候也

年 月 日 申請者 氏 名 印
住 所

知 事 宛

附屬書類ノ表示
一何々 何通
以上

(第五號)

〔収入印紙〕 定置(區畫)(特別)漁業免許書換申請書

(第六號)

〔収入印紙〕 定置(區畫)(特別)漁業免許狀再下附申請書
何年何月何日免許第何號

前記ノ免許狀亡失(毀損)致候ニ付再下付相成度(別紙毀損免許狀相添)此段申請候也

年 月 日 申請者 氏 名 印
住 所

知 事 宛

(注意)

一、免許狀記載ノ免許年月日若ハ免許番號分明ナラサルキハ其漁業種類名稱漁業權者ノ氏名若クハ名稱又ハ代表者ノ氏名ノ申請書中ニ記載スヘシ

(第七號)

〔収入印紙〕 定置(區畫)(特別)漁業休業許可申請書
何年何月何日免許第何號

一何年何月何日ヨリ(休業許可期限満了後)何年何月何日ニ至ルノ間
前記ノ期間漁業休業認可相受度別紙理由書相添

何年何月何日免許第何號
前記漁業權何年何月何日相續(讓渡)(代表者某ニ變更)致候ニ付免許狀書換相成度別紙免許狀及關係書類相添此段申請候也

年 月 日 相續人(又ハ當事者) 氏 名 印
住 所

知 事 宛

附屬書類ノ表示
一何々 何通
以上

(注意)

一、相續ノ場合ニハ戶籍謄本又ハ相續ノ決定書若ハ遺言書ノ寫ヲ添付スヘシ
二、讓渡ノ場合ニハ讓渡人、共有ノ場合ニハ共有者記名連印之ニ關スル契約書等ヲ添付スヘシ
三、漁業權者ノ代表者變更ノ場合ニハ共有者記名連印シテ其理由書ヲ添付スヘシ
(漁業法施行規則第三十三條第一項)

〔収入印紙〕 定置(區畫)(特別)漁業權貸付登錄申請書

此段申請候也

年 月 日 漁業權者 氏 名 印
住 所

知 事 宛

(第八號)

〔収入印紙〕 定置(區畫)(特別)漁業權貸付登錄申請書
何年何月何日免許第何號

前記ノ漁業權貸付致候ニ付登錄相成度別紙關係書類相添此段申請候也

年 月 日 貸渡人 氏 名 印
借受人 氏 名 印
住 所

知 事 宛

附屬書類ノ表示
一契約書謄本 一通
一何々 何通
以上何通

(第九號)

〔収入印紙〕 定置(區畫)(特別)漁業權借主ノ權利相續(讓渡)(共有)ニ關スル登錄申請書

何年何月何日免許第何號

一 借主ノ氏名

前記漁業權借主ノ權利相續(讓渡)(共有)致候ニ付登錄相成度別紙關係書類相添此段申請候也

年月日 相續人(又ハ當事者) 氏名 印

知事 宛

附屬書類ノ表示

一 戸籍謄本 一通

一 (相續人決定書) 一通

一 (遺言書)(契約書) 一通

一 何々 何通

以上何通

(注意)

一、借主ノ權利處分ニ付漁業權者ノ承諾ヲ要ス
 (キ場合ニ在リテハ其承諾アリタルヲ證スヘキ書面ヲ添付スルカ及ハ申請書中ニ漁業權者記名連印スヘシ)(漁業法施行規則第十三條)

二、借主ノ權利處分ニ付漁業權者ノ承諾ヲ要セ

ナル慣行又ハ契約アル場合ニアリテハ之ヲ證スヘキ書類ヲ添付スヘシ(同上)

(第十號)

定置(區畫)(特別)漁業權ニ付共有者ノ持分相續(讓渡)(共有)(貸付)ニ關スル登錄申請書

何年何月何日免許第何號

一 共有者ノ氏名

前記共有者ノ持分相續(讓渡)(共有)(貸付)致候ニ付登錄相成度別紙關係書類相添此段申請候也

年月日 相續人(又ハ當事者) 氏名 印

知事 宛

附屬書類ノ表示

一 何々 何通

以上

(第十一號)

定置(區畫)(特別)漁業權ニ付共同借主ノ持分相續(讓渡)(共有)ニ關スル登錄申請書

何年何月何日免許第何號

一 共同借主ノ氏名

前記共同借主ノ持分相續(讓渡)(共有)致候ニ付登錄相成度別紙關係書類相添此段申請候也

年月日 相續人(又ハ當事者) 氏名 印

知事 宛

附屬書類ノ表示

一 何々 何通

以上

(注意)

一、共同借主ノ持分處分ニ付テハ第九號書式注意ヲ參看スヘシ

(第十二號)

定置(區畫)(特別)漁業權ニ付共有者(共同借主)ノ持分變更ニ關スル登錄申請書

何年何月何日免許第何號

一 共有者(共同借主)ノ氏名

前記共有者(共同借主)ノ持分變更候ニ付登錄相成度別紙關係書類相添此段申請候也

年月日 申請者 氏名 印

知事 宛

附屬書類ノ表示

共有者(共同借主) 氏名 印

年月日

知事 宛

附屬書類ノ表示

一 何々 何通

以上

(注意)

一、共同借主ノ持分變更ニ付テハ第九號書式注意ヲ參看スヘシ

(第十三號)

定置(區畫)(特別)漁業權ニ付共有者(共同借主)ノ氏名(名稱)(住所)變更登錄申請書

何年何月何日免許第何號

一 舊氏名(名稱)(住所)

一 新氏名(名稱)(住所)

前記ノ通變更候ニ付登錄相成度別紙關係書類相添此段申請候也

年月日 申請者 氏名 印

知事 宛

附屬書類ノ表示

一何々 何通
以上

(第十四號)

定置(區劃)(特別)漁業ニ關スル登録事項變更(消滅)登録申請書
何年何月何日免許第何號

前記漁業權ニ關スル登録事項變更(消滅)候ニ付登録相成度別紙關係書類相添此段申請候也

年月日

知事宛

附屬書類ノ表示

一何々 何通
以上

(第十五號)

代表者選定届

一代表者ノ氏名(名稱)及住所
前記ノ者漁業法施行規則第十八條ニ依リ代表者ニ選定候ニ付此段及御届候也

年月日 當事者又ハ(代表者) 氏名 印
住所

年月日

共同出願者(共同申請者)(共同漁業者)

右届出ノ通り代表者タルヲ承諾候也

知事宛

右共同者 氏名 印

(注意)

一共同出願者又ハ共同申請者ニ於テ代表者ヲ選定シ行政廳ニ届出タルキハ總テ代表者ノ名ヲ用ユヘシ

(第十六號)

代表者變更届

一新代表者ノ氏名(名稱)及住所
前記ノ通り代表者變更候ニ付漁業法施行規則第十八條ニ依リ此段及御届候也

年月日 共同出願者(共同申請者)(共同漁業者) 連名 印

右届出ノ通り代表者タルヲ承諾候也
住所

知事宛

(第十七號)

定置(區劃)(特別)漁業着手(再度從事)届
何年何月何日免許第何號

何年何月何日ヨリ前記漁業ニ着手(再漁業ニ從事)候ニ付此段及御届候也

年月日

知事宛

(注意)

一再ニ漁業ニ從事セントスル者ハ休業認可ノ年月日及番號ヲ届書中ニ記載スヘシ

(第十八號)

定置(區劃)(特別)漁業權ノ差押(假差押)(假處分)ノ命令(取消ノ命令)ニ關スル届

何年何月何日免許第何號

前記ノ漁業權ニ付何年何月何日差押(假差押)(假處分)(差押取消)(假差押取消)(假處分取消)ノ命令相受候ニ付別紙關係書類相添此段及御届

右共同者 氏名 印

候也

年月日

知事宛

附屬書類ノ表示

一何々 何通
以上

(第十九號)

取入 定置(區劃)(特別)漁業免許期間指定申請書

一漁業ノ位置及區域 別紙漁場圖ノ通り

一漁業(公有水面使用)免許別紙指令書(免許狀)ノ通り

一漁獲物ノ種類

一漁業時期

一漁業ノ種類及名稱

一(漁業權共有者及持分)

別紙共有人名及持分明細書ノ通り

右漁業法施行規則第六十九條ニ依リ免許期間ノ御指定相成度此段申請候也

年月日 申請者 氏 名 印 知事 宛 附屬書類ノ表示 一 漁場圖正副 二通 一 漁業(公有水面使用)免許指令 一通 一 漁業權共有者人名(及持分明細)書 一通 一 何々 何通 以上 何通 (注意) 一 免許指令書亡失セシ者ハ漁業鑑札ヲ以テ之ニ代フコトヲ得 一 漁業權共有明細書ニハ持分高ノ下ニ記名調印スヘシ (第二十號) 何漁業許可願 一 漁業場所 一 漁業ノ種類及名稱 一 漁具ノ構造 縦巾幾 横巾幾 等 一 漁獲物ノ種類	一 漁業ノ時期 右漁業致度候間御許可之上漁業鑑札御下渡相成度此段相願候也 年月日 願人 氏 名 印 (共同者アラハ連署ヲ要ス) 知事 宛 (第二十一號) 何々漁業届 一 何々漁 漁具何々 右漁業致度候間漁業鑑札御下付相成度此段及御届候也 年月日 届人 氏 名 印 生 年 月 知事(郡市長)宛
---	---

前記ノ鑑札(亡失)(毀損)(相受居候處今回改名候ニ付)(今回左ノ通リ轉居候ニ付)致候ニ付再渡相成度(毀損鑑札相添)此段申請候也 年月日 住所(轉居ハ前住所朱記) 氏 名 印 (改名又ハ舊名朱記) 生 年 月 知事(郡市長)宛 (第二十三號) 繼續鑑札下付申請書 一 何(許可漁業ニ就テハ第二十號書式ノ事項ヲ列記ス) 一 何(届出漁業ニ就テハ第二十一號書式ノ事項通リ記ス) 右漁業法施行規則第七十二條(石川縣漁業取締規則第二十四條)ニ依リ漁業鑑札相受ケ度此段 ○石川縣告示第二百五十一號 漁業法施行規則及本縣漁業取締規則ニ依リ漁業鑑札及禁漁區標識形左ノ通リ之ヲ定ム 明治三十五年九月十八日 石川縣知事 村上 義雄	申請候也 年月日 申請者 氏 名 印 知事 宛 附屬書類ノ表示 一 漁業許可指令書及漁業鑑札 (若シ亡失等ヲナシタルキハ其事由書) 一 共同許可者ノ交名書 (第二十四號) 廢業 届 漁業鑑札番號 今回廢業候ニ付右鑑札相添此段及御届候也 年月日 住所 氏 名 印 知事(郡市長)宛
--	--

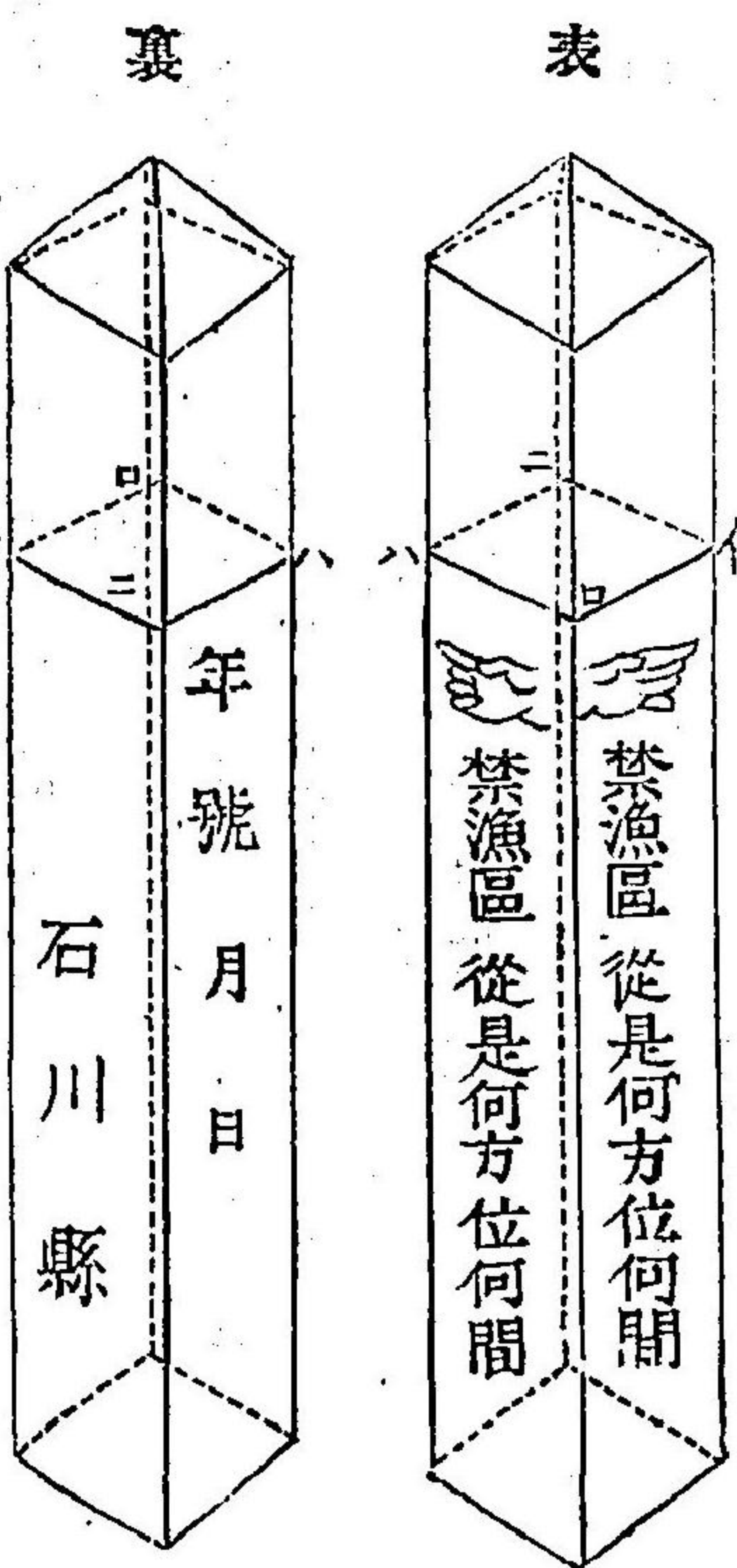
縦二寸五分

漁業鑑札雛形

第何號	○ 何漁業(又ハ何)鑑札
明治何年何月何日許可(届出)	
何郡市何町村何字	
○ 縣印又ハ郡市役所印	
何	某

三寸五分

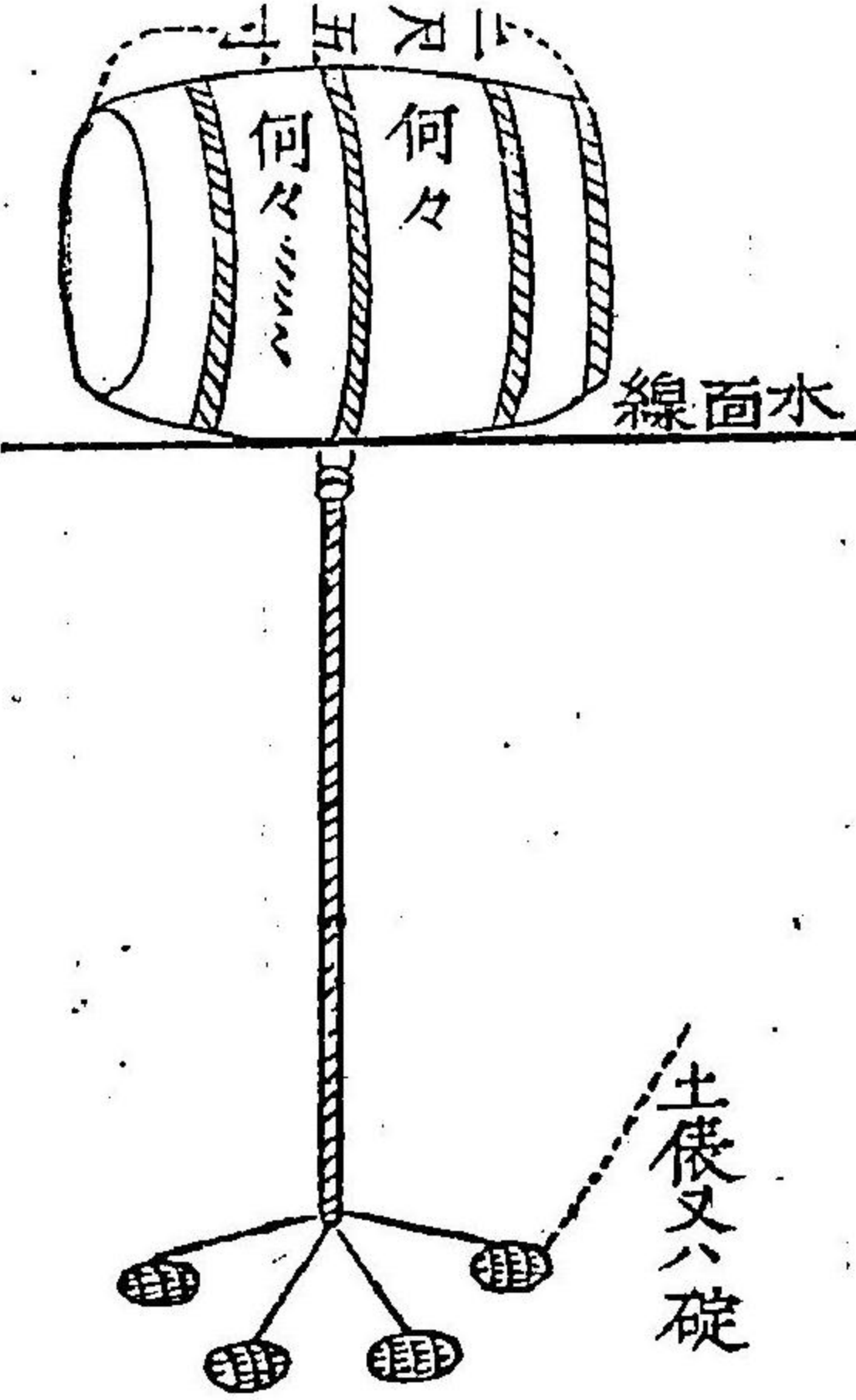
(禁漁區木標雛形)



(イロハニ)線以上ハ凡テ赤色ニ塗ル
表ノ二面ハ成ルヘク禁漁區境界線上ニ置ク
種類ヲ定メタル者ハ何禁漁區トシ時期ヲ定メタル者ハ禁漁區ノ字ノ下ニ其ノ時期ヲ記載ス
○石川縣告示第二百五十二號
漁業法第十條ノ規定ニ據ル漁場標識、雛形左ノ通り之ヲ定ム
明治三十五年九月十八日
石川縣知事 村上義雄

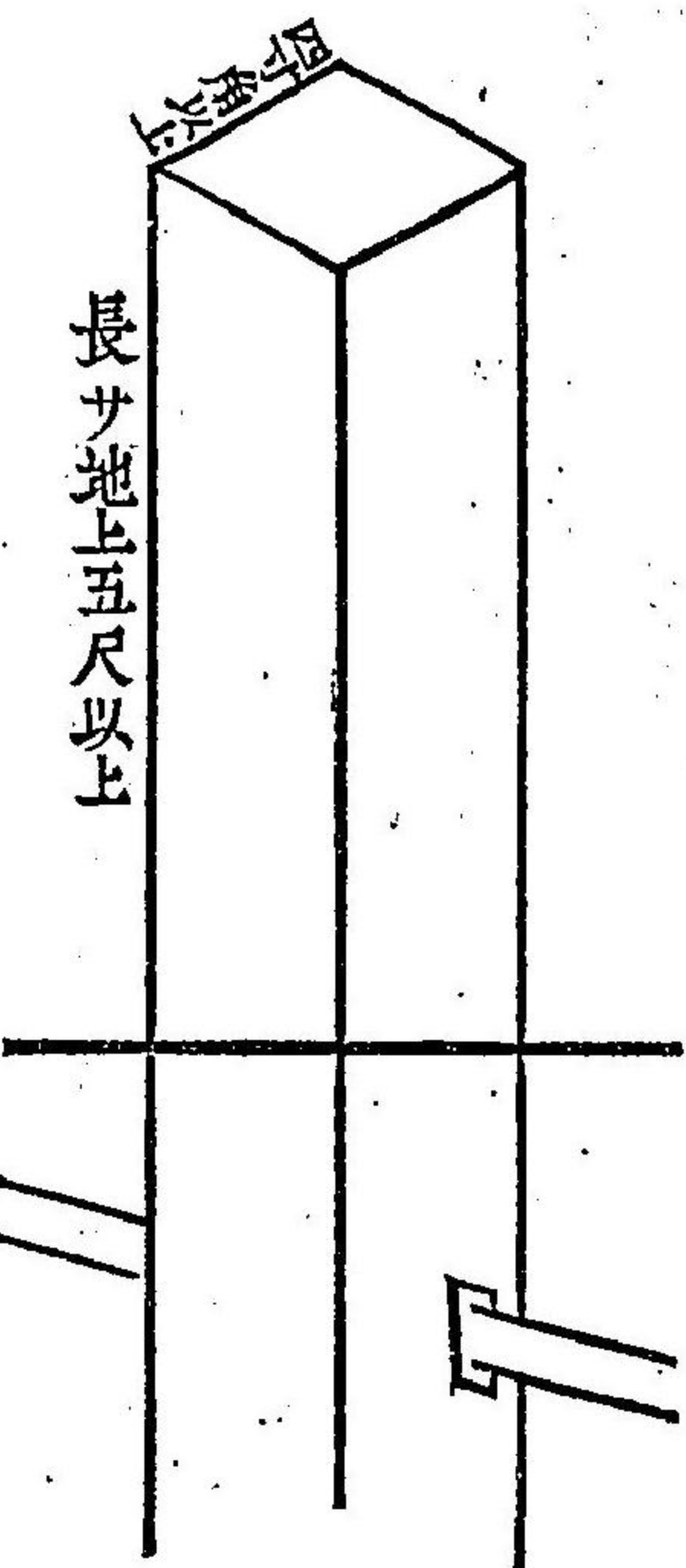
材料

木樽又ハ浮木
ニテ製
シテ
白
色
ニ
塗
ル
ヘシ



- 記載事項
- 一 何々漁場區域標
 - 一 何年何月何日設置何村何字何某
 - 一 方位 東何間 西何間 南何間 北何間

(陸上區域不標雜形)



記載例

前	何々漁業漁場標
右	免許者住所氏名
後	何年何月何日免許(又ハ建設)
左	東何間 西何間 南何間 北何間

○石川縣告示第二百五十三號
 明治三十五年十月二十日石川縣金澤病院ニ於テ產婆試驗ヲ舉行ス
 石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第二百五十四號
 明治三十五年九月十八日

大分縣ニ於テ今般告示第百五十五號ヲ以テ巡査退隱料、一時金、遺族扶助料並療治料ノ請求書式左記ノ通り定メタル旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年九月二十二日

石川縣知事 村上 義雄

○大分縣告示第百五十五號 明治三十五年八月十九日 (知事)

明治三十四年法律第三十八號ニ依ル巡査退隱料、一時金、遺族扶助料並全年勅令第四百四十九號ニ依ル療治料等請求書式左ノ通定ム

第一號書式

退隱料請求書

(巡査看守退隱料及遺族扶助料法第一條及第三條ニ依リ請求ニ係ル者)

某

明治何年何月何日大分縣巡査拜命滿十何年勤績明治何年何月何日何々ノ爲(退隱料法第一條該當ノ項號ヲ記ス)退職候ニ付テハ巡査看守退隱料及遺族扶助料法第一條ニ依リ相當退隱料支給相成度別紙履歷書及戶籍謄本相添此段請求候也

何府縣何郡市何町村番地(本籍並現住所)

元何署詰何級俸

年 月 日

何 某印

大分縣知事宛

第一號書式ノ二

退隱料請求書

(巡査看守退隱料及遺族扶助料法第四條第一項第五條ニ依リ請求ニ係ル者)

某

明治何年何月何日大分縣巡査拜命奉職中

(退隱料法第五條ニ依リ生シタル旨ヲ記ス)退職ノ處職務ノ爲

傷痍ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ職務ニ堪ヘ難ク滿何年勤績明治何年何月何日退職候ニ付テハ巡查看守退隱料及遺族扶助料法第四條(又ハ第五條)ニ據リ相當退隱料支給相成度別紙履歷書、醫師診斷書、事實證明書類並戸籍謄本相添此段請求候也

何府縣何郡市何町村番地(本籍並現住所)
元何署詰何級俸
何 某印

年 月 日
大分縣知事宛

第一號書式ノ三

退隱料年額增加請求書

(巡查看守退隱料及遺族扶助料法) 第三條ニ依リ請求ニ係ル者 何 某

右ハ曾テ何府縣ニ於テ退隱料ヲ受ケ明治何年何月何日再ヒ大分縣巡查拜命滿何年勤績明治何年何月何日何々ノ爲(退隱料法第一條)退職候ニ付テハ巡查看守退隱料及遺族扶助料法第三條ニ依リ退隱料年額金相當增加相成度別紙退隱料證書、履歷書及戸籍謄本相添此段請求候也

何府縣何郡市何町村番地(本籍並現住所)
元何署詰何級俸
何 某印

年 月 日
大分縣知事宛

第二號書式

一時金請求書

(巡查看守退隱料及遺族扶助料法第二條) 及第三條ニ依リ請求ニ係ル者 何 某

明治何年何月何日大分縣巡查拜命滿何年勤績明治何年何月何日何々ノ爲(退隱料法第一條該退職候ニ付テハ巡查看守退隱料及遺族扶助料法第二條(又ハ第三條二項)ニ據リ一時金支給相成度別紙履歷書相添此段請求候也

何府縣何郡市何町村番地(本籍並現住所)
元何署詰何級俸
何 某印

年 月 日
大分縣知事宛

第三號書式

遺族扶助料請求書

故大分縣巡查 何 某

右者明治何年何月何日大分縣巡查拜命滿十何年勤績明治何年何月何日何々事故ニテ(退隱料法當項號)死亡候ニ付テハ巡查看守退隱料遺族扶助料法第七條ニ依リ相當扶助料支給相成度別紙履歷書及戸籍謄本(退隱料ヲ受ケタル者死亡シタルニ依リ其遺族ヨリ扶助)相添此段請求候也

何府縣何郡市何町村番地(本籍並現住所)
元何署詰何級俸
故巡查何某寡婦(子)(父母又ハ何) 何 某印

年 月 日
大分縣知事宛

第三號書式ノ二

遺族扶助料轉給請求書

故大分縣巡查何某寡婦(子又ハ父母)

右者從來本縣ニ於テ扶助料ヲ受ケ居候處明治何年何月何日死亡(又ハ退隱料法第十二條若クハ第十五條該當項號ヲ記ス)候ニ付巡查看守退隱料及遺族扶助料法第八條若クハ第十五條條ニ據リ自今私ハ轉給相成度別紙扶助料證書及戶籍謄本(重罪ノ刑ニ處セラレ又ハ公權停止セラレタルニ依リ轉給ノ請求ヲ爲ス者ハ確定町村長ノ證明)裁判ノ謄本、又六ヶ月以上行衛不明トナリタルニ因リ轉給ノ請求ヲ爲ス者ハ市書添付ヲ要ス)相添此段請求候也

何府縣何郡市何町村番地(本籍並現住所)

元何署詰何級俸巡查某子(父母又ハ何)

何 某印
(未成年者ナルハ法定代理人ノ連署ヲ要ス)

大分縣知事宛

第四號書式

一時扶助料請求書

(退隱料及遺族扶助料法第十三條ニ依リ扶助料ノ請求ヲ爲ス者モ本書式ニ準ス)

故大分縣巡查 何

右者明治何年何月何日大分縣巡查拜命滿十年勤續明治何年何月何日何々ニテ(退隱料及遺族扶助料法第七條中該當項)死亡候處私儀二十歲未滿(又ハ篤疾、癱疾)ニシテ自活シ能ハサル者ニ有之候條巡查看守退隱料及遺族扶助料法第十條ニ依リ相當一時扶助料支給相成度別紙本人履歷書(篤疾又ハ癱疾ニシテ自活シ能ハサル者ノ請求ニ係ルキハ市)及戶籍謄本相添此段請求候也

何府縣何郡市何町村番地(本籍並現住所)

元何署詰何級俸巡查某(兄弟)(姉妹)

何 某印
(未成年者ナルハ法定代理人ノ連署ヲ要ス)

年 月 日

大分縣知事宛

第五號書式

療治料請求書

元大分縣巡查 何 某

私儀本縣巡查奉職中明治何年何月何日何々(職務ノ爲メ傷痕ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リタル狀況詳記ノ點)ニ付療治料(自宅又ハ病院等)候處明治何年何月何日全治致候條巡查看守療治料補助料及弔祭料給與令第一條ニ依リ相當療治料支給相成度別紙醫師診斷書、實費証憑書類(藥品代領收訖、診斷料領收訖、其他所要費)相添此段請求候也

何府縣何郡市何町村番地(本籍並現住所)

元何署詰何級俸

何 某印

年 月 日

大分縣知事宛

第六號書式

(元詰署長ヲ經由差出スヘシ)

巡查退隱料年額金何拾圓 請 求 書

(領收証式モ之レニ準シ作成スヘシ但市町村長ノ證明ヲ要セス)

証書第何號

一金何圓也

但明治何年一月ヨリ今三月ニ至ルニヶ月分

(若シ本期内ニ於テ支給金額上異動ヲ生シタルハ其期間並事由ヲ詳記シ請求金額ノ算出ヲ明瞭ニスヘシ)

右請求候也

何府縣何都市何町村番地(本籍並現住所)
元大分縣巡查
何 某 印

年 月 日

大分縣知事宛

右ハ當部内現住ノ者ニシテ巡查看守退隱料及遺族扶助料法第十一條(又ハ第十四號)ニ抵觸スルヲナキヲ証明ス

年 月 日

何市町村長 氏 名 印

第七號書式

請 求 書

(領収証式モ之レニ準シ作成スヘシ)
但シ市町村長ノ証明ヲ要セス

遺族扶助料年額金何拾圓

一金何圓也

但明治何年何月ヨリ今何月ニ至ルニヶ月

(若シ本期内ニ於テ支給金額上異動ヲ生シタルハ其期間並事由ヲ詳記シ請求金額ノ算出ヲ明瞭ニスヘシ)

右請求候也

年 月 日

大分縣知事宛

右ハ當部内現住ノ者ニシテ巡查看守退隱料及遺族扶助料法第十二條(第十五條)ニ抵觸スルヲナキヲ證明ス

年 月 日

何市町村長 氏 名 印

○石川縣告示第二百五十五號

本年ハ本縣告示第二百十六號ニ依リ施行シタル縣會議員補選選舉ニ於テ當選セシ者左ノ如シ

明治三十五年九月二十二日

石川縣知事 村上 義 雄

金澤市大工町

辰 村 米 吉

○石川縣告示第二百五十六號

本月二十九日ヨリ施行ノ小學校教員定期試驗檢定日時割左之通相定ム

明治三十五年九月二十二日

石川縣知事 村上 義 雄

尋常小學校本科正教員試驗檢定日時割

月 日	學 科	時 間	學 科	時 間	學 科	時 間
九月廿九日	教 育	自午前九時 至 正 午	術 算	自午後一時 至 同 三 時	術 算	自午後三時 至 同 三十分

●告示

小學校專科正教員試驗檢定日時割

月日	學科	時間	學科	時間
九月卅日	裁縫	自午前八時	裁縫	自午後一時
十月一日	裁縫	自午前八時	裁縫	自午後一時
同日	英語	自午前八時	英語	自午後一時
同日	體操	自午前八時	英語	自午後一時
同日	農業	自午前八時	英語	自午後一時
同日	農業	自午前八時	英語	自午後一時

○石川縣告示第二百五十七號

虎列刺病豫防ノ爲メ左ノ通船檢疫施行ノ旨當該縣廳ヨリ通知アリヌリ

明治三十五年九月二十二日

石川縣知事 村上義雄

秋田縣ニ於テハ本月九日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

和歌山縣

秋田縣ニ於テハ本月十一日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣、沖繩縣、和歌山縣

北海道廳ニ於テハ本月十二日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

和歌山縣

警視廳ニ於テハ本月十三日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

沖繩縣、鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣、和歌山縣

長崎縣ニ於テハ本月十四日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

石川縣

長崎縣ニ於テハ本月十四日ヨリ石川縣ヨリ來ル船舶ニ對シ左記ノ各港ニ於テ檢疫施行

長崎港、佐世保港、枯木港、口之津港、田助港、勝本港、嚴原港、大船越港

鳥取縣ニ於テハ本月十五日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

石川縣

佐賀縣ニ於テハ本月十五日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

石川縣

愛知縣ニ於テハ本月十五日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

石川縣

神奈川縣ニ於テハ本月十六日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

石川縣

福井縣ニ於テハ本月十六日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

石川縣

神奈川縣ニ於テハ本月十六日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

北海道

富山縣ニ於テハ本月十七日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

石川縣

福井縣ニ於テハ本月十七日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

告示

北海道

○石川縣告示第二百五十八號

虎列刺病豫防ノ爲メ左ノ通瀛車檢疫施行ノ旨當該縣ヨリ通知アリタリ
明治三十五年九月二十二日
愛知縣ニ於テハ本月十一日ヨリ左記ノ驛ニ檢疫所ヲ追加
熱田驛

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第二百五十九號

神奈川縣ニ於テハ虎列刺病流行地ヲ發シタル船舶ニ對シ横濱港ニ於テ同港沖合ニ碇置セル檢疫番
船ニ於テ檢疫施行ノ旨通知アリタルニ付同港へ入港セムトスル船舶ハ同船ニ停寄シ檢疫ヲ受クヘシ
但同船ハ晝間ハ萬國信號旗夜間ハ前檣ニ赤色綠色各一個ノ球燈ヲ連掲シ信號トナシアリ
明治三十五年九月二十二日
石川縣知事 村上 義雄

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第二百六十號

傳染病豫防法第十九條第二號ニ依リ珠洲郡宮崎村字新保ニ對シ本月四日ヨリ交通遮斷施行ノ處本
月二十日該遮斷ヲ解除セリ
明治三十五年九月二十二日
石川縣知事 村上 義雄

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第二百六十一號

明治三十五年八月石川縣告示第二百六十二號中「滋賀縣」ノ下ニ「三重縣」ノ三字ヲ追加シ本日ヨリ施行ス
明治三十五年九月二十二日
石川縣知事 村上 義雄

石川縣知事 村上 義雄

石川縣告示第二百六十二號 (明治三十五年八月十五日)

虎列刺病豫防ノ爲メ東京府、京都府、大坂府、兵庫縣、佐賀縣、長崎縣、福岡縣、熊本縣、大分縣、香川縣、愛媛縣、徳島縣、奈良縣、滋賀
縣ヲ發シ若ハ全地ヲ經テ來ル者ニ對シ傳染病豫防法第十八條ニ依リ縣下左記ノ箇所ニ於テ本月十六日ヨリ瀛車檢疫ヲ施行ス
大聖寺停車場 金澤停車場 七尾停車場

○石川縣告示第二百六十二號

明治三十五年七月石川縣告示第八十二號中「北海道廳」ノ下ニ「三重縣」ノ三字ヲ追加シ本日ヨリ施
行ス
明治三十五年九月二十二日
石川縣知事 村上 義雄

石川縣知事 村上 義雄

參照

石川縣告示第八十二號 (明治三十五年七月二十日)
虎列刺病豫防ノ爲メ佐賀縣、長崎縣、福岡縣、熊本縣、大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、香川縣、愛媛縣、徳島縣、奈良縣、滋賀
縣、高知縣、鹿兒島縣、宮城縣、沖繩縣、和歌山縣、北海道廳ヲ發シ又ハ同地ヲ經テ來ル船舶ニ對シ縣下鹿島郡七尾港、珠洲
郡小木港ニ於テ本日ヨリ檢疫ヲ施行ス

○石川縣告示第二百六十三號

奈良縣ニ於テ今般告示第九十五號ヲ以テ巡查退隱料及遺族扶助料請求手續左記ノ通り定メタル
旨同縣ヨリ通知アリタリ
明治三十五年九月二十七日
石川縣知事 村上 義雄

石川縣知事 村上 義雄

○奈良縣告示第九十五號

巡查退隱料及遺族扶助料請求手續左ノ通り相定ム
明治三十五年九月十六日
奈良縣知事 寺原 長輝

奈良縣知事 寺原 長輝

退隱料(退職一時金)請求書

某 儀

明治何年何月何日奈良縣巡查拜命以來滿何年間在職ノ處明治何年何月何日(何々ノ理由)ニ依リ退職候ニ付相當退隱料(一時金)支給相成度關係書類相添ヘ此段請求候也

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所)
族籍

年 月 日

元巡查(何級俸) 何 某 印

奈良縣知事宛

退隱料増額請求書

某 儀

明治何年何月何日何府縣巡查拜命明治何年何月何日退職滿何々年間ニ對スル給助金(又ハ退隱料)受領ノ處明治何年何月何日奈良縣巡查拜命爾來滿何年何月勤績明治何年何月何日(何々ノ事由)ニ依リ退職候ニ付相當退隱料増額支給相成度關係書類相添ヘ此段請求候也

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所)
族籍

年 月 日

元巡查(何級俸) 何 某 印

奈良縣知事宛

遺族扶助料請求書

元(故)巡查何某明治何年何月何日在職中(又ハ退隱料ヲ受ケ退職後明治何年何月何日(何々ノ事由)ニ依リ(何々ノ事由)ニ依リ退職ノ處何々ノ事由ニ起因シテ)死亡候ニ付相當扶助料支給相成度關係書類相添ヘ此段請求候也

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所)

族籍 元(故)奈良縣巡查何級俸何某寡婦
(其他續柄) 何 某 印

年 月 日

奈良縣知事宛

(法定代理人アルキハ連署スヘシ)

遺族扶助料轉給請求書

故巡查何某(寡婦長男女)何某儀遺族扶助料ヲ受クル者ニ候處明治何年何月何日死亡(又ハ何々ノ事由ニ依リ權利消滅若ク)候ニ付自分ニ轉給相成度關係書類相添ヘ請求候也

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所)
族籍 故奈良縣巡查何級俸何某寡婦

(其他續柄)

明治 年 月 日

何 某 印

奈良縣知事宛

(法定代理人アルキハ連署スヘシ)

一時扶助料請求書

故巡查何某明治何年何月何日奈良縣巡查拜命滿十何年勤績明治何年何月何日何々ノ事由ニ依リ在職中死亡ノ處私儀(二十歳未滿)篤疾(癡疾)ニシテ自活シ能ハサル者ニ有之候條相當ノ一時扶助料支給相成度關係書類相添此段請求候也

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所)
族籍 故奈良縣巡查何級俸 何某兄弟姉妹

年 月 日

奈良縣知事宛

(法定代理人アルキハ連署スヘシ)

扶助料請求書

故巡查何某(長男又ハ二男)何某儀明治何年何月何日ヨリ扶助料ヲ受クル者ニ有之候處今般二十歳ニ滿チタルモ(篤疾)(癩疾)ニシテ自活スルヲ能ハス且他ニ扶助料ヲ受クル者無之候條更ニ相當ノ扶助料支給相成度關係書類相添此段請求候也

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所)

族籍 故奈良縣巡查何級俸 何某長男(二男)

年 月 日

奈良縣知事宛

(法定代理人アルキハ連署スヘシ)

請求書

一金何 圓

但シ退隱料(遺族扶助料)年額何圓ノ内明治何年何月何日ヨリ何月ニ至ル何月分(退隱料ニ在テハ三ヶ月分給助料ニ在テハ六ヶ月分)(死亡又ハ權利消滅若クハ支給停止ノ時ハ其事由年月日ヲモ詳記シ月割請求ノ金額ノ算出ヲ明記スヘシ) 右請求候也

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所) 族籍

年 月 日

又ハ

元巡查 何 某印

奈良縣巡查何某寡婦(其他續柄)

何 某印

奈良縣知事宛

右ハ當部内現住者ニシテ「巡查看守退隱料及遺族扶助料法(第十一條第十四條或ハ)ニ抵觸セザル」又ハ本文ノ趣旨ニ無相違「コトヲ證明ス

年 月 日

何市町村長 何 某印

一金何 圓

領 収 證

但明治何年何月ヨリ何月ニ至ル何ヶ月分退隱料(扶助料又ハ給助年金) 右領収候也

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所)

元巡查 何 某印

或ハ

故巡查何某寡婦(其他續柄)

何 某印

奈良縣知事宛

(未成年者ノ領收證ニハ法定代理人ノ連署ヲ要ス)

○石川縣告示第二百六十四號

森林法第十一條ニ依リ左記ノ箇所保安林ニ編入ノ必要ヲ認メ石川地方森林會ニ付議ス

明治三十五年九月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

告示

四百五

加賀國能美郡尾口村大字女原字ヨノ部一番地ノ 二、二番地甲ノ二畑 一面積五町八反壹畝拾八步 所有者 尾口村大字女原	全上六番地ノ一ノ乙畑 一面積五畝步 全上六番地ノ一ノ丙畑 一面積壹町貳反步 全上六番地ノ二ノ甲畑 一面積五反八畝廿步 全上七番地畑 一面積六反步 全上八番地、九番地畑 一面積四町九反六畝五步 全上十番地畑 一面積八畝廿四步 全上十一番地畑 一面積六反壹畝廿步 全上十三番地ノ三畑 一面積壹町五反步 全上十六番地畑 一面積五反六畝步 全上十七番地畑 一面積五反五畝步	全 吉田三右衛門 全 新田 廻清 全 佐藤清治郎 全 山瀬 兵助 全 島田七左衛門 全 山本伊三郎 全 橋本 重松 全 谷口仁左衛門 全 島田七左衛門 全 山瀬 兵助
全上字々ノ部一番地、二番地山林 一面積參拾四町八反八畝步 全同 全上字ノ部一番地ノ甲、一番地ノ乙畑 全 橋本 重松 全上二番地畑 全同 一面積五反八畝拾步 全同 全上三番地甲ノ一畑 全 島山與三八 一面積六町步 全 佐藤 金治郎 全上三番地ノ乙畑 全 古谷孫右衛門 一面積七反五畝廿四步 全 谷口仁左衛門 全上四番地ノ一山林 全 橋本 重松 一面積參町八反貳畝五步 全 山瀬 兵助 全上五番地畑 全 山瀬 兵助 一面積壹町四反步 全 山瀬 兵助 全上六番地ノ一ノ甲畑 全 山瀬 兵助 一面積七町參反八畝拾步 全 山瀬 兵助		

全上十八番地甲ノ二畑 一面積貳反步 全 山下清太郎 全上大字東二口字二ノ部一番地ノ六十六山林 全 玄知久右衛門 一面積壹町五畝拾參步 全 玄知久右衛門 全上一番地ノ七十七山林 全同 一面積貳反八畝四步 全 善財六三郎 全上一番地ノ七十八山林 全 善財六三郎 一面積參畝拾五步 全 善財六三郎 全上一番地ノ七十九山林 全 善財六三郎 一面積七畝壹步 全 下内新右衛門 全上一番地ノ八十山林 全 谷口 十助 一面積七畝壹步 全 下内新右衛門 全上一番地八十一山林 全 善財六三郎 一面積五反壹畝九步 全 善財六三郎 全上一番地ノ八十二山林 全 善財六三郎 一面積七畝壹步 全 玄知久右衛門 全上一番地ノ八十三山林 全 玄知久右衛門 一面積八反八畝拾四步 全 玄知久右衛門 全上一番地ノ八十四山林 全 土井下傳七 一面積七畝壹步 全 土井下傳七	全上一番地ノ八十五畑 一面積四反九畝六步 全上一番地ノ八十六畑 一面積六反參畝八步 全上一番地ノ八十七畑 一面積參反五畝五步 全上一番地ノ八十八山林 一面積壹反四畝貳步 全上一番地ノ八十九山林 一面積壹反參畝貳步 全上一番地ノ九十畑 一面積八反四畝拾步 全上一番地ノ九十一山林 一面積壹反四畝貳步 全上一番地ノ九十四山林 一面積壹反四畝貳步 全上一番地ノ九十五ノ一山林 一面積壹町廿貳步 全上一番地九十八畑 一面積參町壹反六畝九步	全 盛口清次郎 全 山口三左衛門 全 玄知久右衛門 全 山崎助太郎 全 善財六三郎 全 土井下傳七 全 盛下久三郎 全 玄知久右衛門 全 山口清三郎 全 盛口清次郎
--	--	---

全上一番地ノ百畑	全 玄知久右衛門	一面積貳町八反壹畝六步	全 尾口村大字東二口
一面積四反廿參步		全上廿七番地畑	
全上一番地ノ百一畑	全 山内傳三郎	一面積參町七反九畝拾七步	全 玄知久右衛門
一面積貳町壹反廿六步		全上卅番地ノ一、卅二番地山林	
全上一番地ノ百二、一番地ノ百四畑	全 山内三郎右衛門	一面積參町六反參畝參步	全 同
一面積七反八步		全上四十三番地畑	
全上一番地ノ百三畑	全 山口清三郎	一面積貳町四反六畝步	全 同
一面積壹町壹反貳畝拾四步		全上八十番地畑	
全上一番地ノ百五畑	全 善財六三郎	一面積四町七反廿八步	全 山口清三郎
一面積參反五畝四步		全上八十一番地ノ一山林	全 土井下傳七
全上一番地ノ百廿二畑	全 北出太兵衛	一面積四町壹畝廿八步	全 同
一面積壹町壹反九畝拾五步		全上八十二番地ノ二畑	
全上一番地ノ百四十一ノ二畑	全 玄知久右衛門	一面積六反九畝拾壹步	全 同
一面積壹反八畝拾八步		全上八十一番地ノ二畑	
全上字ホノ部十一番地畑	全 尾口村大字東二口	一面積貳町六畝廿八步	全 玄知久右衛門
一面積壹町六反貳畝廿八步		全上字ヘノ部七番地畑	全 土井下傳七
全上十二番地畑	全 尾崎太次郎	一面積貳町壹反廿六步	全 盛下久三郎
一面積貳町參反七畝拾參步		全上八番地畑	
全上廿番地畑		一面積拾九町壹反六畝九步	全 尾口村大字東二口

全上九番地畑	全 北出太兵衛	全上大字五味島字三號一番地山林	全 尾口村大字東二口
一面積五反參畝拾貳步		一面積參町九反九畝四步	全 尾口村大字五味島
全上十番地畑	全 谷口 十助	全上二番地畑	
一面積七反七畝拾步		一面積貳町參反貳畝六步	全 同
全上十三番地畑	全 北出太兵衛	全上大字釜谷字ヲノ部三番地山林	全 砂原 三助
一面積八反步		一面積廿壹步	
全上十四番地ノ二畑	全 山崎助太郎	全上四番地畑	全 坂本 太郎
一面積貳反步		一面積八步	
全上十八番地畑	全 同	全上九番地山林	全 杉田市右衛門
一面積參反五畝四步		一面積廿四步	
全上廿番地ノ二畑	全 北出太兵衛	全上十九番地ノ二山林	
一面積壹畝步		一面積五町七反四畝貳步	全 尾口村大字釜谷
全上廿二番地畑	全 同	全上廿一番地山林	
一面積貳畝廿四步		一面積四町五反廿五步	全 片岡重之助
全上五十六番地畑	全 玄知久右衛門	全上廿九番地山林	
一面積壹町貳反六畝拾六步		一面積四反貳畝四步	全 谷口仁左衛門
全上五十七番地ノ二畑	全 山口清三郎	全上卅一番地ノ一山林	
一面積壹畝拾五步		一面積拾參町五畝拾四步	全 田中 助松
全上六十一番地畑		全上卅一番地ノ二畑	
一面積參町五反壹畝拾參步			

一面積貳町五反參畝廿參步 全尾口村大字釜谷
 全上字ノ部三番地畑
 一面積六反六畝廿步 全 大谷利五郎
 全上四番地畑
 一面積參反參畝拾步 全 舟渡清右衛門
 全上五番地ノ甲山林
 一面積參拾六町九反貳畝參步 全尾口村大字釜谷
 全上五番地ノ乙、五番地ノ丙畑
 一面積六反七畝廿七步 全同
 全上大字鴫谷字ワノ部五番地山林
 一面積參反步 全 道下市之助
 全上六番地山林
 一面積八反參畝拾步 全 道勸 權吉
 全上九番地畑
 一面積貳町五反九畝廿步 全 山口新十郎
 全上十番地山林
 一面積六畝步 全 山内 圓覺
 全上十一番地ノ五山林
 一面積拾七町七反四畝參步 全尾口村大字鴫谷
 全上十四番地ノ丙ノ一山林

一面積八町貳畝參步 全同
 全上字ネノ部二番地ノ一山林
 一面積參拾町步 全同
 全上字ナノ部四番地甲ノ一山林
 一面積廿貳町參畝拾九步 全同
 全上六番地山林
 一面積四町參反四畝廿步 全同
 全上字ヲノ部八番地ノ一山林
 一面積廿町拾八步 全同
 全上字ムノ部二番地ノ一山林
 一面積拾貳町壹反八畝廿步 全同
 全上六番地山林
 一面積壹町四反九畝拾步 全 山内 圓覺
 全上字ウノ部五番地ノ一山林
 一面積參拾町六反貳畝拾步 全尾口村大字鴫谷
 全上字ヰノ部九番地ノ一、九番地ノ三畑
 一面積廿貳町九反六畝廿步 全同
 加賀國石川郡吉野谷村大字瀬波
 字末字申八番地ノ二、十番地ノ二、十一番地、
 十二番地、十三番地、十四番地、十五番地、十六

番地、十七番地ノ一、十八番地ノ二、十四番地
 ノ二、十五番地、十九番地ノ一ノ二、十六番地
 山林
 一面積參百四拾貳町六反貳畝拾四步
 所有者 名谷與三右衛門 外四十七名
 全上字申廿番地ノ一山林
 一面積四町七反參畝廿四步 全 山口 直吉
 全上字未九番地ノ一山林
 一面積六町八反四畝拾四步 全 山口羽利松
 全上字未ノ部山林
 一面積參百拾貳町步 全 國
 能登國鹿島郡西岸村大字別所字口二番地ノ甲、
 四番地ノ甲山林
 一面積參町四反貳畝拾步 所有者 平 豐藏
 全上八番地山林
 一面積五反步 全 橋本次六外二名
 全上字八、二番地ノ甲山林
 一面積參町貳反四畝步 全 高橋與三松
 全上二番地ノ乙山林
 一面積參反步 全 高橋與三五郎

全上字二、五番地山林
 一面積六反壹畝步 全 山本 榮間
 全上六番地山林
 一面積參反五畝步 全 平 豐藏
 全上八番地山林
 一面積八反四畝步 全 高橋與三松
 全上字ホ十二番地山林
 一面積四反參畝步 全 平 豐藏
 全上字ヲ五番地、六番地山林
 一面積壹町貳反五畝步 全 谷口永吉郎
 全上八番地、十番地山林
 一面積貳町六反步 全 山田丹次郎
 全上ワ六番地山林
 一面積八反步 全 橋爪甚三郎
 全上ヨ七番地山林
 一面積八反七畝步 全 榑谷惣吉郎
 全上十三番地山林
 一面積八反五畝步 全 杉本 重藏
 全上字タ四番地ノ三山林
 一面積貳反步 全 宮本金右衛門


●告示

四百十一

全上五番地山林	全 宮本 金藏	全上字子八番地山林	全 坂本三久郎
一面積壹反參畝步		一面積貳反壹畝步	
全上十一番地丙ノ一山林	全 木下善左衛門	全上十番地山林	全 栃谷惣吉郎
一面積五反四畝拾七步		一面積七反步	
全上十一番地丙ノ二山林	全 仲村平左衛門	全上十九番地山林	全 山本 榮間
一面積壹町九反參步		一面積六反貳畝步	
全上十一番地丙ノ三山林	全 村上榮右衛門	全上廿番地山林	全 垣坂太郎左衛門
一面積五反四畝拾六步		一面積貳反五畝步	
全上十一番地丙ノ四山林	全 宮本 金藏	全上廿番地山林	全 大上善左衛門
一面積八反壹畝廿四步		一面積貳反八畝步	
全上十一番地丙ノ五山林	全 西岸村大字別所	全上廿二番地山林	全 橋本與郎久
一面積壹町八反四畝廿步		一面積八反八畝步	
全上十四番地山林	全 堂端 久助	全上字ヲ自一番地、至十二番地原野	全 久保 太平
一面積參反八畝步		一面積四拾四町壹反四畝步	全 外十九名


○石川縣告示第二百六十五號
 本年三月告示第八十二號石川縣輸出織物檢查規則ニ依リ執行スヘキ金銀銅ノ證印ヲ左ノ通改正シ及
 量目檢查濟ノ證印左ノ通追加ス
 明治三十五年九月二十七日
 石川縣知事 村上 義雄

直径 外九分 内四分




量目檢查濟證印雛形
 肉色朱

直径 外一寸 緯外八分五厘 内六分 緯内五分



外九分四方 内四分五厘四方



石川縣輸出織物
 何々検査所
 量目検査濟
 印中何々トアルハ所在
 検査所名ヲ入ル

○石川縣告示第二百六十六號
 虎列刺病豫防ノ爲左ノ通リ派車検査施行ノ旨當該縣ヨリ通知アリタリ
 明治三十五年九月二十七日
 石川縣知事 村上 義雄

福井縣ニ於テハ本月十九日ヨリ左記出發地ヲ追加
 石川縣

岐阜縣ニ於テハ本月二十日ヨリ左記出發地ヲ追加
 石川縣

○石川縣告示第二百六十七號

虎列刺病豫防ノ爲メ左ノ通り船舶檢疫施行ノ旨當該縣廳ヨリ通知アリタリ

明治三十五年九月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

新瀉縣ニ於テハ本月十五日ヨリ左記發船地ヲ追加

石川縣

島根縣ニ於テハ本月十四日ヨリ左記發船地ヲ追加

石川縣

岡山縣ニ於テハ本月十六日ヨリ左記發船地ヲ追加

石川縣

富山縣ニ於テハ本月十六日ヨリ左記發船地ヲ追加

石川縣

和歌山縣ニ於テハ本月十七日ヨリ左記發船地ヲ追加

石川縣

島根縣ニ於テハ本月十六日ヨリ左記發船地ヲ追加

北海道

三重縣ニ於テハ本月十六日ヨリ左記發船地ヲ追加

石川縣

岩手縣ニ於テハ本月十七日ヨリ左記發船地ヲ追加

石川縣

千葉縣ニ於テハ本月十七日ヨリ左記發船地ヲ追加

北海道

石川縣 和歌山縣 北海道

愛知縣ニ於テハ本月十八日ヨリ左記發船地ヲ追加

北海道

鳥取縣ニ於テハ本月十七日ヨリ左記發船地ヲ追加

北海道

佐賀縣ニ於テハ本月二十日ヨリ左記發船地ヲ追加

北海道

宮崎縣ニ於テハ本月十九日ヨリ左記發船地ヲ追加

發船地

東舊杵郡東海港 兒湯郡美々津港 南那珂郡油津港 同郡福島港

石川縣

青森縣ニ於テハ本月十七日ヨリ左記發船地ヲ追加

大湊港 佐井港 大間港

岩手縣ニ於テハ本月二十日ヨリ左記發船地ヲ追加

九戸郡久慈港 下閉伊郡山田港 上閉伊郡大槌港

青森縣ニ於テハ本月十七日ヨリ左記發船地ヲ追加

鹿兒島縣 鳥取縣 沖繩縣 和歌山縣 石川縣 北海道廳

宮城縣ニ於テハ本月十八日ヨリ左記發船地ヲ追加

北海道 石川縣

和歌山縣ニ於テハ本月二十日ヨリ左記發船地ヲ追加

北海道

秋田縣ニ於テハ本月十六日ヨリ左記ノ通り發船地及檢疫地ヲ追加

發船地 北海道廳 南秋田郡戶賀港 南秋田郡船川港 山本郡八森港 由利郡寒瀉港
檢疫地 由利郡金浦港 由利郡平澤港

北海道廳ニ於テハ本月十六日ヨリ左記發船地ヲ追加

石川縣

北海道廳ニ於テハ同管下函館及龜田郡龜尾村ヲ發シ若クハ同地方ヲ通過シタル船舶ニ對シ左記ノ處ニテ檢疫施行
渡島國 福山、江差 後志國 壽都、岩内、小樽 北見國 鬼脇、香深、稚内、枝幸、網走
根室國 根室 釧路國 釧路、厚岸 十勝國 大津 日高國 浦河 膽振國 室蘭

○石川縣告示第二百六十八號

明治三十五年七月 石川縣告示第百八十二號中「三重縣」ノ下ニ「愛知縣」ノ三字ヲ追加シ本日ヨリ施行ス
明治三十五年九月三十日 石川縣知事 村上 義雄

參照

石川縣告示第百八十二號 (明治三十五年七月二十日)
虎列刺、洞爺、防ノ爲佐賀縣、長崎縣、福岡縣、東京府、山口縣、熊本縣、大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、香川縣、愛媛縣、島根縣、廣島縣、高知縣、鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣、沖繩縣、和歌山縣、北海道廳、三重縣ヲ發シ又ハ同地ヲ經テ來ル船舶ニ對シ縣下鹿島郡七尾港、珠洲郡小本港ニ於テ本日ヨリ檢疫ヲ施行ス

○石川縣告示第二百六十九號

明治三十五年七月 石川縣告示第百八十二號中「愛知縣」ノ下ニ「福井縣」ノ三字ヲ追加シ本日ヨリ施行ス

明治三十五年十月一日

石川縣知事 村上 義雄

參照

石川縣告示第百八十二號 (明治三十五年七月二十日)
虎列刺、洞爺、防ノ爲佐賀縣、長崎縣、福岡縣、東京府、山口縣、熊本縣、大坂府、兵庫縣、岡山縣、大分縣、香川縣、愛媛縣、島根縣、廣島縣、高知縣、鹿兒島縣、鳥取縣、宮崎縣、沖繩縣、和歌山縣、北海道廳、三重縣、愛知縣ヲ發シ又ハ同地ヲ經テ來ル船舶ニ對シ縣下鹿島郡七尾港、珠洲郡小本港ニ於テ本日ヨリ檢疫ヲ施行ス

○石川縣告示第二百七十號

森林法第十一條ニ依リ左記ノ箇所保安林解除ノ件石川地方森林會ニ付議ス
明治三十五年十月二日 石川縣知事 村上 義雄

加賀國河北郡中條村大字淺田字井上神社境外上地山林

一面積貳反八畝貳拾七步 所有者 栗本三次郎 申請者 栗本三次郎 外三名

全上東英村大字能瀬字八幡社境外山林

一面積壹反九畝廿五步 所有者 渡邊與平外三名

全上西英村大字多田字カ五十五番地山林

一面積參反參畝拾五步 全 加藤昇平外四名

全上笠井村大字杉瀬字ロ百八十八番地山林

一面積貳反六畝廿壹步 全 加藤昇平外三名

全上裁坂村大字東荒屋字ヌ九十五番地山林

一面積壹反八畝廿七步 全 小山庄次郎外四名

能登國羽咋郡南志雄村大字散田字嘉島谷山林

一面積貳畝壹步 全 安達金屋左衛門

加賀國江沼郡作見村大字富塚字クソメ一番地山林

一面積四反九畝拾五步 所有者 道田仁三次郎

全上字笹窪一番地山林

一面積壹反六畝拾九步 全 道田仁三次郎

全上字ドチャウ一番地山林

一面積貳反貳畝步 全 道田仁三次郎

●告示

四百十七

全上字コホサマ一番地山林	全	道田仁三次郎	全上字サコド一番地山林	全	水口 九平
一面積參反貳畝拾七步			一面積壹反七畝拾貳步		
○石川縣告示第二百七十一號					
森林法第十一條ニ依リ左記ノ箇所保安林ニ編入ノ件石川地方森林會ニ付議ス					
明治三十五年十月二日					
加賀國江沼郡勅使村大字上野字神田山林			全上字ホビラ谷山林		石川縣知事 村上 義雄
一面積參町八畝步			一面積壹町參反步		
所有者 國 申請者 勅使村長 新家與在門			全	同 同	
全上字眞武士山林			全上字船尾山林		同 同
一面積貳反五畝步			一面積七反七畝步		同 同
全	同 同		全	同 同	
全上字黃蓮山山林			全上字百塚山山林		所有者 同
一面積四反四畝步			一面積七反參畝廿步		
全	同 同		全上字ノ部三百三番地山林		全 北村伊太郎
全上字梨木山山林			一面積壹畝六步		
一面積壹町參反步			全上三百四番地山林		全 森本彦與門
全	同 同		一面積六畝廿步		
全上字池ノ谷山林			全上三百五番地山林		全 南 甚藏 上田友次郎
一面積壹町貳反五畝步			一面積貳反廿步		
全	同 同		全上三百六番地山林		

一面積六畝廿步	全	山下七郎與門	全上三百廿一番地山林		
全上三百七番地山林			一面積六畝廿步		全 角谷 彌平
一面積參畝拾步			全上三百廿二番地、三百廿四番地山林		全 荒谷辰次郎
全上三百八番地ノ一、三百八番地ノ二山林			一面積貳反步		
一面積壹反參畝拾步			全上三百廿三番地山林		全 向出竹次郎
全上三百九番地山林			一面積壹反步		
一面積壹反步			全上三百廿五番地山林		全 小村伊太郎
全上三百十五番地山林			一面積貳反壹畝參步		
一面積壹反參畝拾步			全上三百廿六番地山林		全 上田友次郎
全上三百十六番地山林			一面積廿五步		
一面積壹反參畝拾步			加賀國江沼郡山代村大字山代字五甲ノ部一番地山林		所有者 寺前 善吉
全上三百十七番地山林			一面積廿步		
一面積壹反步			全上二番地山林		全 湯尻卯之吉
全上三百十八番地山林			一面積壹畝貳步		
一面積參畝拾步			全上三番地山林		全 今市 次平
全上三百十九番地山林			一面積壹畝拾七步		
一面積壹反步			全上四番地山林		
全上三百廿番地山林			一面積壹畝拾八步		全 表谷長吉外六名
一面積六畝廿步			全上五番地山林		

一面積壹畝貳步 全上六番地山林	全 北出義太郎	一面積壹畝參步 全上十六番地山林	全 高谷 甚一
一面積壹畝拾步 全上七番地山林	全 高崎 英俊	一面積壹畝拾步 全上十七番地山林	全 山下谷甚三郎
一面積壹畝拾貳步 全上八番地山林	全 出島彌三郎	一面積壹畝廿步 全上十八番地山林	全 山口 彌平
一面積壹畝拾四步 全上九番地山林	全 和田重太郎	一面積壹畝拾步 全上十九番地山林	全 松木壽太郎
一面積壹畝七步 全上十番地山林	全 山口小太郎	一面積壹畝拾參步 全上廿番地、廿一番地山林	全 島中甚四郎
一面積壹畝步 全上十一番地ノ甲、十一番地ノ乙山林	全 松木壽太郎	一面積六畝廿貳步 全上廿一甲ノ部一、二番地ノ甲、一、二番地ノ乙山林	全 田島 安平
一面積壹畝拾參步 全上十二番地山林	全 西谷吉郎與門	一面積參畝六步 全上二番地ノ甲、二番地ノ乙山林	全 表谷長吉外六名
一面積壹畝六步 全上十三番地山林	全 島谷 清藏	一面積貳畝廿七步 全上三番地山林	全 湯尻卯之吉
一面積壹畝參步 全上十四番地山林	全 河原吉三郎	一面積壹畝拾參步 全上四番地山林	全 中道 政吉
一面積壹畝參步 全上十五番地山林	全 藤谷 嘉吉	一面積壹畝步 全上五番地山林	全 北市 シナ

一面積壹畝壹步 全上六番地山林	全 島谷 清藏	全上拾四番地山林	全 北出義太郎
一面積壹畝壹步 全上七番地山林	全 表谷長吉外六名	一面積壹畝拾參步 全上拾五番地ノ甲、拾五番地ノ乙山林	全 北出義太郎
一面積壹畝拾貳步 全上八番地山林	全 寺西 龜吉	一面積貳畝拾六步 全上拾六番地ノ甲、拾六番地ノ乙山林	全 武田 りゑ
一面積壹畝拾參步 全上九番地山林	全 吉野 治郎	一面積壹畝拾六步 全上拾七番地山林	全 室谷二太郎
一面積壹畝拾參步 全上十番地山林	全 田島 安平	一面積壹畝六步 全上拾八番地山林	全 山下谷甚三郎
一面積壹畝拾貳步 全上拾一番地山林	全 駒谷淺四郎	一面積壹畝貳步 全上拾九番地山林	全 木崎 孝正
一面積壹畝拾參步 全上拾二番地山林	全 舟見 徳藏	一面積壹畝參步 能登國羽昨郡南志雄村大字散田字ノ部廿番地ノ一山林	全 池田 源七
一面積壹畝拾四步 全上拾三番地山林	全 球 彌三治	一面積壹畝八畝步 所有者 安達豊左衛門	申請者 安達豊左衛門
一面積壹畝拾貳步 全上拾四番地山林	全 粟谷彌三郎		

○石川縣告示第二百七十二號
 虎列刺病豫防ノ爲メ左ノ通り船舶檢疫施行ノ旨當該廳縣ヨリ通知アリタリ
 明治三十五年十月二日

石川縣知事 村上 義 雄

兵庫縣ニ於テハ左記月日ヨリ各廳縣ノ發船地ヲ追加
 鹿兒島縣 鳥取縣 宮崎縣ニ對シテハ八月三十日ヨリ施行
 沖繩縣ニ對シテハ八月三十一日ヨリ施行
 和歌山縣ニ對シテハ九月二日ヨリ施行
 石川縣ニ對シテハ九月十三日ヨリ施行
 北海道廳ニ對シテハ九月十八日ヨリ施行
 三重縣ニ對シテハ九月二十日ヨリ施行
 神奈川縣ニ於テハ九月二十二日ヨリ左記發船地ヲ追加
 三重縣
 福島縣ニ於テハ九月二十二日ヨリ小名濱港ニ於テ左記發船地ヲ追加
 和歌山縣 北海道廳 石川縣
 佐賀縣ニ於テハ九月二十三日ヨリ左記發船地ヲ追加
 三重縣
 愛知縣ニ於テハ九月二十三日ヨリ左記發船地ヲ追加
 三重縣
 福井縣ニ於テハ九月二十四日ヨリ左記發船地ヲ追加
 三重縣
 島根縣ニ於テハ九月二十四日ヨリ左記發船地ヲ追加
 三重縣
 岡山縣ニ於テハ九月二十四日ヨリ左記發船地ヲ追加

三重縣
 富山縣ニ於テハ九月二十五日ヨリ左記發船地ヲ追加
 三重縣
 警視廳ニ於テハ九月二十五日ヨリ左記發船地ヲ追加
 北海道廳 石川縣
 鳥取縣ニ於テハ九月二十五日ヨリ左記發船地ヲ追加
 三重縣
 新潟縣ニ於テハ九月二十六日ヨリ左記發船地ヲ追加
 三重縣
 和歌山縣ニ於テハ九月二十八日ヨリ左記發船地ヲ追加
 三重縣
 ○石川縣告示第二百七十三號
 虎列剝病豫防ノ爲左ノ通運車檢疫施行ノ旨當該府縣ヨリ通知アリヌリ
 明治三十五年十月二日 石川縣知事 村上 義雄
 滋賀縣ニ於テハ九月二十日ヨリ左記ノ出發地ヲ追加
 島根縣、廣島縣、高知縣、奈良縣、宮崎縣、沖繩縣、和歌山縣、鹿兒島縣、鳥取縣、石川縣
 愛知縣ニ於テハ九月二十三日ヨリ左記ノ出發地ヲ追加
 三重縣
 福井縣ニ於テハ九月二十四日ヨリ左記ノ出發地ヲ追加
 三重縣

岐阜縣ニ於テハ九月二十五日ヨリ左記ノ出發地ヲ追加

東京府、京都府、大坂府、兵庫縣、滋賀縣、石川縣、

○石川縣告示第二百七十四號

明治三十五年八月石川縣告示第二百二十三號中「三重縣」ノ下ニ「福井縣」ノ三字ヲ追加シ本日ヨリ施行ス

明治三十五年十月三日

石川縣知事 村上 義雄

參照

石川縣告示第二百十二號（明治三十五年八月十五日）

虎列刺病豫防ノ爲メ東京府、京都府、大坂府、兵庫縣、佐賀縣、長崎縣、福岡縣、熊本縣、大分縣、香川縣、愛媛縣、福島縣、奈良縣、滋賀縣、三重縣ヲ發シ又ハ全地ヲ經テ來ル者ニ對シ傳染病豫防法第十八條ニ依リ縣ニ左記ノ箇所ニ於テ本月十六日ヨリ瀝車檢疫ヲ施行ス

大聖寺停車場 金澤停車場 七尾停車場

○石川縣告示第二百七十五號

虎列刺病豫防ノ爲メ左ノ通り船檢疫施行ノ旨當該縣廳ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十月七日

石川縣知事 村上 義雄

北海道ニ於テハ九月二十四日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

三重縣

宮城縣ニ於テハ九月二十九日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

三重縣

鳥取縣ニ於テハ九月三十日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

愛知縣

神奈川縣ニ於テハ九月三十日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

愛知縣

富山縣ニ於テハ九月三十日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

愛知縣 福井縣

福井縣ニ於テハ本月一月ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

愛知縣

○石川縣告示第二百七十六號

虎列刺病豫防ノ爲メ左ノ通り瀝車檢疫施行ノ旨當該縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十月七日

石川縣知事 村上 義雄

福井縣ニ於テハ本月一日ヨリ左記ノ出發地ヲ追加

愛知縣

○石川縣告示第二百七十七號

本縣石川郡金澤市辰巳用水普通水利組合區域左之通變更ス

明治三十五年十月七日

石川縣知事 村上 義雄

一金澤市上本多町貳番丁

一金澤市出羽町四番丁

一金澤市石浦町

○石川縣告示第二百七十八號

明治卅四年六月本縣告示第七十八號巡查部長派出所位置中鹿島郡北大香村字庵ヲ削除シ能美郡粟津村字粟津ヲ追加ス

明治三十五年十月七日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第二百七十九號

今般三重縣ニ於テ縣令第四十八號ヲ以テ小學校教員退隱料扶助料及巡查退隱料扶助料給助等ノ支
出ニ關シ左記ノ通り定メタル旨通知アリタリ

明治三十五年十月七日

石川縣知事 村上 義雄

○三重縣令第四十八號

小學校教員退隱料、扶助料、又ハ巡查退隱料、扶助料若ハ給助ヲ受クル者ハ渡期月ノ五日迄ニ左
ノ書式ニ依リ位階書ヲ調製シ之ヲ郡市長又ハ町村長ニ差出シ證書ノ檢閱ヲ受クヘシ
郡市長又ハ町村長ハ證書ヲ檢閱シ且本人ノ死亡又ハ權利消滅若ハ停止スヘキ事故ナキヤ否ヤヲ
調査シ受領權アルコトヲ認メタルキハ仕譯書ノ餘白ニ左ノ如ク證明シ直ニ當廳ヘ送付スヘシ
渡期月ニ拘ラス支給ヲ受クル者ハ其時々前各項ニ據ルヘシ

退隱料(給助扶助料)仕譯書

何郡、市、町村大字 番屋敷
元官職名又ハ元何官職某寡婦(孤兒又ハ父母等)

氏 名 印
孤兒ハ當何月年齢何年
何ヶ月ト記入ヲ要ス

(法定代理人若ハ相續人等ヨリ差出ス仕譯書ニハ本人氏名ノ次ニ後
見人、相續人タルコト等ヲ肩書ニ其住所氏名ヲ記載シ捺印スヘシ)

年額金何圓(退職後再官職ニ就キ俸給トノ差額ヲ受クル者ハ年額金)
ノ下ニ退職當時ノ月俸何圓現月俸何圓ト記載ヲ要ス

一金何圓

自何年何月 何ヶ月分
至何年何月

以下郡市町村長ニ於テ記入ノ例

右本人ノ所持シタル退隱料(給助扶助料)證書ヲ檢閱シ權利ノ消滅又ハ停止ノ事故ナキヲ證明ス

同上死亡シタルキノ例

右本人某何年何月何日死亡シ同日迄ニ權利ノ消滅又ハ停止ノ事故ナク且ツ前記某ハ相續人(又
ハ何々)ニシテ之ヲ受取ルヘキ正當權利者タルコトヲ證明ス

年 月 日

郡市町村長 氏

名 印

備考

一新規許可ノ者ハ其ノ許可及起算ノ年月日又死亡其他ノ事故ニ依リ支給額ニ異動アル場合ニ
ハ其ノ年月日及事由ヲ金額ノ次ニ付記スヘシ

二支給額ノ一期分ニ滿タサル月割又ハ日割計算ヲ要スル者ハ年額ノミヲ記載シ支給額ヲ記入
セサルモ妨ナシ

三一部停止(俸給ト差引ク者)ノ場合ニ於テモ前記ノ如ク證明スヘシ

四權利消滅シ又ハ停止ノキ一期分ニ滿タサル金額ノ仕譯書ハ各其事由ヲ記載シ本文ニ準シ證
明スヘシ

明スヘシ

○石川縣告示第二百八十號

廣島縣賀茂郡西志和村役場客月十六日火災ニ罹リ帳簿書類悉皆燒失ニ歸シタルヲ以テ燒失以前該
役場ニ對シ照會出願等ノ事件ニシテ應答未濟ノ者ハ來ル十二月卅一日迄ニ更ニ其手續ヲ爲スヘシ

明治三十五年十月七日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第二百八十一號

石川縣金澤市野町四丁目卅番地

右ノ者本年九月十六日死亡セリ

明治三十五年十月七日

阿片卸賣營業人

藤坂 約平

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第二百八十二號

女子高等師範學校ニ於テ明治卅年十月文部省令第廿二號ニ據リ來ル卅六年四月入學セシムヘキ文科理科技藝科生徒各廿五名募集ニ付本縣薦學生トシテ入學志望ノ者ハ左記事項承知ノ上本年十一月五日限リ薦學願書ニ履歷書相添郡市役所ヲ經テ出願スヘシ

明治三十五年十月十一日

石川縣知事 村上 義雄

一入學ニ關スル詳細ノ規程ハ明治卅二年二月廿四日官報彙報欄內學事部ニ就キテ見ルヘシ

一願書ニハ志望科ヲ記入スヘシ

一身体検査ハ退テ日ヲ定メ便宜當廳ニ於テ施行ス

一前項ノ外詳細ノ事項ハ內務部第三課ニ就キ承合スヘシ

○石川縣告示第二百八十三號

香港及清國廣東地方ニ於ケル虎列刺病豫防ノ爲本年四月一日ヨリ臺灣舊港外九ヶ所ニ於テ臨時海港檢疫所開設ノ旨彙キニ告示置キタル處右ノ內左記ノ臨時海港檢疫所ヲ本年九月三十日限リ閉鎖シタル旨臺灣總督府ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十月十一日

石川縣知事 村上 義雄

舊港臨時海港檢疫所

下湖口臨時海港檢疫所

東港臨時海港檢疫所

後壠臨時海港檢疫所

東石港臨時海港檢疫所

○石川縣告示第二百八十四號

岐阜縣ニ於テ左記ノ通假性皮膚病轉歸ノ旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十月十一日

石川縣知事 村上 義雄

牝馬一頭 全 瘡 惠那郡長島町

牝馬二頭 全 瘡 惠那郡坂本村

○石川縣告示第二百八十五號

小學校通學道路改修準備ノ爲メ左記ノ土地ニ立入測量又ハ検査ヲナス義石川郡山島村長ノ稟請ニ對シ許可ヲ與ヘタリ

明治三十五年十月十一日

石川縣知事 村上 義雄

石川郡山島村大字安吉ノ内小字

丑ノ部 己ノ部 子ノ部 卯ノ部

同郡同村大字向島ノ内小字

ロノ部

同郡同村大字内方新保ノ内小字

アノ部 イノ部

○石川縣告示第二百八十六號

虎列刺病豫防ノ爲兵庫縣ニ於テハ左記各驛ニ於テ瀕車檢疫施行ノ處客月三十日限リ廢止シタル旨

同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十月十一日

石川縣知事 村上 義雄

神崎驛 柏原驛 上野驛 生野驛

○石川縣告示第二百八十七號

虎列刺病豫防ノ爲左ノ通船船檢疫ノ旨當該縣縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十月十一日

石川縣知事 村上 義雄

秋田縣ニ於テハ客月廿三日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

三重縣

北海道廳ニ於テハ客月廿八日ヨリ左記ノ檢疫港ヲ追加

渡島國福山

渡島國江差

後志國壽都

後志國岩内

北見國稚内

北見國鬼脇

北見國香

深 北見國枝幸

北見國網走

根室國根室

釧路國厚岸

十勝國大津

日高國浦河

佐賀縣ニ於テハ客月三十日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

愛知縣

岩手縣ニ於テハ本月一日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

愛知縣

青森縣ニ於テハ本月一日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

三重縣

愛知縣

福井縣

島根縣ニ於テハ本月一日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

愛知縣

福井縣

神奈川縣ニ於テハ本月二日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

福井縣

警視廳ニ於テハ本月二日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

愛知縣

三重縣

靜岡縣ニ於テハ本月二日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

石川縣

愛知縣

鳥取縣ニ於テハ本月二日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

福井縣

新潟縣ニ於テハ本月三日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

愛知縣

福井縣

宮城縣ニ於テハ本月三日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

愛知縣

和歌山縣ニ於テハ本月六日ヨリ左記ノ檢疫港ヲ追加

海草郡和歌山港

西牟婁郡田邊港

東牟婁郡三輪崎港

千葉縣ニ於テハ本月六日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

三重縣

愛知縣

福井縣

佐賀縣ニ於テハ本月六日ヨリ左記ノ發船地ヲ追加

福井縣

○石川縣告示第二百八十八號

虎列刺病豫防ノ爲左ノ通船車檢疫ノ旨當該縣縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十月十一日

滋賀縣ニ於テハ本月一日ヨリ左記ノ出發地ヲ追加

北海道廳

三重縣

福井縣

靜岡縣ニ於テハ本月二日ヨリ左記ノ出發地ヲ追加

石川縣知事 村上 義雄

廣島縣 高知縣 鹿兒島縣 鳥取縣 宮崎縣 沖繩縣 石川縣 北海道廳 三重縣 愛知縣
岐阜縣ニ於テハ本月二日ヨリ左記ノ出發地ヲ追加

東京府 京都府 大坂府 兵庫縣 滋賀縣 石川縣 三重縣

○石川縣告示第二百八十九號

森林法第十一條ニ依リ左記ノ箇所保安林解除ノ件石川地方森林會ニ付議ス

明治三十五年十月十三日

石川縣知事 村上義雄

加賀國江沼郡作見村大字大菅波字天日上山一番地ノ二山林
一面積三反四畝拾參步 所有者 村本 隆 恒

○石川縣告示第二百九十號

明治三十四年五月石川縣令第五十三號石川縣林業講習規程第二條ニヨリ珠洲郡ニ於テ林業講習所
ヲ開設ス其ノ位置講習日例講習科目及講習生定員左ノ如シ

明治三十五年十月十六日

石川縣知事 村上義雄

郡 名	講習所位置	講習日割	講習科目	講習生定員
珠洲郡	飯田町公會堂	十月二十四日ヨリ 同三十日マテ	林業ノ大意 林業ノ經濟	五十名

○石川縣告示第二百九十一號

明治二十六年四月本縣告示甲第一號本縣巡査駐在所位置中能美郡ノ部砂川村字田子島トアルヲ砂
川村字橋ト改ム

明治三十五年十月十六日

石川縣知事 村上義雄

○石川縣告示第二百九十二號

京都營業講習所ニ於テ養蠶講習科別科生募集相成候條志願者ハ同所規則第十四條ニ據リ來ル十一
月十日迄ニ願書ニ履歴書并ニ體格檢査證ヲ添ヘ當廳へ差出スヘシ

但出願手續ハ內務部第四課若クハ郡市役所ニ就キ承合スヘシ

明治卅五年十月十六日

石川縣知事 村上義雄

○石川縣告示第二百九十三號

奈良縣ニ於テハ虎列刺病豫防ノ爲メ北葛城郡高田驛ニテ瀟車檢疫施行ノ處本月九日限り廢止ノ旨
該縣ヨリ通知アリヌリ

明治三十五年十月二十二日

石川縣知事 村上義雄

○石川縣告示第二百九十四號

虎列刺病豫防ノ爲メ左ノ通船檢疫施行ノ旨當該廳縣ヨリ通知アリヌリ

明治三十五年十月二十二日

石川縣知事 村上義雄

山形縣ニ於テハ本月二日ヨリ左ノ出發地ヲ追加

愛知縣 福井縣

岩手縣ニ於テハ本月四日ヨリ左ノ出發地ヲ追加

福井縣

北海道廳ニ於テハ本月七日ヨリ左ノ出發地ヲ追加

愛知縣 福井縣

警視廳ニ於テハ本月九日ヨリ左ノ出發地ヲ追加

福井縣

秋田縣ニ於テハ本月九日ヨリ左ノ出發地ヲ追加

福井縣 愛知縣

宮城縣ニ於テハ本月十日ヨリ左ノ出發地ヲ追加

福井縣

○石川縣告示第二百九十五號

産婆名簿ノ登録ヲ取消シタル者左ノ通

明治三十五年十月二十二日

石川縣知事 村上 義雄

族 籍

氏 名

取消ノ理由

石川縣平民

中 村 ヲカ

死 亡

○石川縣告示第二百九十六號

佐賀縣ニ於ケル瀛車檢疫ノ儀糞キニ告示置タル處武雄驛、伊万里驛ニ在テハ本月三日佐賀驛ニ在

テハ本月九日限リ瀛車檢疫廢止ノ旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十月二十二日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第二百九十七號

警視廳ニ於テハ「ペスト」病豫防ノ爲神奈川縣下ヲ發シ若ハ通過シ來ル瀛車ニ對シ左ノ停車場ニ於

テ本月十三日ヨリ檢疫施行ノ旨通知アリタリ

明治三十五年十月二十二日

石川縣知事 村上 義雄

荏原郡入新井村大森停車場

芝 區 品川停車場

芝 區 新橋停車場

○石川縣告示第二百九十八號

佐賀縣ニ於ケル船舶檢疫ノ儀糞キニ告示置タル處本月九日限リ左記各港ニ對スル船舶檢疫ヲ廢止

シタル旨全縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十月二十二日

石川縣知事 村上 義雄

佐賀郡 諸 富 港

西松浦郡 楠 久 港

○石川縣告示第二百九十九號

警視廳ニ於テハ「ペスト」病豫防ノ爲神奈川縣下ヲ發シ若ハ通過シ來ル船舶ニ對シ品川沖第一臺場

附近ニ於テ本月十三日ヨリ檢疫施行ノ旨通知アリタリ

明治三十五年十月二十二日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百號

虎列刺病豫防ノ爲縣下珠洲郡小木港ヲ發シ若ハ同地ヲ經テ來ル船舶ニ對シ左記ノ箇所ニ於テ船舶

檢疫施行ノ處本月二十五日限リ該檢疫ヲ廢止ス

明治三十五年十月二十二日

石川縣知事 村上 義雄

珠 洲 郡 飯 田 港

鳳 至 郡 宇 出 津 港

鹿 島 郡 七 尾 港

○石川縣告示第三百一號

看守退隱料遺族扶助料及給助年金請求手續左ノ通定メタル旨奈良縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

○奈良縣告示第二百八號

明治三十五年九月二十三日

奈良縣知事 寺原長輝

本縣看守退隱料及遺族扶助料並ニ給助年金請求手續ハ本年九月本縣告示第九十五號ヲ準用ス
但現金ノ請求書及領収証宛名ハ仕拂命令官奈良縣典獄トシ其請求書ノ証明ハ市制町村制ヲ施
行セサル地方ニ於テ戸長又ハ之ニ準スヘキ者トス

(參照)

○奈良縣告示第九十五號

巡查退隱料及遺族扶助料請求手續左之通相定ム

明治三十五年九月十六日

奈良縣知事 寺原長輝

退隱料(退職一時金)請求書

某 儀

明治何年何月何日奈良縣巡查拜命以來滿何年間在職ノ處明治何年何月何日(何々ノ理由)ニ依リ
退職候ニ付相當退隱料(一時金)支給相成度關係書類相添ヘ此段請求候也

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所)

族 籍

元巡查(何級俸) 何 某 印

奈良縣知事宛

退隱料增額請求書

某 儀

明治何年何月何日何府縣巡查拜命明治何年何月何日退職滿何ケ年間ニ對スル給助金(又ハ退職

料)受領ノ處明治何年何月何日奈良縣巡查拜命爾來滿何年月勤績明治何年何月何日(何々ノ
事由)ニ依リ退職候ニ付相當退隱料增額支給相成度關係書類相添ヘ此段請求候也

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所)

族 籍

元巡查(何級俸) 何 某 印

奈良縣知事宛

遺族扶助料請求書

元(故)巡查何某儀明治何年何月何日在職中(又ハ退職料ヲ受ケ退職後明治何年何月何日)(何々ノ
事由)ニ依リ(何々ノ事由)ニ依リ退職ノ處何々ノ事由ニ起因シテ死亡候ニ付相當扶助料支給
相成度關係書類相添ヘ此段請求候也

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所)族籍

元(故)奈良縣巡查何級俸何某寡婦(其他續柄)

何 查 印

年 月 日

奈良縣知事宛

(法定代理人アルトキハ連署スヘシ)

遺族扶助料轉給請求書

故巡查何某(寡婦長男女)何某儀遺族扶助料受クル者ニ候處明治何年何月何日死亡(又ハ何々ノ
權利消滅若クハ)父母祖父母(又ハ何々ノ事由)ニ依リ(何々ノ事由)ニ依リ
支給停止ノ事實)候ニ付自分ニ轉給相成度關係書類相添此段請求候也

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所)族籍

明治 年 月 日

奈良縣知事宛

(法定代理人アルトキハ連署スヘシ)

一時扶助料請求書

故巡查明治何年何月何日奈良縣巡查拜命満十何年勤績明治何年何月何日何々ノ事由ニ依リ在職中死亡ノ處私儀(二十歳未満)(篤疾)(癩疾)ニシテ自活シ能ハサル者ニ有之候條相當ノ一時扶助料支給相成度關係書類相添此段請求候也

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所)族籍

故奈良縣巡查何給俸何某兄弟姉妹

年 月 日

奈良縣知事宛

(法定代理人アルトキハ連署スヘシ)

扶助料請求書

故巡某何某(長男又ハ二男)何某儀明治何年何月何日ヨリ扶助料ヲ受クル者ニ有之候處今般二十歳ニ滿テタルモ(篤疾)(癩疾)ニシテ自活スルコト能ハス且他ニ扶助料ヲ受クル者無之候條更ニ相當ノ扶助料支給相成度關係書類相添此段請求候也

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所)族籍

故奈良縣巡查何給俸何某長男(二男)

年 月 日

奈良縣知事宛

何 某印

奈良縣知事宛

(法定代理人アルトキハ連署スヘシ)

請求書

一金何圓

但シ退隱料(遺族扶助料)年額何圓ノ内明治何年何月ヨリ何月ニ至ル何月分(退隱料ニ在テハ三ヶ月分給助料ニ在テハ六ヶ月分)(死亡又ハ權利消滅若クハ支給停止ノ時ハ其事由年月日ヲモ詳記シ月割請求ノ金額ノ算出ヲ明記スヘシ) 右請求候也

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所)

族 籍

年 月 日

元巡查 何

某印

又ハ

故奈良縣巡查何某寡婦(其他續柄)

何 某印

奈良縣知事宛

右ハ當部内現住者ニシテ「巡查看守退隱料及遺族扶助料法(第十一條第十四條或ハ第十二條第十三條)ニ抵觸セサル」又ハ本文ノ趣旨ニ無相違「コトヲ證明ス

年 月 日

領收証

一金何圓

何市町村長

何 某印

但明治何年何月ヨリ何月ニ至ルケ月分退隠料(扶助料又ハ給助年金)
右領收候也

年 月 日

何府縣何市郡區何町村何番屋敷(現住所)

元 巡 査 何

某 印

或ハ

故 巡 査 何 某 寡 婦 (其 他 續 柄)

何

某 印

奈良縣知事宛

(未成年者ノ領收證ニハ法定代理人ノ連署ヲ要ス)

○石川縣告示第百三十二號

巡査退隠料遺族扶助料及給助年金請求書式等左ノ通定メタル旨靜岡縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

○靜岡縣告示第百七十三號

本縣巡査タリシ者ニシテ退隠料若クハ給助金又ハ其遺族ニシテ扶助料若クハ給助金ヲ受ク者

其ノ金額ノ下附ヲ請ントスルキハ該年金証書檢閱方ヲ現居住地市町村長(市町村制ヲ施行セサル地ニ於テハ月長又ハ之ニ準スヘキ者)

ニ申出左ノ書式ノ請求書ニ証明ヲ受ケ之ヲ當廳ニ差出スヘシ

退隠料扶助料給助金ヲ受クル者住所ヲ轉シタルトキハ速ニ其當廳ニ届出ツヘシ

明治三十五年十月十六日

靜岡縣知事 山田 春三

(書式)

請 求 書

年金証書記號明治何年何月何日第何號

巡査退隠料(遺族扶助料、給助)年金何圓

一金

明治何年何月ヨリ何年何月ニ至ル何箇月分(死亡又ハ權利消滅若ハ停止其他ノ事由ニ依リ既定ノ金額ニ異動ヲ生シタルキハ其ノ事由年月日等ヲ詳記シ請求金額ノ算出方ヲ明シ)

右請求候也

明治何年何月何日

何府縣郡市町村大字番地

元 靜 岡 縣 巡 査 何

某 印

又ハ

故 靜 岡 縣 巡 査 何 某 寡 婦 (孤兒其ノ他ノ者ニ在テハ其續柄)

又ハ何々

何

某 印

靜岡縣知事宛

右ハ部内現住者ニシテ巡査看守退隠料及遺族扶助料法第何條及第何條何號(又ハ何々ニシテ第何條何號ニ抵觸スルモ第何條ノ各號)ニ該當セサルヲ証明ス

明治何年何月何日

何市町村長 何

某 印

(備考) 退隠料及給助年金ニ在テハ本法第十一條第十四條扶助料ニ在テハ第十二條第十五條

トス

○石川縣告示第百三十二號

來ル十一月三日

天長節ニ付本縣判任官及判任官待遇者ハ禮服用午前九時參賀スヘシ
但出張若クハ遠隔ノ地ニ在勤ノ向ハ賀表差出スヘシ

明治三十五年十月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百四號

縣下鹿島郡熊木村役場位置ヲ全村字宮前ニ變更ス

明治三十五年十月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百五號

虎列刺病豫防ノ爲北海道廳ニ於テハ左記ノ港灣ニ於テ船舶檢疫施行ノ處本月十四日限り廢止シタル旨同廳ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

北見國 稚内 全 鬼脇 全 枝幸 全 綱走 根室國 根室

○石川縣告示第三百六號

岐阜縣ニ於ケル假性皮疽左ノ通轉歸及撲殺シタル旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

牡馬一頭 斃 死 土岐郡端浪村

牡馬一頭 快復 土岐郡土岐津町

牡馬一頭 撲殺 惠那郡坂本村

牡馬一頭 撲殺 惠那郡武並村

牡馬一頭 撲殺 同 郡大井村

同 二頭 快復 同 郡坂本村

牡馬一頭 撲殺 土岐郡土岐村

○石川縣告示第三百七號

虎列刺病豫防ノ爲メ七尾停車場ニ於テ瀕車檢疫施行ノ處本日限り之ヲ廢止ス

明治三十五年十月三十一日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百八號

岐阜縣ニ於ケル假性皮疽左記ノ通轉歸シタル旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月一日

石川縣知事 村上 義雄

牝馬一頭 快復 惠那郡福岡村

牡馬二頭 同 郡鶴岡村

牡馬一頭 同 郡阿木村

○石川縣告示第三百九號

北海道廳ニ於テハ左記ノ港灣ニ於ケル船舶檢疫ヲ本月二十二日限廢止シタル旨同廳ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月一日

石川縣知事 村上 義雄

渡島國福山 同 江差

後志國壽都 同 岩内

釧路國釧路 同 厚岸

十勝國大津 日高國浦河

○石川縣告示第三百十號

奈良縣ニ於テ同縣字智郡五條驛ニ於ケル瀕車檢疫ヲ本月十六日限り廢止シタル旨該縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月一日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百十一號

明治三十五年十一月二十二日ヲ以テ通常縣會ヲ招集ス

告示

四百四十四

明治三十五年十一月四日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百十二號

今般愛知縣ニ於テ巡查看守退隱料及遺族扶助料法ニヨリ巡查退隱料及遺族扶助料等請求書式左ノ
通定メタル官同縣ヨリ通知アリヌリ

明治三十五年十一月七日

石川縣知事 村上 義雄

告示第二百七十四號

明治三十四年七月法律第三十八號巡查看守退隱料及遺族扶助料法ニ依ル巡查退隱料及遺族扶助料
等ノ請求書式左之通リ定ム

明治三十五年十月一日

愛知縣知事 野村 政明

(用紙半紙)

退隱料(一時金)請求書

某 儀

明治何年何月何日愛知縣巡查拜命同何年何月何日退職滿何年勤績候ニ付テハ巡查看守退隱料及
遺族扶助料法第何條第何項ニ依リ相當退隱料(一時金)支給相成度別紙關係書類相添此段請求候也

年 月 日

何府縣何郡市町村何番戶(現住所)

年 月 日

元何警察署勤務(甲)(乙)何給俸巡查

愛知縣知事氏名宛

何 某 印

退隱料増額請求書

明治何年何月何日愛知縣巡查拜命同何年何月何日退職巡查看守退隱料及遺族扶助料法第何條第

何項ニ該當致シ候處糞ニ本縣(又ハ何府縣)ヨリ退隱料(又ハ給助料)證書下付相成居候ニ付相當
退隱料増額相成度別紙關係書類相添ヘ此段請求候也

年 月 日

何府縣何郡市町村何番戶(現住所)

年 月 日

元何警察署勤務(甲)(乙)何給俸巡查

愛知縣知事氏名宛

何 某 印

遺族扶助料請求書

故 何 某

明治何年何月何日愛知縣巡查拜命滿何年勤績(退隱料金何圓支給相成居)候處明治何年何月何日
(職務ノ爲メ傷病ヲ受ケ在職中)(職務ノ爲メ疾病ニ罹リ在職中)死亡候ニ付テハ巡查看守退隱料
及遺族扶助料法第何條第何項ニ依リ相當扶助料支給相成度此段請求候也

年 月 日

何府縣何郡市町村何番戶(現住所)

年 月 日

元何警察署勤務(甲)(乙)何給俸巡查

年 月 日

何某寡婦(子)(父母)

何 某 印
(法定代理人ナル
ハハ連署ヲ要ス)

愛知縣知事氏名宛

遺族扶助料轉給請求書

故愛知縣巡查何某寡婦(其他續柄)

何 某

告示

四百四十五

右ハ從來扶助料ヲ受ケ居候處今般死亡(其他權利ノ消滅若クハ支給停止ノ事實)候ニ付自今私ニ轉給相成度別紙關係書類相添ヘ此段請求候也

何府縣何郡市町村何番戶(現住所)
元何警察署勤務(甲)(乙)何級俸巡查
何某(子)(父母)(其他續柄)

何 某印
(法定代理人アル
キハ連署ヲ要ス)

愛知縣知事氏名宛
一時扶助料請求書

故 何 某

明治何年何月何日愛知縣巡查拜命滿何年勤績(退隱料金何圓受ケ居)(職務ノ爲メ傷痍ヲ受ケ在職中)(職務ノ爲メ疾病ニ罹リ在職中)死亡之處私儀(二十歳未満)(篤疾)(癡疾)ニシテ自活シ能ハサル者ニ有之候間相當ノ一時扶助料支給相成度別紙關係書類相添ヘ此段請求候也

何府縣何郡市町村何番戶(現住所)
元何警察署勤務(甲)(乙)何級俸巡查
何某(兄弟)(姉妹)

何 某印
(法定代理人アル
キハ連署ヲ要ス)

愛知縣知事氏名宛
請求書 (前ニ四行ノ空罫ヲ存シ記載ノコ)

巡查退隱料(遺族扶助料)(給助料)年額金何圓

請求額

但明治何年何月何日ヨリ何月ニ至ル三ヶ月分(給助料請求ニ付テハ六ヶ月分)(死亡又ハ權利消滅若クハ支給停止ノ時ハ其事由年月日ヲモ記シ請求金額ノ算出ヲ明ニスヘシ)
右御渡相成度候也

何府縣何郡市町村何番戶
元愛知縣何警察署勤務巡查 何 某印
又ハ
元(故)愛知縣何警察署勤務巡查
何某寡婦(其他續柄)

年 月 日 何 某印

愛知縣知事氏名宛

右ハ部内現住ノ者ニシテ巡查看守退隱料及遺族扶助料法第何條ニ該當セサル者ニ付キ退隱料證書(又ハ扶助料證書)ヲ檢閲シ與書證明候也

何市町村長 何 某印

(備考)

- 一 巡查看守退隱料及遺族扶助料法中、退隱料ニ在テハ第十一條第十四條扶助料ニ在テハ第十二條第十五條ニ該當セサル證明ヲ要ス
- 二 年金受給者死亡又ハ權利ノ消滅若クハ停止ノ時ノ請求書與書ハ與書式右ハノ下ヘ(生前)(權利ノ消滅前)(權利ノ停止前)ノ文字記載ヲ要ス

三 死亡ノ場合ニ於テハ其死亡ノ年月日ヲ、退隱料證(又ハ扶助料證書)ヲ檢閱スル能ハサル場
合ニ於テハ其事由追記ヲ要ス

以上

○石川縣告示第三百十三號

巡查看守退隱料遺族扶助料并給助年金請求手續等左記ノ通り定メタル旨福井縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月七日

石川縣知事 村上 義雄

福井縣告示第二百十二號

巡查看守退隱料及遺族扶助料法ニ依リ退隱料退職一時金遺族扶助料ヲ受クヘキ者ハ別紙第一號
乃至第四號書式ニ依リ其ノ年金(巡查看守給助例)ハ別紙第五號書式ニ依リ支給期月毎ニ(死亡
權利ノ消滅若クハ停)現居住地市町村長ノ證明ヲ受ケ當廳ニ請求書差出スヘシ(又ハ
止)トキハ其時々
明治三十五年二月六日

(別紙書式第一號乃至四號省略ス)

福井縣知事 宗 像 政

第五號書式
(用紙半紙)

巡查(看守)(退隱料)(遺族扶助料)(給助)年金請求書

二 金何 程

但明治何年何月ヨル何月ニ至ル何ヶ月分年金何圓之割(死亡又ハ權利ノ消滅若クハ停止ノ
右請求候也)

年 月 日

本籍并ニ現住所
元福井縣巡查(看守) 何 某印

(或ハ)

故福井縣巡查(看守)何某寡婦(子)(父母)

何 某印

未成年者ナルトキハ後
見入ノ署名捺印ヲ要ス

福井縣知事宛

右ハ部内現住ノ者ニシテ巡查看守退隱料又ハ遺族扶助料法第何條第何項第何號ニ該當セサル者
ニ相違無之候也

年 月 日

市町村長 何 某印

備考

巡查看守退隱料遺族扶助料法ニ依ル年金ハ其ノ年額ヲ四分シ四月、七月、十月、一月ニ於テ
其ノ前三ヶ月分ヲ巡查看守給助例ニ依ル年金ハ其ノ年額ヲ二分シ三月、九月ニ請求スヘシ

○石川縣告示第三百十四號

市町村立小學校教員退隱料并遺族扶助料請求書式左記ノ通り定メタル旨栃木縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月七日

石川縣知事 村上 義雄

退隱料(遺族扶助料)請求書式

元 何 學校 訓導

位 勳 爵 何 某

故何學校訓導何某寡婦(孤兒、父母、祖父母)

位 勳 爵 何 某

退隱料(扶助料)證書第何號

退隱料(扶助料)年額金何圓
 一金何圓
 但明治何年何月支給ノ分
 右支給相成度候也

明治何年何月何日
 栃木縣知事位勳爵氏名宛
 右本人所持ノ退隱料(扶助料)證書ヲ点檢シ其受領權アルヲ認メ證明候也
 縣郡(市)(區)(町)(村)長 氏 名 印

○石川縣告示第三百十五號
 漁業法施行規則第三十八條ニ依リ免許漁業原簿ニ登錄シタル免許漁業ノ事項左ノ如シ
 明治三十五年十一月七日
 石川縣知事 村上 義雄

免許番號	年月日	漁場位置	漁業名稱	漁獲物	漁業時期	免許期間	漁業權者又ハ代表者ノ氏名及住所
第一號	明治三十五年十月廿五日	字大ガケ端八十六度十分七 字川ツヲ大口百 五十度五十五分七百卅七間	瓢網	たら、は ちめ、い か	十月一日ヨリ 翌年三月卅一 日ニ至ル	廿ケ 年間	鹿島郡東島村字野崎 七部乙七十四番地 代表者 長岩 徳松
第二號	全	字通リ端五十一度三十分四 百八十三間、字通リ西角四 十六度四百九十二間	全	全	全	全	同村同字十部十九番 地 高瀬作太郎
第三號	全	字竹端百三十四度六十四間 字竹端南角百四十四度二十 五分六十五間	全	たら、は ちめ、い わし	全	全	同村同字七部乙八十 一番地 井上與三松

免許番號	年月日	漁場位置	漁業名稱	漁獲物	漁業時期	免許期間	漁業權者又ハ代表者ノ氏名及住所
第四號	全	字コツハキ端百三十四度五 十五分百十八間、同字北隅 百四十四度卅分百六十七間	全	全	全	全	同村同字八十七部四 十四番地 秋田彌三松
第五號	全	字松端九十七度二十分四百 四間、字平田新開南角百三 度五十分二分四百三十五 間、字松端九十七度二十分四 百四十五分四百三十三間	全	たら、は ちめ、い わし	全	全	同村同字八十八部三 十九番地 大畑 新藏
第六號	全	字コツハキノ端百八十五度 三十九分四十九間	全	たら、は ちめ、い わし	全	全	同村同字八十七部三 十三番地 今村茂兵衛
第七號	全	字通リ端七十一度二十分三 百二十間、同字通リ西ノ角 六十四度二十分三百十六間	全	たら、は ちめ、い わし	十月一日ヨリ 翌年五月三十 日ニ至ル	全	同村同字十部二十九 番地 寺尾伊次郎
第八號	全	字松端百十六度百五十七間 字平新開南角百三十一度四 十五分百七十六間	全	たら、は ちめ、い わし	全	全	同村同字八十七部二 十一番地 岩崎勘太郎
第九號	全	字コツハキノ端百三十九度 二十分八十一間、同字北隅 百五十一度二十分七十四間	全	全	全	全	同村同字十部五十五 番地 土屋 乙吉
第十號	全	字松端九十七度三十分九 間、字平田新開南角百四 十五分三百七十七間	全	全	全	全	同村同字八十七部三 十三番地 寺尾伊次郎
第十一號	全	字松端百二十度五十分百十 三間、字平田新開南角百四 十度三十分百四十一間	全	全	十月一日ヨリ 翌年五月三十 日ニ至ル	全	同村同字十部三十四 番地 石橋吉太郎
第十二號	全	字碗口ノ大石百二十八度四 十分六十七間、字碗口ノ北 角百四十一度五十分六十間	全	たら	十月一日ヨリ 翌年三月三十 日ニ至ル	全	同村同字八十八部二 十三番地 藤井 彌三

第十四號全	字垣崎ノ端百四十三度四分十八間、同字北方百五十一度五十分百三十八間	全	全	全	同村同字十部十九番地	高瀬作太郎
第十五號全	字碗口ノ大石百十度百三十八間、字碗口ノ北角百十五度百二十六間	全	全	全	同村同字十部十九番地	高瀬作太郎
第十六號全	字垣崎ノ端百三度十分二百二十八間、同字北方百十度二百二十二間	全	全	全	同村同字十部十三番地	中山 勇藏
第十七號全	字松端百一度四十分二百八十九間、字平田新開南角百十度五十五分二百九十二間	全	全	全	同村同字八十七部十六番地	寺尾千太郎
第十八號全	字松端百十度二十分八十三間、字平田新開南角百二十度三十分百九十七間	全	全	全	同村同字十部三十四番地	石橋吉太郎
第十九號全	字垣崎ノ端百十五度十分百七十四間、同字北方百二十度四十分百九十一間	全	全	全	同村同字十部一番地	池田角太郎
第二十號全	字通リ端五十七度四十分百六十三間、同字通リ西角五十三度四十五分百六十七間	全	全	全	同村同字四十九部二十二番地	近畑 長松
第二十一號全	字竹端百七十七度二十分二十九間、同字南角百八十九度五分四十間	全	はた らめら	全	同村同字七部乙七十番地	石中八太郎
第二十二號全	字碗口ノ大石百五十二度五十分百六十七間、全字北角百七十九度卅七間	全	全	全	同村同字十部十三番地	中山 勇藏
第二十三號全	字コツハキノ端百五十五度卅分五十七間、全字北角百七十四度二十分五十六間	全	全	全	同村同字八十七部四番地	高川覺太郎

右漁場ノ位置ハ單ニ蠶網下坪ノ位置ヲ示ス

○石川縣告示第三百十六號

本縣農事試驗場ハ假ニ金澤市三社垣根町三番合併地ニ事務所設置ノ所今般新築落成ニ付本場内ニ移轉セリ

明治三十五年十一月七日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百十七號

青森縣ニ於テハ北海道廳ヨリ來ル船舶ニ對シ檢疫施行ノ處函館ヲ發シ若ハ同地ヲ經テ來ル船舶ヲ除クノ外檢疫ヲ廢止シタル旨全縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月七日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百十八號

富山縣ニ於テハ明治三十五年十月三十一日限り左記縣令ヲ廢止シタル旨全縣ヨリ通知アリタリ

石川縣知事 村上 義雄

明治三十五年十一月七日

富山縣令第七十一號

明治三十五年九月十五日
虎列刺病豫防上必要アリ石川縣下ヲ發シ若ハ全地方ヲ經テ來ル船舶(大和船漁船ヲ含ム)ニシテ縣下各港灣ニ寄港又ハ碇泊ヲ爲ス場合ハ其地警察官署若ハ檢疫委員事務所、全出張所、巡査駐在所、水上巡査派出所へ届出テ當該官吏ノ指揮ヲ受クルニアラサレハ人員ノ上陸又ハ荷物ノ陸揚等ヲ爲スヘカラス違フ者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

○石川縣告示第三百十九號

岐阜縣ニ於テハ瀛車檢疫指定府縣中左記府縣ヲ明治三十五年十月三十一日限り削除シタル旨全縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月七日

石川縣知事 村上 義雄

東京府 石川縣 三重縣 愛知縣 福井縣

○石川縣告示第三百二十號

明治三十六年度舞鶴鎮守府所管徵募區ニ於テ徵募セラルヘキ海軍志願兵ノ兵種員數左ノ通ニ付志願ノ者ハ海軍志願兵條例ニ依リ本年十一月二十五日迄ニ其旨郡市長ニ申出ツヘシ

但志願者年齡ハ明治三十六年一月ヨリ十二月迄ノ間ニ於テ水兵、機關兵ハ十七年以上二十一年未滿木工、鍛冶、看護、主厨ハ十七年以上二十六年未滿ノ者トス

明治三十五年十一月七日

石川縣知事 村上 義雄

水兵 木工 機關兵 鍛冶 看護 主厨 計

二九九

一一

一九二

一三

六

一六

五三七

○石川縣告示第三百二十一號

明治三十三年一月告示第二十八號本縣水産講習所現業科規程ニヨリ來ル十一月十五日ヨリ十二月二十四日ニ至ル四十日間同所ニ於テ現業科傳習可致候條志願ノ者ハ同規程及左記ノ事項相心得來ル十一月十四日迄ニ同所ヘ出願スヘシ

明治三十五年十一月七日

石川縣知事 村上 義雄

一、現業傳習課目ハ海豚軀革法、海豚腦油採製法及各種罐詰製造法トス

一、出願者ハ來十一月十四日迄ニ能登國宇出津町本縣水産講習所ヘ出頭スヘシ

○石川縣告示第三百二十二號

瀛車檢疫廢止ノ儀ニ付左記ノ通當該各縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月七日

石川縣知事 村上 義雄

滋賀縣ニ於テハ明治三十五年十月三十日限リ左ノ驛ニ於ケル瀛車檢疫廢止

貴生川驛

愛知縣ニ於テハ明治三十五年十月三十一日限リ左ノ各驛ニ於ケル瀛車檢疫廢止

愛知驛

熱田驛 大府驛

奈良縣ニ於テハ明治三十五年十月三十一日限リ左ノ各驛ニ於ケル瀛車檢疫廢止

三條驛

王寺驛

○石川縣告示第三百二十三號

岡山縣ニ於テハ上道郡九幡港ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十月三十一日限リ廢止シタル旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月七日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百二十四號

虎列剌病豫防ノ爲大聖寺停車場ニ於テ瀛車檢疫施行ノ處本日限リ之ヲ廢止ス

明治三十五年十一月七日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百二十五號

第五回内國勸業博覽會本縣事務所ヲ大坂府大坂市南區天王寺下寺町二丁目光傳寺ニ設置シ來ル十二月一日ヨリ事務開始ス

明治三十五年十一月七日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百二十六號

假定縣道改築工事設計準備ノ爲メ左記ノ土地ヘ立入測量セシム

明治三十五年十一月十二日

石川縣知事 村上 義雄

左記

鳳至郡
 南志見村字里、澁田、東印内、西院内、西山、
 西町村字川西、桶戸、井面、金藏、
 町野村字鈴屋、栗藏、佐野、真久、舞谷、北圓山、徳成、東、徳成谷内、麥生野、
 岩倉村字廣江、
 柳田村字鴨川、國光、石井、桐島、長尾、鈴ヶ嶺、小間生、
 上町村字久田、

珠洲郡

西若山村字上山、白瀧、上黒丸、二子、南山、上正力、宗末、中、大坊、延武、國兼、向、北山、
 東若山村字火宮、中田、古藏、
 見付村字鶴飼、金峰寺、春日野、
 黒峰村字榎原、大町泥木、馬渡、

○石川縣告示第三百二十七號

福井縣ニ於テハ左記ノ通流車檢疫廢止シタル旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月十二日

石川縣知事 村上 義雄

一 武生驛、鯖江驛、金津驛ニ於ケル流車檢疫ハ明治三十五年十一月五日限り廢止

一 福井驛、敦賀驛ニ於テ流車檢疫施行指定府縣中左記府縣ヲ廢止

東京府 島根縣 石川縣 三重縣 愛知縣

○石川縣告示第三百二十八號

福井縣ニ於テハ船舶檢疫施行指定府縣中左記府縣ヲ廢止シタル旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月十二日

石川縣知事 村上 義雄

東京府 島根縣 高知縣 石川縣 三重縣 愛知縣

○石川縣告示第三百二十九號

寶達川改修工事設計準備ノ爲メ左記ノ土地ヘ立入測量セシム

明治三十五年十一月十七日

石川縣知事 村上 義雄

羽咋郡 中莊村字上田、門前、上田出

北莊村字寶達、山崎、河原、小川

末森村字米出

○石川縣告示第三百三十號

明治三十四年五月石川縣令第五十三號石川縣林業講習規程第二條ニ依ル林業講習所ノ位置講習日

講習科目及講習生定員左ノ如シ

明治三十五年十一月十七日

石川縣知事 村上 義雄

郡名	講習所ノ位置	講習日割	講習科目	講習生定員
能美郡	國造村大字和氣元 尋常小學校假教場	自十一月廿四日 至十一月三十日	林業大意	八十名

○石川縣告示第三百三十一號

產婆名簿ニ登錄シタル者左ノ通

明治三十五年十一月十七日

石川縣知事 村上 義雄

登錄番號	族籍	生年
第六〇六號	石川縣士族	明治四年十月
	國府卿	

○石川縣告示第三百三十二號
滋賀縣甲賀郡長野村大字江田松本留造飼牛一頭本年十月卅一日氣腫痘ニ罹リ斃死シタル旨同縣ヨリ通知アリタリ

石川縣知事 村上義雄

明治三十五年十一月十七日

○石川縣告示第三百三十三號

東京高等師範學校ニ於テ來明治三十六年四月入學セシムヘキ豫科生徒百貳拾五名募集ニ付入學志望ノ者ハ左記各項承知ノ上願書ニ履歷書學業成績書相添ヘ郡市役所ヲ經テ出願スヘシ

石川縣知事 村上義雄

明治三十五年十一月二十二日

一 薦學生タルヲ得ヘキ者及當廳ニ於テ入學試驗ヲ受クルヲ得ヘキ者ハ師範學校官公立中學校及徵兵令第十三條ニ依リ中學校ノ學科程度ト同等以上ト認メタル私立中學校ノ卒業生ニ限ル
一 願書ハ薦舉出願者ニアリテハ薦舉願書、一般志願者ニアリテハ入學願書ヲ差出スヘシ但シ前項卒業生ニシテ本文ノ願書ヲ差出ス場合ハ志望ノ受驗場所(當廳又ハ高等師範學校)ヲ定メ願書ニ添付スヘシ
一 履歷書ニハ戶籍謄本並ニ刑罰ニ處セラレタルコト有無及兵役ニ關スル事項ニ付市町村長ノ證明書ヲ添付スヘシ
一 願書等ノ書式ハ高等師範學校規則第十七條第十八條ノ書式ニ依ルヘシ
一 薦舉願書、入學願書ハ十二月十五日限リ當廳ヘ差出スヘキモノトス
一 試驗期日ハ高等師範學校ニ於テハ三十六年一月二十三日當廳ニ於テハ同二十四日ヨリ始ム

一 身體検査ハ進テ日ヲ定メ便宜當廳ニ於テ行フ
一 試驗科目等ハ本月十二日官報廣告欄高等師範學校生徒募集ニ關スル項ニ就テ知ルヘシ
一 願書ニハ第一志望第二志望ノ二様ニ志望學部ヲ記入スルコトヲ要ス
一 高等師範學校規則ハ本縣師範學校及中學校ヘ配布アリ其他詳細ノ事項ハ內務部第三課ニ就キ承合スヘシ

○石川縣告示第三百三十四號

左記ノ通船舶檢疫廢止ノ旨當該府縣ヨリ通知アリタリ

石川縣知事 村上義雄

明治三十五年十一月二十二日

- 一 京都府ニ於テハ左記ノ箇所ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十月三十一日限リ廢止
久世郡淀町、綴喜郡八幡町、與謝郡宮津港
- 一 鳥取縣ニ於テハ左記ノ各港ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月六日限リ廢止
東伯郡橋津港、氣高郡賀露港
- 一 島根縣ニ於テハ左記ノ箇所ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月七日限リ廢止
能義郡安來港、八束郡竹矢村ノ内馬寫
- 一 千葉縣ニ於テハ左記ノ箇所ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月十日限リ廢止
東葛飾郡浦安村河岸、市原郡八幡町海岸、安房郡鴨川町海岸
- 一 青森縣ニ於テハ左記各港ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月九日限リ廢止
青森港、深浦港、鮫ヶ澤、大湊港、佐井港、大間港、
- 一 佐賀縣ニ於テハ左記各港ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月十日限リ廢止
東松郡呼子港、杵島郡住ノ江港

○石川縣告示第三百三十五號
京都府ニ於テハ左記各驛ニ於ケル瀛車檢疫ヲ明治三十五年十月三十一日限り廢止シタル旨同府ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月二十二日
石川縣知事 村上 義雄
相樂郡木津驛、新木津驛、加茂驛

○石川縣告示第三百三十六號
福井縣ニ於テハ敦賀港、三國港、小濱港及敦賀驛、福井驛ニ於ケル船舶瀛車檢疫施行指定府縣中左記ノ各縣ヲ廢止シタル旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月二十二日
石川縣知事 村上 義雄
佐賀縣、德島縣、山口縣、滋賀縣、鳥取縣、宮崎縣

○石川縣告示第三百三十七號
左記ノ瀛車檢疫廢止ノ旨當該各縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月二十七日
石川縣知事 村上 義雄
一 岐阜縣ニ於テハ瀛車檢疫施行指定府縣中滋賀縣ヲ削除
一 滋賀縣ニ於テハ瀛車檢疫施行指定府縣中左記ノ府縣ヲ削除
東京府、島根縣、高知縣、石川縣、三重縣

○石川縣告示第三百三十八號
左記ノ船舶檢疫廢止ノ旨當該各縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月二十七日
石川縣知事 村上 義雄
一 秋田縣ニ於テハ左記ノ各港ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十月三十一日限り廢止

南秋田郡戸賀、山本郡八森、由利郡象瀧、金浦、平澤

一同縣ニ於テハ左記各港ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月十日限り廢止

山本郡能代港、由利郡本莊町古雪港

二 岡山縣ニ於テハ左記各港ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治卅五年十一月十五日限り廢止

小田郡笠岡港、見島郡下津井港、日比港、邑久郡牛窓港

○石川縣告示第三百三十九號
左記ノ船舶檢疫廢止ノ旨當該縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月二十七日

石川縣知事 村上 義雄
一 北海道廳ニ於テハ左記ノ各港ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月十四日限り廢止

室蘭、小樽

一 鳥取縣ニ於テハ境港ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月十五日限り廢止

一 秋田縣ニ於テハ左記各港ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月十七日限り廢止

南秋田郡土崎港、船川港

一 高根縣ニ於テハ左記各港ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月二十日限り廢止

八東郡美保關港、周吉郡西郷港

○石川縣告示第三百四十號
岡山縣ニ於テハ左記各驛ニ於ケル瀛車檢疫ヲ明治三十五年十一月十九日限り廢止シタル旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十一月二十七日
石川縣知事 村上 義雄
(山陽鐵道) 鴨方驛、金神驛、玉島驛、倉敷驛、庭瀬驛、長岡驛、瀬戶驛、万富驛、和氣驛、吉永驛

(中國鐵道) 岡山市驛、玉柏驛、野々口驛、金川驛、建部驛、福渡驛、弓削驛、誕生寺驛、龜甲驛、津山驛

○石川縣告示第三百四十一號
虎列刺病豫防ノ爲金澤驛ニ於テ汽車檢疫鹿島郡七尾港及珠洲郡小木港ニ於テ船舶檢疫施行ノ處本月二十日限り之ヲ廢止ス

○石川縣告示第三百四十二號
產婆名簿ノ登錄ヲ取消シタル者左ノ通
明治三十五年十一月二十七日
石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百四十三號
產婆名簿ニ登錄シタル者左ノ通
明治三十五年十一月二十七日
石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百四十四號
和歌山縣日高郡南部町役場本月十一日火災ニ罹リ帳簿書類悉皆燒失ニ付同役場ニ對シ照會出願等ニシテ事件ノ未濟ニ係ル者ハ更ニ同役場へ申出ツヘキ旨通知アリタリ
明治三十五年十一月二十七日
石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百四十五號
來・明治三十六年四月入學スヘキ廣島高等師範學校豫科生徒本縣薦舉學生貳名同補員三名募集候條志願ノ者ハ左記各項承知ノ上郡市役所ヲ經テ出願スヘシ
明治三十五年十一月二十七日
石川縣知事 村上 義雄

一 師範學校又ハ官公立中學校若クハ文部大臣ニ於テ徵兵令第十三條ニ依リ中學校ノ學科程度以上ト認メタル私立中學校優等ノ卒業者ニシテ年齡二十五年以下ノ者
一 師範學校又ハ中學校ニ在學スル優等者ニシテ本學年末ニ卒業スヘキ見込アリト當該學校長ノ豫定スル者
但當該學校長ノ證明ヲ要ス

一 志願者ハ前二項ノ資格ヲ有シ本縣在籍ノ者ニ限ル
一 薦舉願書(書式)ニハ志望ノ學部ヲ第一志望(本科第何學部)ト二様ニ明記シ別記書式ノ履歷書ヲ添付スヘシ

一 出願期日ハ本年十二月十五日限リトス
一 志願者本文ノ人員ニ超過スルキハ撰拔試験及体格檢査ヲ行フ其日割ハ別ニ之ヲ通知ス
一 廣島高等師範學校生徒募集方法ハ本縣師範學校及各中學校ニ配布アルモ尙詳細ノ事項ハ內務部第三課ニ就キ承合スヘシ

別記
履歷書 (用紙美濃紙)
本籍 何道廳府縣何國何市郡區町村大字何番地
現住所 何道廳府縣何國何市郡區町村大字何番地寄留或ハ何某方同居等

何道廳府縣華、士族平民戶主何某何男或ハ弟等

志望學部 第一本科第何學部 (姓名ヲ附スヘシ) 何 某

第二本科第何學部 年月日生

一學業

何年何月何日ヨリ何年何月何日マテ何所何某ニ就キ何學科修業何年何月何日ヨリ何年何月何日マテ官公私立何學校ニ入リ何學科修業
何年何月何日卒業或ハ何學年修業中何々ニ付何學校ニ轉學何學年へ編入セラレ何年何月何日卒業或ハ何々ニ付半途退學或ハ何個年ノ課程ヲ卒フ

〔中學校ノ學科ヲ學修セル者ニシテ初年ニ於テハ獨修シ最修ノ一二年間中學校ニ於テ學修セル者及ヒ數校ニ轉學セル者ノ如キハ詳記スヘシ此場合ニ在ツテハ人物考定及學業成績書モ亦當該各中學校長ノ證明ヲ要ス〕

一卒業證書及免許狀

何年何月何日官公私立何學校ニ於テ何學科卒業證書ヲ受ク證書寫別紙ノ通リ

何年何月何日何所ニ於テ何免許狀ヲ受ク免許狀寫別紙ノ通リ

一兵役

何年何月何日ヨリ何年何月何日マテ何師團何旅團何兵何聯隊ニ入り陸軍現役ニ服セリ或ハ何年何月何日何所ニ於テ徵兵檢査ヲ受ケ何々ニ付國民軍ニ編入セラル等

一職業

何年何月何日何道廳府縣ニ於テ訓導拜命何市郡區町村何字何學校在勤何年何月何日依願免官或ハ現今在勤等
何年何月何日何官職拜命或ハ何業ニ従事何年何月何日依願免或ハ廢業或ハ現今在職從事等

一賞罰

何年何月何日何所ニ於テ何々ニ付何賞ヲ受ク或ハ何罰ヲ受ク等
右之通ニ候也

右

前書ノ通相違ナキヲ證明ス

年 月 日

何道廳府縣何市郡區町村長

何

某印

(此ノ履歴書ニ戶籍吏ノ證明シタル戶籍謄本(家族全部)ヲ添付スヘシ)

○石川縣告示第三百四十六號

左記ノ通瀛車檢疫廢止ノ旨當該各縣ヨリ通知アリヌリ

明治三十五年十二月二日

石川縣知事 村上 義雄

一滋賀縣ニ於テハ瀛車檢疫施行指定府縣中左記ノ各縣ヲ削除

德島縣、山口縣、佐賀縣、宮崎縣、鳥取縣、福井縣、愛媛縣、

一岐阜縣ニ於テハ左記各縣ニ於ケル瀛車檢疫ヲ明治三十五年十一月廿二日限り廢止

岐阜縣、大垣縣

一和歌山縣ニ於テハ伊都郡橋本町橋本停車場ニ於ケル瀛車檢疫ヲ明治三十五年十一月二十日限り廢止

一福井縣ニ於テハ各縣ニ於ケル瀛車檢疫ヲ明治三十五年十一月三十日限り廢止

敦賀縣、福井縣

○石川縣告示第三百四十七號

左記ノ通船檢疫廢止ノ旨當該各縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十二月二日

石川縣知事 村上 義雄

一 岩手縣ニ於テハ左記各港ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月二十日限り廢止

上閉伊郡 釜石 大槌 下閉伊郡 山田 宮古 九戸郡 久慈

一 和歌山縣ニ於テハ西牟婁郡田邊町田邊港ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月廿日限り廢止

一 島根縣ニ於テハ那賀郡濱田港ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月十三日限り廢止

一 福井縣ニ於テハ左記各港ニ於ケル船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月十三日限り廢止

敦賀港 三國港 小濱港

○石川縣告示第三百四十八號

明治三十四年五月石川縣令第五十三號石川縣林業講習規程第二條ニ依ル林業講習所ノ位置、講習

日割、講習科目及講習生定員左ノ如シ

明治三十五年十二月二日

石川縣知事 村上 義雄

郡名	講習所ノ位置	講習日割	講習科目	講習生定員
石川郡	吉野谷村大字吉野	自卅五年十二月八日 至同年十二月十二日	林業大意 經濟	五拾名
鹿島郡	鳥屋村役場	自卅五年十二月十五日 至同年十二月十九日	同上	五拾名

○石川縣告示第三百四十九號

岐阜縣土岐郡瑞浪村大字小田ニ於テ馬一頭假性皮膚病ニ罹リタル旨同縣ヨリ通報アリタリ

明治三十五年十二月二日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百五十號

臺灣總督府ニ於テハ左ノ臨時海港檢疫所ヲ明治三十五年十一月二十日限り廢止シタル旨同府民政

長官ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十二月六日

石川縣知事 村上 義雄

梧棲臨時海港檢疫所

鹿港臨時海港檢疫所

安平臨時海港檢疫所

打狗臨時海港檢疫所

媽宮臨時海港檢疫所

○石川縣告示第三百五十一號

左記府縣ニ於テハ船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月三十日限り廢止ノ旨當該府縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十二月六日

石川縣知事 村上 義雄

宮崎縣、千葉縣、和歌山縣、岡山縣、神奈川縣、佐賀縣、宮城縣、愛知縣、新潟縣、京都府、富山縣

○石川縣告示第三百五十二號

左記府縣ニ於テハ瀛車檢疫ヲ明治三十五年十一月三十日限り廢止ノ旨當該府縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十二月六日

石川縣知事 村上 義雄

富山縣、滋賀縣、京都府、愛知縣、神奈川縣、岡山縣、和歌山縣、岐阜縣、佐賀縣

○石川縣告示第三百五十三號

宗敎團體ノ臺灣島航路瀛船便乘券ノ有効期限ハ明治三十六年九月三十日迄新聞記者及臺灣協會員

ノ分ハ同年三月三十一日迄延期シタル旨臺灣總督府ヨリ通牒アリタリ

明治三十五年十二月十二日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百五十四號
鳳至郡櫛比村字館地内川切替工事設計準備ノ爲メ左記土地ニ立入測量セシム

明治三十五年十二月十二日

石川縣知事 村上 義雄

櫛比村字門前、館、廣岡

○石川縣告示第三百五十五號

長崎縣及北海道廳ニ於テハ船舶檢疫ヲ明治三十五年十一月三十日限り廢止シタル旨當該廳縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十二月十二日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百五十六號

長崎縣ニ於テハ左記ノ通氣車檢疫廢止ノ旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十二月十二日

石川縣知事 村上 義雄

一北高來郡諫早停車場、佐世保停車場ノ通氣車檢疫ハ明治三十五年十一月二十二日限り廢止

一東飯杵郡早岐停車場、長崎停車場ノ同檢疫ハ同年十一月三十日限り廢止

○石川縣告示第三百五十七號

滋賀縣野洲郡速野村大字今濱ニ於テ牧牛一頭氣腫疽ニ罹リ本月五日斃死シタル旨同縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十二月十二日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告示第三百五十八號

左記ノ者產婆規則第十九條ニ依リ產婆限地開業出願ニ付明治三十五年十二月十一日ヨリ明治四十年十二月十日マテ左記ノ地域ヲ限り產婆ノ業ヲ許可セリ

明治三十五年十二月十七日

業務ノ地域

石川縣知事 村上 義雄

鳳至郡島ノ里村ノ内字惣領、谷内、鳳至郡南志見村ノ内

字白米、野田、名舟、尊利地

鳳至郡島ノ里村ノ内字惣領、谷内、鳳至郡南志見村ノ

内字白米、野田、名舟、尊利地

鳳至郡西町村ノ内字桶戸、甚田、金藏

鳳至郡七浦村一圓 鳳至郡西保村一圓

鳳至郡阿岸村一圓 鳳至郡黒島村一圓

鳳至郡浦上村一圓 鳳至郡本郷村一圓

鳳至郡岩井戸村一圓

鳳至郡神野村一圓

鳳至郡柳田村ノ内字笹川 鳳至郡上町村一圓

鳳至郡柳田村ノ内字長尾 鳳至郡町野村一圓

珠洲郡見付村ノ内字鶴飼、金峰寺

珠洲郡見付村ノ内字春日野

江沼郡黒崎村ノ内字黒崎

石川郡笠間村ノ内字北島、東米丸

石川郡蝶屋村ノ内字鹿島、石川郡福留村ノ内字流安

田、石川郡柏野村ノ内字下柏野、荒屋柏野、小上、石

川郡笠間村ノ内字笠間、石川郡福留村ノ内字福留、

四ツ屋

石川郡比樂島村ノ内源兵衛島、水島、出合島、番田、福永

石川縣平民 田中すみ

石川縣平民 藤本ゆき

石川縣平民 出倉なみ

石川縣平民 今方りよ

石川縣平民 清ことよ

石川縣平民 吉井はよ

石川縣平民 赤坂めつ

石川縣平民 堂田なみ

石川縣平民 宮本しの

石川縣平民 屋敷トキ

石川縣平民 西元やき

石川縣平民 黒崎せつ

石川縣平民 田中くに

石川縣平民 大西ハツ

羽咋郡西海村ノ内字風戸、千浦

石川縣平民 中川しな

○石川縣告示第三百五十九號

產婆名簿ノ登錄ヲ取消シタル者左ノ通

明治三十五年十二月十七日

石川縣知事 村上義雄

族 籍

氏 名

取消ノ理由

石川縣平民

森田 マキ

死 亡

○石川縣告示第三百六十號

小學校校地撰定ノ爲メ左記ノ土地ニ立入測量又ハ検査ヲナス義舉至郡岩倉、町野、西町、村學校組合長ノ稟請ニ對シ許可ヲ與ヘタリ

明治三十五年十二月十七日

石川縣知事 村上義雄

町野村ノ内 大字寺山、粟藏東地内

西町村ノ内 大字大川、金藏地内

岩倉村ノ内 大字敷戸、西時國地内

○石川縣告示第三百六十一號

產婆名簿ニ登錄シタル者左ノ通

明治三十五年十二月十七日

石川縣知事 村上義雄

登錄番號

族 籍

氏 名

生 年 月

第六〇九號 富山縣平民

仙道 まち

明治六年九月生

○石川縣告示第三百六十二號 警視廳ニ於テハ流行性驚口瘡豫防ノ爲メ左ノ地方ヲ發シ若ハ通過シタル牛、羊、豚及其ノ生骨、生皮

ノ輸入ヲ停止スル旨同應ヨリ通知アリタリ但瀛軍又ハ船舶積込ノ儘同地方ヲ通過シタル者ハ此ノ限ニアラズ

兵 庫 縣

明治三十五年十二月十七日

石川縣知事 村上義雄

○石川縣告示第三百六十三號

石川縣金澤市福留町二十七番地

當時全縣全市西馬場町十九番地寄留

士族政教新聞社員 松田 又六

右ハ明治二十五年勅令第十一號ニ依リ豫戒命令ヲナシタル處檢改ノ情狀著シキ者ト認メ全令第六條ニ依リ十二月十七日命令ヲ解除セリ

明治三十五年十二月十七日

石川縣知事 村上義雄

○石川縣告示第三百六十四號

來ル三十六年一月一日新年參賀トシテ本縣判任官及判任官待遇者ハ禮服用午前九時昇廳スヘシ但出張若クハ遠隔ノ地ニ在勤ノ向ハ賀表差出スヘシ

明治三十五年十二月二十二日

石川縣知事 村上義雄

○石川縣告示第三百六十五號

奈良縣生駒郡平端村役場本年十一月十二日火災ニ罹リ帳簿書類等過半燒失シタルニ付該役場ニ對シ照會書類等ニシテ應答未滿ノ分ハ來ル明治三十六年二月二十八日迄ニ更ニ相當手續ヲ爲スヘキ旨全縣ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十二月二十二日

石川縣知事 村上義雄

明治三十五年十二月二十二日

石川縣知事 村上義雄

明治三十五年十二月二十二日

石川縣知事 村上義雄

○石川縣告示第三百六十六號
 東京帝國大學農科大學附屬農藝教員養成所ニ於テ明治三十六年四月入學セシムヘキ生徒凡三十名
 募集ニ付本縣薦舉生トシテ入學志望ノ者ハ左記事項承知ノ上明治三十六年一月十日限リ所轄郡市
 役所ヲ經テ出願スヘシ

明治三十五年十二月二十二日
 石川縣知事 村上義雄
 一 薦舉生タルヲ得ヘキ者ハ師範學校卒業生中農業ヲ修メタル者ニシテ將來農業補習學校教員タ
 ルノ志望確實ナル者ニ限ル
 一 薦舉願書ニハ同所規則第十五條ノ入學願書履歷書及身體檢查書ヲ添付スヘシ
 一 入學ニ關スル詳細ノ事項ハ本縣內務部第三課及各郡市役所ニ就キ承合スヘシ

○石川縣告示第三百六十七號
 產婆名簿ノ登錄ヲ取消シタル者左ノ通
 明治三十五年十二月二十二日
 石川縣知事 村上義雄
 族 籍 氏 名 取消ノ理由 死亡

石川縣平民 山本 寸三
 ○石川縣告示第三百六十八號
 福井縣ニ於テハ流行性瘧疾豫防ノ爲明治卅五年十二月十七日ヨリ左ノ地方ヲ發シ若ハ通過シタ
 ル牛、羊、豚及其生肉、生皮、生骨ノ輸入滋車又ハ船船發込ノ陸地ヲ停止シタル旨同縣ヨリ通知アリタリ
 明治三十五年十二月二十二日
 石川縣知事 村上義雄
 兵 庫 縣

○石川縣告示第三百七十號
 金澤聯隊區司令官ニ於テ現役兵、補充兵編入ノ者及在郷軍人ヨリ差出ス願屆等ニ關スル書式別冊
 ノ通改定シタル旨通知アリタリ
 明治三十五年十二月二十七日
 石川縣知事 村上義雄
 (別冊ハ別ニ頒ツ)

○石川縣告示第三百七十一號
 明治三十四年度本縣歲入歲出決算ノ要領左ノ如シ
 明治三十五年十二月二十七日
 石川縣知事 村上義雄

第一項 地 租	金四拾七萬七千五百九拾八圓五拾錢七厘
第一項 地 租 割	金四拾七萬七千五百九拾八圓五拾錢七厘
內 郡 収 入	金四萬九千九拾圓七拾八錢五厘
郡市收入	金四拾貳萬八千五百八拾七圓七拾貳錢貳厘
第二項 營 業 稅	金參萬貳千五百九拾九圓參拾七錢六厘
第一項 商 業 稅	金壹萬六千五百七拾七圓拾八錢六厘

第二項	工業稅	金壹萬五千四百八拾貳圓拾九錢
第三項	雜種稅	金九萬貳千七百六拾壹圓七拾六錢八厘
第一項	料理屋稅	金七百圓五拾七錢
第二項	待合茶屋稅	金貳拾貳圓六拾六錢七厘
第三項	遊船宿稅	金〇
第四項	芝居茶屋稅	金四圓
第五項	飲食店稅	金貳千九拾壹圓九拾貳錢九厘
第六項	湯屋稅	金五百七拾九圓九拾四錢貳厘
第七項	理髮人稅	金九百七拾貳圓六拾貳錢八厘
第八項	遊藝師匠稅	金拾七圓八拾參錢參厘
第九項	遊藝稼人稅	金百九拾四圓九拾參錢九厘
第十項	相撲稅	金八圓拾九錢壹厘
第十一項	俳優稅	金百參拾九圓五拾八錢四厘
第十二項	幫間稅	金〇
第十三項	藝妓稅	金四萬百貳拾七圓四厘
第十四項	市場稅	金千參百五拾七圓六拾四錢壹厘
第十五項	演劇稅	金貳千參百拾圓六拾五錢
第十六項	興行稅	金八百六拾九圓貳拾貳錢五厘
第十七項	遊覽所稅	金〇
第十八項	遊技場稅	金四百壹圓拾四錢貳厘

第十九項	人寄席稅	金八百四拾壹圓四拾錢
第二十項	船稅	金六千六百四拾四圓四拾五錢壹厘
第二十一項	水車稅	金貳萬五千七拾五圓九拾四錢貳厘
第二十二項	乘馬稅	金千貳拾五圓九拾九錢九厘
第二十三項	屠畜稅	金四拾壹圓拾六錢七厘
第二十四項	漁業稅	金四千九拾五圓七拾七錢四厘
第二十五項	採藻稅	金百六拾五圓參拾貳錢七厘
第二十六項	漁船稅	金貳百貳拾八圓五拾七錢參厘
第二十七項	日本形大船稅	金千五百八拾八圓貳拾貳錢參厘
第二十八項	鐵業稅	金千七拾四圓六拾壹錢七厘
第二十九項	狩獵稅	金七百參拾貳圓四拾五錢
第四款	營業稅附加稅	金壹萬五千七百七拾八圓九拾九錢
第五項	營業稅附加稅	金拾參萬五千五百貳拾八圓八拾八錢參厘
第六項	戶數制	金拾參萬五千五百貳拾八圓八拾八錢參厘
第七項	家屋稅	金貳萬七百四拾圓參拾五錢四厘
第八項	家屋稅	金貳萬七百四拾圓參拾五錢四厘
第九項	財產稅	金五百八拾六圓六拾六錢壹厘
第十項	不動產稅	金五百八拾六圓六拾六錢壹厘

第八款	國庫下渡金	金參萬參千參百八拾六圓拾參錢六厘
第一項	警察費下渡金	金貳萬貳千六百參拾壹圓六拾九錢貳厘
第二項	文部省交付金	金五千八百圓
第三項	農商務省交付金	金貳千五百圓六拾七錢八厘
第四項	傳染病豫防費補助金	金貳千四百五拾參圓七拾六錢六厘
第九款	雜收入	金七萬五百六拾五圓參拾錢七厘
內	郡收入	金參百七拾圓四拾參錢七厘
內	郡市收入	金七萬零六拾七圓七錢壹厘
第一項	請願巡查納付金	金七百貳拾五圓八拾七錢貳厘
第二項	懲罰及沒收金	金千七百七圓五拾參錢九厘
內	郡收入	金五拾錢
內	郡市收入	金千七百七圓參錢九厘
第三項	使用料	金千貳百拾九圓五拾錢六厘
第四項	授業料	金壹萬八千九百七拾六圓六拾錢
第五項	物品賣拂代	金四千四拾九圓貳拾錢
內	郡收入	金參百五拾九圓貳拾九錢
內	郡市收入	金參千六百八拾九圓九拾壹錢
第六項	賦金	金參萬七千六拾六圓拾七錢四厘
第七項	還納金	金百六拾貳圓
內	郡收入	金五圓拾八錢

第八項	郡市收入	金百五拾六圓八拾貳錢
內	滯納處分費收入	金四圓九拾七錢
第九項	但郡收入	金貳千六百七拾四圓六拾五錢壹厘
內	過年度諸稅延納	金八拾九錢七厘
內	郡市收入	金貳千六百四拾五圓九拾五錢五厘
第十項	手數料	金參千四百五拾參圓貳拾錢九厘
第十一項	通券料	金百八拾六圓八拾四錢
第十二項	雜收入	金參百參拾九圓拾四錢六厘
內	歲入經常部合計金	八拾七萬八千四百五圓九拾八錢貳厘
內	郡收入	金四萬九千參百八拾壹圓貳拾貳錢貳厘
內	郡市收入	金八拾貳萬九千貳拾四圓七拾六錢
歲入	臨時部	
第一款	繰越金	金拾壹萬千八百拾壹圓貳錢九厘
第一項	前年度繰越金	金拾壹萬千八百拾壹圓貳錢九厘
內	郡收入	金四百九拾四圓參拾九錢五厘
內	郡市收入	金拾壹萬千參百拾六圓六拾參錢四厘
第二款	財產賣拂代	金五拾參圓五拾錢
第一項	不動產賣拂代	金五拾參圓五拾錢

歲入臨時部合計金拾壹萬千八百六拾四圓五拾貳錢九厘	
內	郡收入 金四百九拾四圓參拾九錢五厘
	郡市收入 金拾壹萬千參百七拾圓拾參錢四厘
歲入總計金九拾九萬貳千七百七拾圓五拾壹錢壹厘	
內	郡收入 金四萬九千八百七拾五圓六拾壹錢七厘
	郡市收入 金九拾四萬參百九拾四圓八拾九錢四厘
歲出	
經常部	
第一款 警察費	金拾貳萬五千四百八拾壹圓七拾參錢壹厘
第一款 俸給及諸給	金九萬六千貳拾參圓八拾五錢壹厘
第二款 應機密費	金貳萬六千四百五拾七圓八拾八錢
第三款 警察廳舍修繕費	金參千圓
第一款 修繕費	金千七百六拾七圓八拾四錢貳厘
第二款 土木費	金千七百六拾七圓八拾四錢貳厘
第一款 道路橋樑費	金六萬六千九百八拾貳圓九拾六錢五厘
第二款 治水堤防費	金四萬千八百八拾五圓七拾參錢壹厘
第三款 測量費	金貳萬貳千參百五圓四厘
第四款 土地取用審査會費	金參千四百八圓拾七錢七厘
第四款 縣會議諸費	金八拾四圓五錢參厘
	金九千六百四拾九圓四拾錢壹厘

第一款 縣會議費	金六千貳拾七圓五拾參錢七厘
第二款 縣參事會諸費	金參千六百貳拾壹圓八拾六錢四錢
第五款 衛生及病院費	金壹萬貳千九百九拾八圓貳拾七錢八厘
第一款 衛生諸費	金五千四百貳拾圓九拾六錢參厘
第二款 檢徵費	金七千五百七拾七圓參拾壹錢五厘
第六款 教育費	金拾貳萬七千七百九拾壹圓六拾八錢八厘
第一款 師範學校費	金參萬貳千八百拾壹圓七拾五錢壹厘
第二款 第一中學校費	金壹萬八千九百六拾八圓六拾壹錢六厘
第三款 第二中學校費	金壹萬貳千參百九拾貳圓五拾九錢五厘
第四款 第三中學校費	金壹萬八千九百九拾貳圓四錢五厘
第五款 第四中學校費	金九千四百九圓六拾六錢
第六款 農學校費	金壹萬貳千參百五拾五圓四拾六錢壹厘
第七款 工業學校費	金七千參百拾貳圓九拾九錢五厘
第八款 高等女學校費	金七千參百拾貳圓九拾九錢六厘
第九款 學事諸費	金六百六拾七圓四錢九厘
第七款 郡廳舍修繕費	金五百六拾壹圓六拾五錢
第一款 修繕費	金五百六拾壹圓六拾五錢
第八款 郡吏員給料旅費	金四萬七千八百六圓七拾壹錢八厘
第一款 俸給及諸給	金參萬八千六百貳拾參圓四拾五錢
第二款 廳費	金九千八百八拾參圓貳拾六錢八厘

第九款	救育費	金五百六拾貳圓拾貳錢四厘
第一項	救助費	金五百六拾貳圓拾貳錢四厘
第十款	諸達書及揭示諸費	金貳千六百六拾八拾壹錢四厘
第一項	令達諸費	金貳千六百六拾八拾壹錢四厘
第十一款	勸業費	金五萬四千八百六拾四圓六拾五錢七厘
第一項	勸業會費	金七百六圓參拾四錢貳厘
第二項	金澤測候所費	金千八百八圓四拾參錢五厘
第三項	輪島測候所費	金千貳百七拾六圓拾四錢九厘
第四項	博物館費	金參千五百八拾八圓八拾錢四厘
第五項	水產講習所費	金七千四百拾參圓拾參錢壹厘
第六項	蠶種檢査所費	金四千貳圓貳拾六錢
第七項	絹織物檢査所費	金六千八百八拾圓拾貳錢貳厘
第八項	圖案所費	金七百八拾參圓參拾貳錢五厘
第九項	巡回救師費	金七千八百六拾六圓拾錢六厘
第十項	森林整理費	金壹萬五千四百八拾貳圓六錢四厘
第十一項	勸業諸費	金五千七百五拾七圓九拾壹錢九厘
第十二款	縣稅取扱費	金壹萬參千七百七拾六圓七錢
第一項	徵收費	金壹萬貳千貳拾圓八拾七錢
第二項	金庫諸費	金千七百五拾五圓貳拾錢
第十三款	縣廳舍修繕費	金四百四拾圓參拾五錢壹厘

第十四款	修繕費	金四百四拾圓參拾五錢壹厘
第一項	衆議院議員選舉費	金七拾七圓四拾貳錢五厘
第二項	選舉費	金七拾七圓四拾貳錢五厘
第十五款	縣會議員選舉費	金參拾貳圓七拾錢七厘
第一項	選舉費	金參拾貳圓七拾錢七厘
第十六款	公園費	金千九百八拾四圓五拾參錢四厘
第一項	公園費	金千九百八拾四圓五拾參錢四厘
第十七款	縣吏員費	金貳萬八千參百六拾貳圓參拾貳錢參厘
第一項	吏員費	金貳萬八千參百六拾貳圓參拾貳錢參厘
第二項	委員費	金貳萬七千八百六拾七圓拾八錢參厘
第十八款	豫備費	金〇
第一項	豫備費	金〇
第十九款	雜出	金五圓九拾八錢參厘
第一項	三十二年沒收金ノ内誤納下戻	金五圓
第二項	三十二年工業稅誤納下戻	金四拾五錢
第三項	三十二年船稅誤納下戻	金貳拾參錢參厘
第四項	卅三年營業稅附加稅誤納下戻	金貳拾錢
第五項	卅三年度戶數割誤納下戻	金拾錢

經常部合計金四拾八萬九千七百六拾參圓貳拾六錢壹厘

臨時部

- 第一款 警察廳舍建築費 金五百五拾七圓四拾貳錢八厘
- 第二款 金澤警察署建築費 金四拾壹圓四拾壹錢
- 第三款 大聖寺警察署建築費 金貳百八拾圓
- 第四款 松任警察署建築費 金〇
- 第五款 宇田津分署建築費 金九圓七拾六錢八厘
- 第六款 富來分署敷地買入費 金百四拾九圓貳拾五錢
- 第七款 飯田警察署建築費 金七拾七圓
- 第八款 土木費 金六萬千八百七圓貳拾五錢
- 第九款 道路橋樑費 金五萬千八百九圓五拾六錢壹厘
- 第十款 治水堤防費 金九千貳百七拾七圓六拾八錢九厘
- 第十一款 郡市町村土木補助費 金六萬六千六百參拾九圓八拾參錢五厘
- 第十二款 道路橋樑費補助 金六萬六百參拾九圓八拾參錢五厘
- 第十三款 治水費補助 金四千五百圓
- 第十四款 港灣費補助 金四千五百圓
- 第十五款 衛生及病院補助費 金九千五百九拾五圓貳拾六錢貳厘
- 第十六款 衛生補助費 金九千五百九拾五圓貳拾六錢貳厘
- 第十七款 教育費 金參萬千八百九拾貳圓七拾參錢五厘
- 第十八款 師範學校建築費 金六百六拾七圓四拾錢

- 第一款 第一中學校建築費 金參千五百五拾七圓拾八錢壹厘
- 第二款 第二中學校建築費 金七千八百八拾圓
- 第三款 工業學校建築費 金五百五拾壹圓參拾錢五厘
- 第四款 高等女學校建築費 金壹萬九千九百參拾六圓八拾四錢九厘
- 第五款 郡市町村教育補助費 金參百圓
- 第六款 教育會補助費 金參百圓
- 第七款 郡廳舍建築費 金貳百六拾七圓六拾六錢八厘
- 第八款 江沼郡役所建築費 金百九拾四圓拾六錢八厘
- 第九款 鹿島郡役所建築費 金七拾參圓五拾錢
- 第十款 勸業補助費 金四千八百八拾壹圓七拾四錢五厘
- 第十一款 水產講習所建築費 金四千八百八拾壹圓七拾四錢五厘
- 第十二款 勸業補助費 金壹萬六百八拾八圓八拾錢
- 第十三款 縣廳舍建築費 金壹萬六百八拾八圓八拾錢
- 第十四款 警察廳舍建築費 金參千四百拾圓五拾貳錢
- 第十五款 警察費、內本年度支出額 金八千七百九圓貳錢五厘
- 第十六款 電話架設費本年支出額 金八千七百九圓貳錢五厘
- 第十七款 土木費、內本年度支出額 金參萬九千五百參拾貳圓七拾錢貳厘

第一項	手取川用水取入口合併工事費本年支出額	金參萬五千六百六拾五圓七拾六錢五厘
第二項	梯川修工事費本年支出額	金四千參百六拾六圓九拾參錢七厘
第十三款	教育費ノ内本年支出額	金四萬四千五百拾參圓拾錢參厘
第一項	工業學校建築費本年支出額	金壹萬千八百四圓九拾八錢五厘
第二項	農學校建築費本年支出額	金參萬貳千七百八圓拾壹錢八厘
第十四款	勸業費ノ内本年支出額	金千七百參拾壹圓八拾錢參厘
第一項	第八區關西府縣聯合共進會本年支出額	金千七百參拾壹圓八拾錢參厘
第十五款	縣債費	金六萬八千參百參拾九圓八拾壹錢
第一項	元金償還	金四萬千六百四拾四圓貳拾八錢五厘
第二項	縣債利子	金貳萬七千八百八拾參圓參拾參錢五厘
第三項	雜費	金九拾貳圓拾九錢
第十六款	特別會計補正費	金六百九拾五圓五拾六錢六厘
第一項	金澤病院補正費	金〇
第二項	小學教員恩給金補正費	金六百九拾五圓五拾六錢六厘
第十七款	縣會議事堂建築費	金壹萬八千八百八拾貳圓七錢貳厘
第十八項	縣會議事堂建築費	金壹萬八千八百八拾貳圓七錢貳厘

臨時部合計金參拾七萬四千四百五拾五圓參拾貳錢四厘
歲出總計金八拾六萬七千貳百八拾八圓五拾八錢五厘

○石川縣告示第三百七十二號

明治三十四年度本縣罹災救助基金歲入歲出決算ノ要領左ノ如シ

明治三十五年十二月二十七日

石川縣知事 村上義雄

明治三十四年度石川縣罹災救助基金歲入歲出決算

第一項	罹災救助基金收入	金貳萬四千四百參拾參圓參拾五錢貳厘
第二項	益	金
第三項	國庫交付金	金貳萬千六百六拾參圓九拾六錢參厘
第四項	歲入合計金貳萬四千四百參拾參圓參拾五錢貳厘	金貳千七百六拾九圓參拾八錢九厘

第一項

罹災救助基金支出 金九百拾七圓參拾壹錢參厘

第一項 罹災救助費 金九百拾七圓參拾壹錢參厘

歲出合計金九百拾七圓參拾壹錢參厘

○石川縣告示第三百七十三號

明治三十四年度本縣慈善救濟金歲入歲出決算ノ要領左ノ如シ

明治三十五年十二月二十七日

石川縣知事 村上義雄

明治三十四年度本縣慈善救濟金歲入歲出決算

第一項

歲入

●告示

四百八十六

第一款 慈惠救濟金收入 金七千參百七拾圓
 第一款 慈惠救濟金收入 金七千參百七拾圓
 歲入合計金七千參百七拾圓

第一款 慈惠救濟金 金參千九百貳拾四圓七拾五錢壹厘
 第一款 救濟金 金貳千九百貳拾四圓七拾五錢壹厘
 第二款 慈惠保護場補助費 金千圓
 歲出合計金參千九百貳拾四圓七拾五錢壹厘

○石川縣告示第三百七十四號

明治三十四年度本縣小學校教員恩給基金收入決算ノ要領左ノ如シ

明治三十五年十二月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

明治三十四年度石川縣小學校教員恩給基金收入決算

収入

第一款 小學校教員恩給 金千九百貳拾八圓四拾六錢八厘
 第一款 基金收入 金千九百貳拾八圓四拾六錢八厘

第一款 小學校教員恩給 金千九百貳拾八圓四拾六錢八厘

收入合計金千九百貳拾八圓四拾六錢八厘

○石川縣告示第三百七十五號

明治三十四年度本縣小學校教員恩給基金歲入歲出決算ノ要領左ノ如シ

明治三十五年十二月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

明治三十四年度本縣小學校教員恩給基金歲入歲出決算

歲入

第一款 小學校教員恩給 金貳千參百八拾五圓四拾貳錢壹厘
 第一款 金收入 金貳千參百八拾五圓四拾貳錢壹厘

第一款 小學校教員恩給 金貳千參百八拾五圓四拾貳錢壹厘

歲入合計金貳千參百八拾五圓四拾貳錢壹厘

歲出

第一款 小學校教員恩給金 金貳千參百八拾五圓四拾貳錢壹厘
 第一款 小學校教員恩給金 金貳千參百八拾五圓四拾貳錢壹厘

第一款 小學校教員恩給金 金貳千參百八拾五圓四拾貳錢壹厘

歲出合計金貳千參百八拾五圓四拾貳錢壹厘

○石川縣告示第三百七十六號

明治三十四年度本縣市町村立小學校教員加俸資金歲入歲出決算ノ要領左ノ如シ

明治三十五年十二月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

明治三十四年度本縣市町村立小學校教員加俸資金歲入歲出決算

歲入

第一款 市町村立小學校教員加俸資金收入 金貳萬四千四百九拾九圓八拾八錢貳厘
 第一款 市町村立小學校教員加俸資金收入 金貳萬四千四百九拾九圓八拾八錢貳厘

第一款 市町村立小學校教員加俸資金收入 金貳萬四千四百九拾九圓八拾八錢貳厘

歲入合計金貳萬四千四百九拾九圓八拾八錢貳厘

歲出

第一款 市町村立小學校教員加俸資金支出 金六千四百九拾圓貳拾八錢四厘
 第一款 市町村立小學校教員加俸資金支出 金六千四百九拾圓貳拾八錢四厘

第一款 市町村立小學校教員加俸資金支出 金六千四百九拾圓貳拾八錢四厘

●告示

四百八十七

第一項 資金支出 金六千四百九拾圓貳拾八錢四厘
歲出合計金六千四百九拾圓貳拾八錢四厘

○石川縣告示第三百七十七號

明治三十四年度本縣教育資金歲入歲出決算ノ要領左ノ如シ

明治三十五年十二月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

明治三十四年度石川縣教育資金歲入歲出決算

歲入

第一款 教育資金收入 金壹万四千七百圓四拾參錢八厘

第一款 資金收入 金壹万四千七百圓四拾參錢八厘

歲入合計金壹万四千七百圓四拾參錢八厘

歲出

第一款 教育資金支出 金貳千四百拾六圓八拾八錢

第一款 資金支出 金貳千四百拾六圓八拾八錢

歲出合計金貳千四百拾六圓八拾八錢

○石川縣告示第三百七十八號

明治三十四年度本縣農工銀行株式引受資金歲入歲出決算ノ要領左ノ如シ

明治三十五年十二月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

明治三十四年度本縣農工銀行株式引受資金歲入歲出決算

歲入

第一款 農工銀行株式引受資金 金貳万九千參百七拾五圓

第一款 國庫下渡金 金貳万九千參百七拾五圓

歲入合計金貳万九千參百七拾五圓

歲出

第一款 農工銀行株式引受資金支出 金貳万九千參百七拾五圓

第一款 農工銀行株式排込金 金貳万九千參百七拾五圓

歲出合計金貳万九千參百七拾五圓

○石川縣告示第三百七十九號

明治三十四年度本縣金澤病院費歲入歲出決算ノ要領左ノ如シ

明治三十五年十二月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

明治三十四年度石川縣金澤病院費歲入歲出決算

歲入

第一款 病院收入 金參万七千九百九拾六圓拾五錢九厘

第一款 藥價及入院料 金參万千參拾九圓拾六錢五厘

第二款 診察及手術料 金六千九百五拾六圓九拾九錢四厘

第二款 國庫下渡金 金參千七百貳拾參圓

第一款 文部省交付金 金參千七百貳拾參圓

第一款 雜收入 金八拾七圓拾錢壹厘

第一款 物品賣拂代 金八拾七圓拾錢壹厘

歲入經常部合計金四万八千八百六圓貳拾六錢

臨時部

- 第一款 積金受入金 金壹万四千貳百八拾九圓六錢
 - 第一項 積金繰入金 金壹万四千貳百八拾九圓六錢
 - 第二款 縣債 金四万圓
 - 第一項 縣債 金四万圓
 - 第三款 縣稅受入金 金〇
 - 第一項 縣稅補入金收入 金〇
- 歲入臨時部合計金五万四千貳百八拾九圓六錢
 歲入總計金九万六千九拾五圓參拾貳錢

經常部

- 第一款 院費 金四万貳百八拾貳圓四拾六錢七厘
 - 第一項 俸給及諸給 金壹万五千七百九拾圓七拾五錢四厘
 - 第二款 患者費 金九千九百貳拾四圓五拾錢五厘
 - 第三款 事務費 金壹万參千四拾參圓拾五錢八厘
 - 第四項 修繕費 金千五百貳拾四圓五錢
 - 第二款 豫備費 金〇
 - 第一項 豫備費 金〇
- 歲出經常部合計金四万貳百八拾貳圓四拾六錢七厘

第一款 建築費 金四万四百拾六圓八拾九錢八厘

- 第一項 建築費 金百參拾七圓四拾錢
- 第二項 建築費本年度支 金四万貳百七拾九圓四拾九錢八厘

- 第二款 縣債費 金五百四拾八圓六拾壹錢
- 第一項 縣債費 金五百四拾八圓六拾壹錢

- 第三款 明治卅三年度病院費ノ内補足費 金八百參拾七圓七拾八錢參厘
- 第一項 明治卅三年度病院費ノ内補足費 金八百參拾七圓七拾八錢參厘

歲出臨時部合計金四萬千八百參圓貳拾九錢壹厘
 歲出總計金八万貳千八拾五圓七拾五錢八厘

○石川縣告示第三百八十號
 道路改修工事準備ノ爲メ左ノ民有土地ニ立入測量ノ義石川郡鶴來町長ノ申請ニ對シ許可ヲ與ヘマ

明治三十五年十二月二十七日

石川縣知事 村上義雄

石川郡鶴來町
 ○石川縣告示第三百八十一號

市町村立小學校教員退職料及遺族扶助料受領ニ關スル手續今般左記ノ通改定シタル旨大坂府ヨリ通知アリタリ

明治三十五年十二月二十七日
 ○大坂府令第九十五號

石川縣知事 村上義雄

明治三十二年^{十一月}大坂府令第九十四號ヲ廢止ス
明治三十五年十二月八日
大坂府訓令第四十九號

大坂府知事 高崎 親章

市役所^(大坂市)
町村役場

明治三十五年^{十二月}大坂府告示第二百七十五號ニ依リ市町村長ニ於テ證書ノ檢閲ヲ爲シタルトキ
ハ左式ノ報告書ヲ作り直ニ知事ニ進達スヘシ
明治三十五年十二月八日
大坂府知事 高崎 親章

退隱料(若ハ扶助料)證書檢閲報告書

住所

何々(證書ニ記載アル肩書)

第何號(證書番號)

氏名

年額金何圓

生年月日

右檢閲候處不都合無之候條此段及報告候也

年月日

職氏名印

大坂府知事宛

大坂府告示第二百七十五號

當府市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料受領者心得左ノ通り相定ム

明治三十五年十二月八日

大坂府知事 高崎 親章
當府内務部ニ出頭退隱料證書又ハ
大坂市在住ノ受領者ハ每期支給期月ノ十五日^(休日ニ當ル)ニハ^(キハ線下)當府内務部ニ出頭退隱料證書又ハ

扶助料證書ヲ差出シ支給ヲ受クヘシ但大坂市以外ノ在住者ト雖直渡ヲ望ム者ハ豫メ其旨届出
置本項ニ依リ支給ヲ受クムコトヲ得
一前項以外ノ受領者ハ其居住地市町村長(每期支給期月ノ五日迄ニ退隱料證書又ハ扶助料證書
ヲ差出シ檢閲ヲ受クヘシ
一退隱料又ハ扶助料受領者ニシテ死亡シタルキハ家督相續人又ハ遺産相續人ヨリ戶籍ノ謄本ヲ
添ヘ期月ニ拘ハラス未受領ノ金額ヲ請求スヘシ
○石川縣告示第三百八十二號
石川縣種馬所ノ種牡馬ニ種付ヲ希望スルモノハ明治卅五年一月農商務省令第一號種馬所種付規則
第一條ニ依リ明治卅六年一月卅一日限り所轄郡市役所ヲ經由シテ成規ノ願書ヲ種場所長ニ差出ス
ヘシ
明治三十五年十二月二十七日
石川縣知事 村上 義雄

參照

種馬所種付規則

第一條 左ニ掲ケタル資格ヲ有スル牝馬所有者又ハ管理者ハ種馬所ニ種付ヲ出願スルコトヲ得

一、年齢滿三才以上ニシテ發育善長ナルコト

二、身軀四尺五寸以上ナルヲ但体格特ニ優等ナル者ハ此限ニ在ラス

三、遺傳病又ハ惡癖ナキヲ

四、体格優等、性質善良、體質健全ナルヲ

前項ノ出願ヲ爲サントスル者ハ郡市役所ヲ經由シテ第一號書式ノ願書ヲ所轄種馬所長ニ差出スヘシ

(第一號書式)

種付願
一輪馬頭

種類、毛色、年齡、身幹、産地、父世系統
右實所種牡馬種付願候也

年 月 日

何種馬所長氏名殿

○石川縣告示第三百八十三號

明治卅五年十二月卅一日限リ檢疫委員ノ設置ヲ廢止ス

明治三十五年十二月二十七日

○石川縣告示第三百八十四號

縣下石川郡湯涌谷村役場位置ヲ同村字羽場ニ變更ス

明治三十五年十二月二十七日

縣都市町村番地
所有者 氏 名 印

名 印

石川縣知事 村上 義 雄

石川縣知事 村上 義 雄

(明治三十年五月三日第三種郵便物認可)

石川縣公報第六十九號別冊

石川縣告示第三百七十號

現役兵補充兵及在郷軍人願届書式

○第一様式

(徵兵事務條例第四十四條ニ據ルノ願書式)
入營延期願

來ル何月何日何隊へ入營被命候處(母)某儀年
月日ヨリ病氣ニ罹リ目下危篤ニ陥リ(年月日死
亡致シ)候間入營期日若干日延期被下度別紙醫
師診斷書(死亡證明書)相添へ此段奉願候也

年 月 日 徵集年兵科 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

注意 市町村長ノ與書證印ヲ要ス

○第二様式

(徵兵事務條例第四十七條ニ據ルノ願書式)
癩疾(不具)ニ依リ兵役難堪ニ付届

何年何月何日ヨリ疾病ニ罹リ右眼失明(左肢切
斷)何々ニ付永久兵役ニ堪ヘスト思惟候間別紙
醫師病況書相添へ此段御届候也

本籍地何々

年 月 日 徵集年兵科 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

○第三様式

(徵兵事務條例第四十八條ニ據ルノ願書式)
徵集延期願

本年現役兵ニ徵募相成何兵第何々隊へ編入相成
候處何々ニ依リ(事故ヲ生シタル事實ヲ詳記ス
ヘシ)自分ヲ要セサレハ家族自活難致候間本年
徵集延期被成下度別紙保證書(疾病傷痍ニ基キ醫師
ノ診斷書相添付ヲ要ス)
相添へ此段奉願候也

年 月 日 徵集年兵科 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

注意 市町村長ノ與書證印ヲ要ス

保證書

右之者ヨリ今般徵集延期願出候處事實已ムヲ得
サレ儀ニシテ本人ヲ要スルニ非ラサレハ其家族

○第四様式

(徵兵事務條例第四十九條ニ據ル願書式以下同シ)
自活難致者ニ相違無之依テ保證候也

何縣都市町村番地
徵集年現役何兵某父(兄)戸主
年 月 日 保證人 氏 名印

同

同 氏 名印

○第五様式

復 籍 届

何年何月何日養家何縣郡(市)町(村)字何ノ某方
離縁何縣郡(市)町(村)字何々何ノ誰ニ男(第又
ハ何々)ニ復籍仕候間此段御届申候也

年 月 日 徵集年兵科 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

注意 現役兵若クハ補充兵證書ヲ添付スヘシ

○第六様式

(徵兵事務條例第五十九條ニ據ル願書式以下同
シ)
疾病(傷痍)ノ爲メ入營難致ニ付届

來ル何月何日何隊へ入營被命候處何月何日ヨリ
疾病ニ罹リ何月何日何々ノ際負傷候ニ付當日入營
難致候間別紙醫師診斷書相添へ此段御届申候也

本籍地何々

年月日 徵集年兵科 氏 名印
 何聯隊區司令官氏名殿
 注意 市町村長ノ與書證印ヲ要ス以下同シ

○第七樣式
 犯罪(拘留)ノ爲メ入營難致ニ付届
 本籍何々
 徵集年兵科 氏 名
 右ハ來ル何月何日何隊ハ入營被命候處本人儀何
 々犯ニ依リ刑期中(拘留)ニ付當日入營難致候間
 別紙宣告書(既決犯罪表)(拘留狀)寫相添ヘ此段
 御届申候也

何縣郡市町村番地
 右戶主(妻)(兄)何々家事擔當者
 年月日 氏 名印
 何聯隊區司令官氏名殿

○第八樣式
 所在不明ニ依リ入營難致ニ付届
 本籍何々
 徵集年兵科 氏 名
 右ハ來ル何月何日何隊ハ入營被命候處本人儀

何月何日ヨリ家出ノ儘所在不明ニ付入營難致候
 間此段御届申候也

何縣郡市町村字番地
 右戶主(妻)(兄)(弟)或ハ家事擔當者
 年月日 氏 名印
 何聯隊區司令官氏名殿

○第九樣式
 (陸軍服役條例第八十條、第百十八條、第百三
 十七條ニ據ル届書式以下同シ)
 現役(教育)滿期歸郷届
 編入(召集) 何部隊
 滿期(解除)(何々)何年何月何日
 歸郷 何年何月何日
 本籍地何々
 徵集年兵役官等級 氏 名
 今般現役滿期(願ニ依リ現役免除)(歸休命セラ
 レ)(何召集ニ應召ノ處何々ニ依リ歸郷被命)(充
 員、演習、教育召集解除)歸郷致候間此段御届申
 上候也

右

年月日 氏 名印
 何聯隊區司令官殿
 注意 第一補充兵ノ徵集年兵役官等級ヲ書ス
 第二補充兵ノ徵集第一補充兵役何兵ト書
 スニハ何年徵集第一補充兵役何兵ト書
 スニハ以下同シ

○第十樣式
 現役滿期後滞在(寄留)届
 編入 何部隊
 滿期 何年何月何日
 滞任(寄留)期限(何々)地
 本籍地何々
 徵集年兵役官等級 氏 名
 今般現役滿期後滞在(寄留)仕候ニ付御届申上候
 也

年月日 右 氏 名印
 何縣郡市町村字番地
 召集通報人 氏 名印
 年月日生

何聯隊區司令官氏名殿

注意 滞在地若クハ寄留地ノ聯隊區司令官ニ
 ハ滞在又ハ入寄留ノ届ヲ差出スヘシ
 (召集通報人ハ丁年以上ノ者トス)

○第十一樣式
 (陸軍服役條例第八十一條、第百十九條、第百
 三十八條、第百五十一條ニ據ル届書式以下同
 シ)
 寄留地退去届(寄留地聯隊區司令
 官ニ差出スヘシ)
 旅行復歸届(本籍地聯隊區司令
 官ニ差出スヘシ)
 退去(復歸) 何年何月何日
 寄留(旅行) 何々地
 本籍地何々地
 徵集年兵役官等級 氏 名
 今般寄留地退去(旅行復歸)(本籍地復歸)仕候ニ
 付御届申上候也

年月日 右 氏 名印
 何聯隊區司令官氏名殿

○第十二樣式

入寄留届(滞在届モ此様式ニ準ス)

寄留 自何年何月何日至何年何月何日

寄留地 何々

本籍地 何々

徵集年兵役官等級 氏 名

今般入寄留候ニ付御届申上候也

(但シ寄留地ニ於テ簡閱點呼參會許可シ者ニ付許可書寫ヲ添ユ)

年月日

右

氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

(寄留地聯隊區司令官ニ宛)

注意 寄留地ニ於テ簡閱點呼參會許可シ者ニシテ寄留替ヲナシタルハ新寄留地ノ聯隊區司令官ニ届出ツル場合ニハ但書ヲ要ス又寄留地師管ニ於テ勤務演習應召許可者ニシテ同一師管内ニ於テ寄留替ヲナシタルトキ新寄留地ノ聯隊區司令官ニ届出ツル者亦此但書ニ準シ其旨記載スヘシ

第十三様式

寄留替届 自何年何月何日至何年何月何日

新寄留地 何々地

舊寄留地 何々地

本籍地 何々地

徵集年兵役官等級 氏 名

今般寄留替ニ付御届申上候也

年月日

右

氏 名印

何縣郡市町村字番地

召集通報人 氏 名印

注意 寄留地聯隊區司令官ニ差出ス届書ニ召集通報人ノ記入ヲ要セス

何聯隊區司令官氏名殿

注意 寄留地ニ於テ簡閱點呼參會ノ許可ヲ受ケタルハ爾後寄留替ヲナスモ再ヒ願出許可ヲ受クルヲ要セス

寄留地師管ニ於テ勤務演習應召許可ヲ受ケタル者同一師管内ニ於テ寄留替ヲナスモ亦同シ

但シ市町村長ノ與書証印ヲ要ス

出寄留(旅行)届 寄留自何月何日至何年何月何日

寄留(旅行) 何々地

本籍地 何々地

徵集年兵役官等級 氏 名

今般出寄留(旅行)仕候ニ付御届申上候也

年月日

右

氏 名印

何縣郡市町村字番地

召集通報人 氏 名印

年月日生

何聯隊區司令官氏名殿

○第十五様式

(陸軍服役條例第七十八條、第一百十七條ノ二、第二百二十五條、第四百十九條ニ據ル願書式以下同シ)

寄留地ニ於テ簡閱點呼參會願

寄留地ニ於テ勤務演習應召願

某 儀

今般寄留地ニ於テ簡閱點呼參會(寄留地師管ニ於テ勤務演習應召)仕候候ニ付御許可被成下度奉願候也

寄留地 何々

○第十六様式

寄留地ニ於テ簡閱點呼參會許可届

寄留地師管ニ於テ勤務演習應召許可届

指令受領ノ時 何月何日

寄留地 何々

本籍地 何々

豫備役編入ノ時 何年何月何日

現官ニ任セラレタル時 何年何月何日

會テ勤務演習ヲナシタル時 何年何月何日

(下士ニ限ル)

五百一

徵集年兵役官等級 氏 名
 今般寄留地(寄留地師管)ニ於テ簡閱照呼參會
 (勤務演習應召)許可相成候ニ付指令書寫相添御
 届申上候也

年月日

氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

注意 寄留地聯隊區司令官ニ差出スヘシ

○第十七様式

(陸軍武官結婚條例第十二條ニ據ル書式以下
 同シ)

結婚願

何府(縣)國郡(市)町(村)字番地

族籍職業

何某何女(姉)某(妹)

某

何年何月何日生

明治何年何月何日

今般熟談ノ上右ニ記載ノ者ト結婚致度候間御許

可被成下度別紙身元證書ヲ相添(此段奉願候也

縣郡(市)町(村)字番地

年月日 徵集年兵役官等級 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

○第十八様式

身元證書

何府(縣)國郡(市)町(村)字番地

族籍職業

何某何女(姉)某(妹)

某

何年何月何日生

明治何年何月何日

右ハ行狀端正ノ者ニ有之候此段致保證候也

年月日 縣(郡)市(町)村長 氏 名印

○第十九様式

(陸軍服役條例第八十二條、第二百一十一條、第

百三十九條、第五百二十二條ニ據ル書式)以

下同シ

離縁轉籍届(離縁入籍届)

妻(養子)女(養兄)弟(養姉)某(妹)

年月日

氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

注意 轉籍届ハ原籍地ノ市町村長ヲ經由スヘシ

轉籍地聯隊區外ナルキハ轉籍地ノ市、

町、村長ヲ經テ其他ノ聯隊區司令官ニ

モ届出スヘシ

○第二十一様式

家督相續届

前戸主 亡父何某

戸主トナリタル時 何月何日

本籍地 何々地

徵集年兵役官等級 氏 名

今般家督相續仕候ニ付御届申上候也

右

年月日

氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

○第二十二様式

分家届

本家戸主 父(兄)何某

何某何女(何男)兄(弟)某

離縁轉籍 何年何月何日何縣何郡何

市町村番地

(兄弟)弟(姉)某(妹)某

(離縁入籍) 何年何月何日何縣何郡

何市町村番地ヨリ

本籍地 何々

徵集年兵役官等級 氏 名

今般家族離縁(離縁入籍)仕候ニ付御届申上候也

右

年月日

氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

○第二十様式

轉籍届

轉籍 何年何月何日

原籍地 何々

轉籍地 何々

徵集年兵役官等級 氏 名

今般轉籍仕候ニ付御届申上候也

右

分家トナリタル時 何月何日
 原籍地 何々
 分家地 何々
 徵集年兵役官等級 氏 名
 今般分家仕候ニ付戸籍謄本ヲ添へ御届申上候也
 右
 年月日 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿
 ○第二十四様式
 復籍 届
 離縁シタル時 年月日
 原籍地 何々
 復籍地 何々
 新戸主 氏名
 新戸主ノ續柄 二男(三男)若クハ(兄)(弟)
 徵集年兵役官等級 氏 名
 今般復籍仕候ニ付戸籍謄本相添へ御届申上候也
 右
 年月日 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿
 ○第二十五様式ノ一
 改各 届
 舊名 何々
 改名 何々
 改名ノ時 年月日
 本籍地 何々
 徵集年兵役官等級 氏 名

何聯隊區司令官氏名殿
 ○第二十三様式
 養子(入夫)縁組 届
 結婚許可 何月何日
 縁組 何月何日
 妻何某 何女
 原籍地 何々
 入籍地 何々
 徵集年兵役官等級 氏 名
 今般養子(入夫)縁組仕候ニ付戸籍謄本相添御届申上候也
 右
 年月日 氏 名印

今般改名仕候ニ付御届申上候也
 右
 年月日 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿
 ○第二十五様式ノ二
 出生 届
 出生子 何男(女)某
 出生 何月何日
 妻 何某
 今般出生仕候ニ付御届申上候也
 縣郡(市)町(村)字番地
 年月日 徵集年兵役官等級 氏 各印
 何聯隊區司令官氏名殿
 ○第二十六様式
 家族死亡 届
 死亡者 祖父(母)(父)(母)兄
 (弟)姉(妹)子某
 死亡ノ時 何月何日
 右家族死亡仕候ニ付御届申上候也
 本籍地 何々

何聯隊區司令官氏名殿
 ○第二十七様式
 整婚 届
 結婚許可 何月何日
 整婚 何月何日
 妻 何某何女某
 本籍地 何々
 徵集年兵役官等級 氏 名
 今般整婚仕候ニ付御届申上候也
 右
 年月日 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿
 ○第二十八様式
 叙勳 届 (賜金届)
 明治何年何月何日(御沙汰書ノ日付)何々ノ功ニ依リ勳何等何章(功何級何章)(年)金何圓下賜
 本籍 何々
 徵集年兵役官等級 氏 名
 右御届申上候也

右 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

○第二十九樣式

從軍記章拜受届

明治何年何月何日(讀狀ノ日付)何戰役從軍記章拜受

本籍 何々

徵集年兵役官等級 氏 名

右御届申上候也

年 月 日 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

○第二十九樣式ノ二

兵籍訂正願

兵籍上何々トアル何々(訂正ヲ爲スヘキ事項ヲ記ス)ノ相違ニ付戶籍謄本(抄本)相添御訂正奉願候也

本籍 何々

徵集年兵役官等級 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

○第三十樣式

(陸軍服役條例第八十三條、第四百十條、第五百十三條ニ據ル届書式)

就 職(罷 職)届

職名 市長、村長、助役、収入役、何々議員

就職(罷職)ノ時 何年何月何日

本籍地 何々

徵集年兵役官等級 氏 名

今般就職(罷職)仕候ニ付御届申上候也

年 月 日 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

○第三十一樣式

(陸軍服役條例第八十四條、第二百二十二條、第四百一十一條、第五百十四條ニ依ル届書式以下同シ)

死 亡 届

病名 何々

死亡 何年何月何日

本籍地 何々

徵集年兵役官等級 氏 名

右死亡仕候ニ付御届申上候也

年 月 日 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

注意 聯隊區外ニ寄留スル者ハ寄留地聯隊區司令官ニモ届出スヘシ

○第三十二樣式

所在不明届

所在不明ノ時 何年何月何日家出ノ儘(何々)

本籍地 何々

徵集年兵役官等級 氏 名

右所在不明ニ付御届申上候也

年 月 日 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

注意 所在不明ノ者歸郷シタルトハ又ハ踪跡ヲ知得シタルトハ其旨届出スヘシ

○第三十三樣式

(陸軍服役條例第八十五條、第二百二十三條、第四百二十二條、第五百五十五條ニ據ル届書式)

處 刑 届

刑名 何々

刑期 何年何月何日ヨリ何年何ヶ月重禁錮(何々)

本籍地 何々

徵集年兵役官等級 氏 名

右處刑成候ニ付御届申上候也

年 月 日 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

○第三十四樣式

(陸軍服役條例第三十條、第八十一條、第三百十八條、第五百十三條ニ據ル届書式)

充員召集ニ付歸朝届(歸朝届二十四時間以内ニ届出スヘシ)

寄留(旅行)地 何國何々

歸朝 何年何月何日

本籍地 何々

徵集年兵役官等級 氏 名
今般充員召集ニ付歸朝仕候間御届申上候也

年月日 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

○第三十五様式

(陸軍服役條例第七十九條、第三百三十六條、第
百五十條ニ據ル願書式)

勤務演習猶豫(簡閱照呼免除)願

某 儀

何年何月何日ヨリ何地方ニ於テ何々ノ從事(止
ムヲ得サル事由ヲ詳記スヘシ)致シ候ニ付本年
勤務演習猶豫(簡閱照呼免除)被成下度別紙證明
書(證據書類)相添ヘ此段奉願候也

本籍地 何々

年月日 徵集年兵役官等級 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

注意

寄留地ニ於テ參會又ハ應召ノ許可者ニ
シテ免除又ハ猶豫ノ許可ヲ受ケタル
ハ寄留地聯隊區司令官ニ其旨届出ス

但シ市長、町長、村長ノ與書證印ヲ要ス

○第三十六様式

(陸軍服役條例第七十四條、第三百二十二條、第
百七十七條ニ據ル願書式)

服役繼續願

某 儀

來ル明治何年三月三十一日豫(後)備役滿期ノ處
尙ホ何年三月三十一日迄何々年間服役繼續致度
候間御許可被下度奉願候也

本籍地 何々

年月日 徵集年兵役官等級 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

○第三十七様式

(陸軍服役條例第七十五條、第一百十五條、第
百三十三條、第四百七十七條ニ據ル願書式)

傷痕(疾病)届(永久服役ニ據ル思
惟スルハ届出ツルモ)

病名 何々

本籍地 何々

徵集年兵役官等級 氏 名印

今般傷痕(疾病)ニ罹リ申候ニ付診斷書(病況書)
相添ヘ御届申上候也

年月日 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

注意 診斷證書ハ陸軍醫官、病況書ハ地方醫
師ノ作ル者トス

○第三十八様式

(陸軍服役條例第一百二條ニ據ル願書式)

現役免除願

何兵第何聯(大)隊第何中隊

徵集年兵科等級 氏 名

右ハ何年何月何日入營ノ處何々ニ據リ(來故ヲ
詳記スヘシ)本人ヲ要セザレハ家族自活難致候
間現役免除被成下度別紙保證書(疾病傷痕ノ者
ハ醫師ノ診斷證書添付ヲ要ス)相添ヘ此段奉願
候也

本籍地 何々

右戸主(父)(母)(妻)

年月日 氏 名印

何兵第何聯(大)隊長氏名殿

注意 市町村長ノ與書證印ヲ要ス

保證書

本籍地 何々

徵集年兵科 氏 名

右之者現役免除出願候處事實不得止儀ニシテ本
人ヲ要セザレハ其家族自活難致者ニ相違無之依
テ保證候也

縣郡(市)町(村)字番地

何年徵兵現役何兵何某父(兄)戸主

保證人 氏 名印

年月日 全

全

氏 名印

○第三十九様式

(陸軍召集條例第五十九條ニ據ル願書式)

召集延期願

某 儀

今般演習ノ爲メ何月何日ヨリ何日間何部隊召集
ヲ命セラル候處何月何日父某死亡(母某病氣危

篤)ニ付召集延期被下度別紙診斷書相添へ此段奉願候也

本籍地 何々

年月日 徵集年兵役官等級 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

○第四十樣式

(陸軍召集條例第二十八條、第五十八條ニ據ル

届書式以下全シ)

傷痍(疾病)不應召届

召集部隊 何々

召集期日 何年何月何日

本籍地 何々

徵集年兵役官等級 氏 名

右傷痍(疾病)ノ爲メ應召難致候ニ付診斷書相添

御届申上候也

右

年月日 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

○第四十一樣式

處刑(所在不明)不應召届

召集部隊 何々

召集期日 何年何月何日

本籍地 何々

徵集年兵役官等級 氏 名

右處刑(所在不明)ニ付憲兵(警察官吏)ノ證明書

相添へ御届申上候也

召集通報人(右戸主)(家事擔當者)

年月日 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

○第四十二樣式

(陸軍召集條例第七十八條ニ據ル届書式以下

全シ)

簡閱點呼不參届

參會 何月何日

場所 何々

本籍地 何々

徵集年兵役官等級 氏 名

右本年簡閱點呼參會ヲ令セラレ候處何年何月何

日ヨリ傷痍(疾病)ニ罹リ治療中ニ付參會難致ニ

付別紙醫師診斷書相添へ御届申上候也

登録船免狀ヲ有スル船舶ノ名 何々丸

海員 水夫長(何々)

乗組(解雇時) 何月何日

本籍地 何々

徵集年兵役官等級 氏 名

今般船舶乗組(船舶乗組解雇)候ニ付御届申上候

也

右

年月日 氏 名印

何聯隊區司令官氏名殿

注意 一 雇入ヲ受ケタル日ヨリ十四日以内

ニ雇入ヲ公認シタル市長、村長又ハ

浦役人又ハ領事ノ證明ヲ受ケ届出ス

ヘシ

但シ領事又ハ本籍地外ノ市長町村長

若クハ浦役人証明ニ係ル者ノ届書ハ

本籍島司、郡長及市町村長ヲ經由ス

ヘシ

二 左ニ掲クル者ハ前項ニ仍リ届出ヲ

ナスヘシ

年月日 氏 名印

簡閱點呼執行官氏名殿

○第四十三樣式

簡閱點呼不參届

參會 何月何日

場所 何々

本籍地 何々

徵集年兵役官等級 氏 名

右本年簡閱點呼參會ヲ令セラレ候處何年何月何

日ヨリ(所在不明)(刑期中)何々ニ付參會難致候

間憲兵(警察官吏)ノ證明書相添へ此段御届申上

候也

右戸主(兄)(妻)(家事擔當者)

年月日 氏 名印

簡閱點呼執行官氏名殿

○第四十四樣式

(明治三十年十月陸軍省令第二十六號ニ依リ

海員届書式)

船舶乗組届(船舶乗組解雇届)

豫備役、後備役下士卒第一第二補充兵ニシテ海技免狀ヲ有シ西澤形船舶ニ乗組ノ者、海員試驗規定ニ於テ選信大臣ノ允當ト認ムル學校ヲ卒業シ登録願數百願以上若クハ積石數千石以上ノ船舶ノ乗組員、登簿船免狀ヲ有スル船舶ノ水夫、舵夫、火夫長、油差

辨償セシムルモノトス
但シ自己ノ不注意ニ係ラサルモノハ自償ノ限リニアラス

備考
一 在郷准士官以上ノ者ヨリ師團長若ハ陸軍大臣ニ差出ス願届書及陸軍召集條例第二十八條、第五十八條ニ依リ聯隊區司令官ニ差出ス請書モ此ノ書式ニ準用スルコトヲ要ス

○第四十五様式

(陸軍給與令細則第六十一條ニ據ル願書式)

某 儀

何月何日何々ニ依リ紛失(落失、燒失、盜難)位候間更ニ御下渡被下度此段奉願候也

年 月 日 本籍地 何々

徵集年兵種官等級 氏 名 印

何聯隊區司令官氏名殿

注意 軍隊手牒ハ新古ニ拘ハラズ相當代價ヲ

○石川縣告示第一號

來ル七月一日ヨリ施行セラルヘキ漁業法ハ漁業上ノ公益公安ヲ保持シ私人ノ權利、營業ノ秩序ヲ安全ニスルノ目的ニヨリ制定セラレタルモノナレハ全法施行ノ曉ニ至ルモ現在ノ漁業者ニ對シ全法ニ抵觸セザル限リハ今日ノ實態ニ影響スルコトナク亦將來漁業ヲ爲サントスル者ニ對シテモ敢テ從來ト大ニ其趣ヲ異ニスル所ナク唯々施行ノ際ニ於テ慣行書類ノ提出或ハ免許申請届出等ノ書式及手續上ニ於テ多少ノ手數ヲ要スル事アルハ新法施行上免レ能ハサルナリ然ルニ近來不良ノ徒全法ノ施行ヲ奇貨トシテ安リニ營業者ヲ瞞若シ或ハ既得許可漁業モ之レカ爲ニ消長シ又ハ新ニ漁業ヲ出願セムトスルモ容易ニ許可セサルニ至ル等ノ浮説流言ヲ爲シ營業者ヨリ運動費ト稱シテ多額ノ金員ヲ取集ムル等不都合ノ行動ヲ爲ス者有之哉ニ相聞ヘ候處以上言フ如ク漁業法施行ノ際ニ對シテモ水産獎勵上漁業者ノ營業上勉メテ便宜ヲ與フヘキ義ニ付右不良輩ノ浮説流言ニ惑ハサルコトナクニ法令ノ規定ニヨヅテ手續ヲナシ若シ疑惑ヲ生スルコトアラハ郡市役所町村役場或ハ本縣廳ニ就キテ能ク承合シ其手續ヲ爲スヘシ

明治三十五年六月十七日

石川縣知事 村上 義 雄

○石川縣告示第三號

本年ハ春季以來氣候順ナラス目下夏季ニ際シ既ニ九州地方等ニ於テ惡疫流行ノ兆アルハ吾人共ニ知ル所ナリ加之今回我縣下ノ水害ハ明治二十九年以後ノ洪水ニシテ其被害モ亦尠シトセス抑水害後ニ於テ赤痢又ハ虎列刺病等ノ發生シテ甚ノ慘毒ヲ極メタルハ既往ノ實例ニ於テ昭カナルコトナリトス且ツ之レヨリ先キ縣下ニ於テ赤痢ニ赤痢患者十餘名アリテ未タ蔓延ト云フ程ニ至ラスト雖モ旁以テ警戒ヲ加フヘキノ時期ナリトス就テハ此ノ際浸水ノ害ヲ被アタル者ハ各自明治三十一年

四石川縣令第三十三號市町村掃除規程ニ依リ務メテ清潔法ヲ實施スヘキハ勿論其他荷モ豫防自衛ニ關スル事項ハ敢テ之ヲ等閑ニ付セス自他共ニ慘毒ヲ被ラサル様厚ク注意スヘシ

明治二十五年七月十八日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告諭第三號
我國ニ於ケル虎列拉病ハ明治二十九年以來發生セザリシ處該病ハ本年廣東香港地方ニ於テ發生シ支那各地麻尼拉及我臺灣ニ侵入シ遂ニ佐賀縣長崎縣ヲ始メトシ内地ノ各地ニ蔓延シ目下京都大坂兵庫岡山等本縣ト最モ多ク交通ノ關係アル府縣ニ於テ流行シツ、アルニ依リ本縣ノ如キモ何時該病ノ侵襲ヲ被ラザルトモ計リ難シ又亦痼病モ春來縣下ニ於テ拾余名ノ患者ヲ出シ之亦流行ノ兆アリ抑モ虎列拉病ノ劇烈ニシテ恐ルヘキ者ナルヲハ既ニ吾人共ニ知ル所ナリ而シテ虎列拉及赤痢ノ流行蔓延ヲ爲ス起因ハ種々アリト雖モ多數人々集合ヲナスハ其主ナル者ノ一ナリトス故ニ從來ノ慣行トシテ盂蘭盆又ハ祭禮ノ際多數ノ者集合シ踊ヲ爲ス等々如キハ該病蔓延ノ媒介ヲナシ獨リ衛生上有害ナルノミナラス風俗ノ点ヨリニルモ其害甚シトセス依テ此際各父兄ハ本告諭ノ趣旨ヲ體シ家族ヲシテ盆踊等ノ如キヲ爲サシメサルハ勿論多數人集合ノ場所ニ臨マサル様深ク注意スヘシ

明治二十五年八月十五日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告諭第四號
輸出物二重ハ本縣主要ノ物産ニシテ縣下縣濟ノ消長ニ至大ノ關係ヲ有スルコトハ今更再言ヲ須ヒス爰年當該組合ニ於テ之レカ製品ノ検査ヲ執行シタリシモ情弊隨テ生シ其目的ヲ遂行スルコトヲ得ス即チ去ル明治三十一年七月之ヲ縣ノ施設ニ移シ爾來幾多ノ紛議ヲ排シ著々製品ノ検査ヲ勵行シタル結果著ク市場ノ信用ヲ博取シタルニ拘ハラス近時土傷ト稱スル一種不正増量ノ惡事段盛ニ

行ハレ殆ント底止スル所ナカラント是ヲ以テ本年三月縣令第十八號ヲ以テ検査規則ヲ改正シ相當ノ取締ヲ施行セリ然リト雖モ不正手段ハ受檢後ノ製品ニ就テ行ハル、者頗フル多ク爲メニ再ヒ市場ノ信用ヲ失墜シ橫濱地方ニ於ケル當該取引組合ヨリ之レカ匡正ヲ促カシ來ルモノ當ニ一再而巳ナラス斯クノ如キハ獨リ當業者各自ノ不幸ニ止マラス實ニ縣下經濟ノ休戚ノ繫ル所トス今ニ於テ之レカ救濟ノ途ヲ講スルニ非スハ遂ニ救フヘカラサルノ悲境ニ陥ラントス
之ヲ要スルニ凡百ノ事業ハ素ト信用ヲ基礎ト爲スヘキハ勿論ニシテ殊ニ貿易上ノ業務ニ至リテハ更ニ之レカ必要ヲ認ムルハ一層重且大ナリトス此際各當業者タルモノ深ク縣下物産ノ盛衰ニ著目シ互ニ相戒飾シ荷クモ心得違ナキ様努ムヘシ

明治二十五年九月二十七日

石川縣知事 村上 義雄

○石川縣告諭第五號
新兵入營又ハ滿期兵歸郷ノ際ニ於ケル送迎ニ關シテハ郡市町村吏員ヲシテ屢々注意ヲ促セシヲ以テ漸次弊風ヲ改メタリト雖猶其送迎ニ旗幟ヲ樹テ隊伍ヲ組ミ以テ互ニ行ヲ壯ンニスルヲ競フノ風アリ此等華美虛飾ノ弊ハ軍隊ニ於テ尙フ所ノ質素ノ精神ニ反シ且之カ爲メ無用ノ錢財ヲ糜スルノ結果延ヒテ兵役厭忌ノ媒介タルヤヲ保セス蓋シ在營者ヲシテ後顧ノ憂ナク安シテ軍務ニ忠實ナラシムルモノハ盛大ナル外形ノ送迎ニ因ルニ非スシテ著實親切ナル精神の獎勵ニ基クハ言ヲ俟マサル所ナリ入營者及滿期歸郷者并其關係各人ハ能ク此趣旨ヲ體シテ軍隊ニ於ケル主義ニ乖戾スル之レ等習俗ヲ除却スルコトヲ期スヘシ

明治二十五年十二月十二日

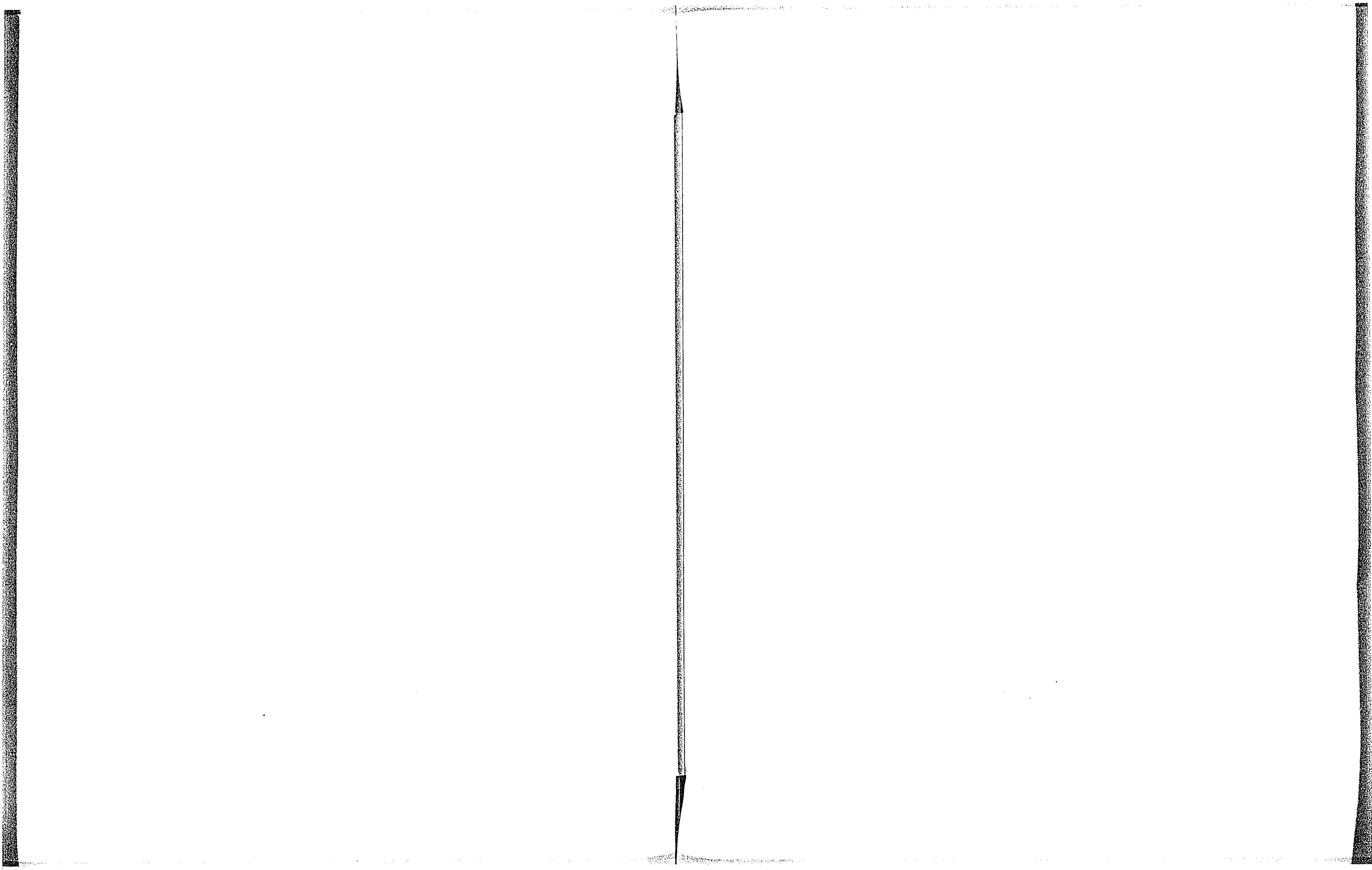
石川縣知事 村上 義雄

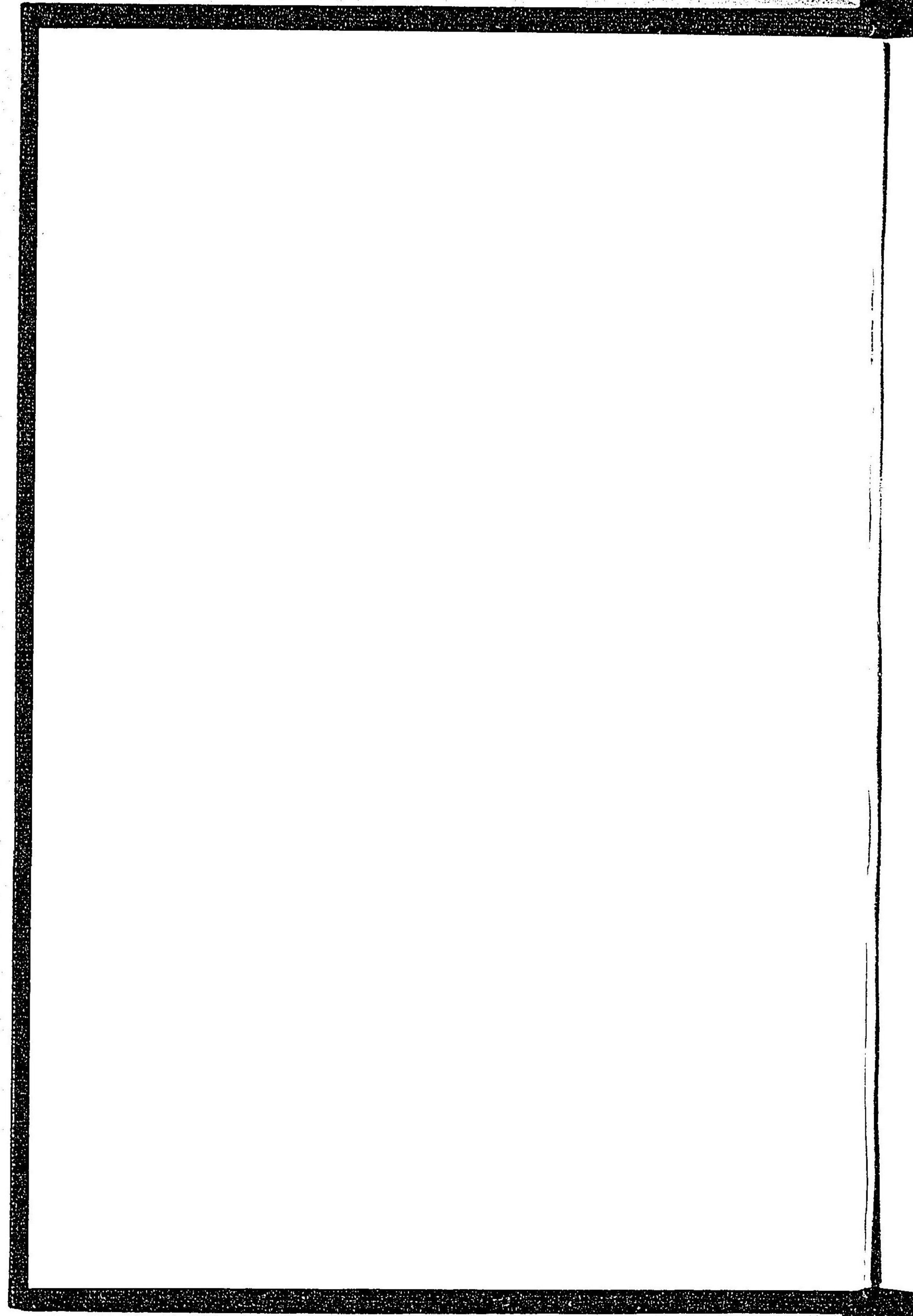
● 廣告

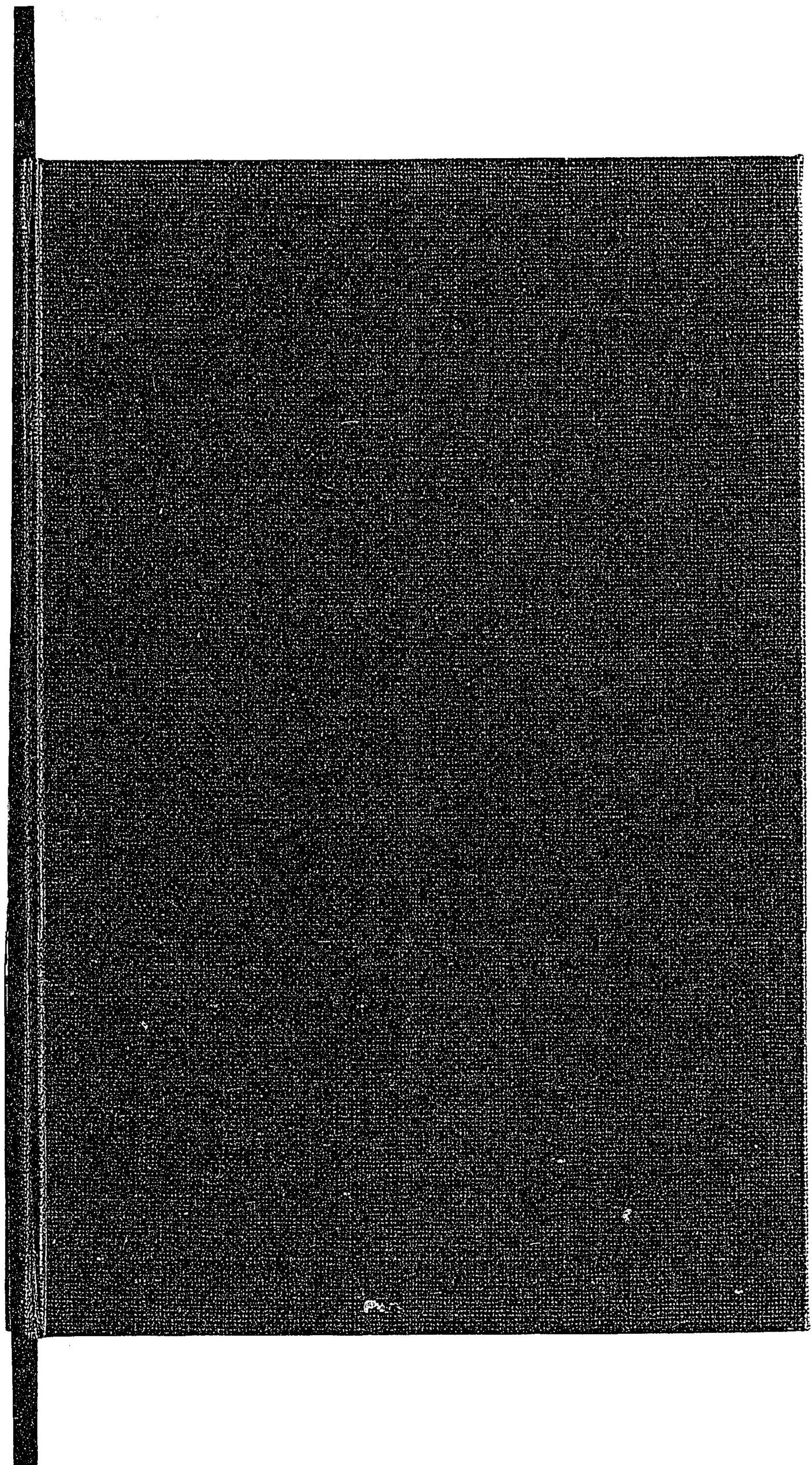
(三)

EX 3 D 49

Vertical text, likely bleed-through from the reverse side of the page. The characters are difficult to decipher due to the high contrast and graininess of the scan, but appear to be arranged in a single column.







禁電子式複写

031174-004-7

CZ-1113-48-04

石川県令達全書

明治26, 28, 30, 35, 36年

石川県

M27-37

BBD-0053



